

アンケート調査結果（速報値）について

介護予防・日常生活圏域二一ズ調査
在宅介護実態調査

調査結果報告書【概要版】

令和8年6月

米沢市 健康福祉部 高齡福祉課

目次

第1章 調査の概要.....	1
1 調査の概要.....	2
(1) 調査の目的	2
(2) 調査設計	2
(3) 回収結果	3
(4) 調査結果の見方	3
第2章 介護予防・日常生活圏域 ニーズ調査結果の概要.....	4
1 心身の健康状態について.....	5
(1) 各種リスク分析	5
(2) 外出に関すること	8
(3) 運動する習慣をつけるためにあると良いもの	14
(4) 携帯電話またはスマートフォンの所持状況	16
(5) 健康状態	17
(6) 治療中、または後遺症のある病気	18
(7) 歯磨きをいつ行っているか	20
(8) 耳の聞こえについて	22
(9) 認知症のイメージ	24
(10) 認知症になったら、どのように暮らしたいか	25
(11) 認知症になったら、どのようなことに不安を感じると思うか	26
(12) 認知症に関する相談窓口の認知度	28
2 社会参加について.....	29
(1) 地域活動等への参加状況	29
(2) 地域活動等への参加意向	30
3 いきがいについて.....	32
(1) やってみたい仕事や地域活動	32
4 支えあい・たすけあいについて.....	34
(1) 普段の生活に必要な支援	34
(2) 隣近所の人に手助けをしてあげられること	36
(3) 成年後見制度に関する相談を市役所や地域包括支援センターでできることについての認知度	38
(4) 将来の備えとして取り組んでいること	39
5 住まい及び暮らしの経済的状況について.....	41
(1) 現在の住居形態	41
(2) 暮らしの経済的状況	42
第3章 在宅介護実態調査結果の概要.....	43
1 当事者の状況について.....	44
(1) 介護保険の利用状況	44
(2) 介護保険以外の支援・サービスについて	45
(3) 施設等への入所・入居の検討状況	49
(4) 現在抱えている疾病	50

(5) 外出の希望	52
(6) やりたいこと	55
(7) 隣近所の方に希望する生活のお手伝い	57
2 介護者について.....	59
(1) 主な介護者の年齢	59
(2) 主な介護者が不安に感じる介護等	60
3 介護者の就労について.....	62
(1) 介護者の離職状況	62
(2) 主な介護者の方の現在の勤務形態	64
(3) 仕事と介護の両立のために希望する支援	65
(4) 今後の就労意向	67

第1章 調査の概要

1 調査の概要

(1) 調査の目的

本調査は、「米沢市高齢者福祉計画・第10期介護保険事業計画」を策定するにあたり、地域の高齢者の生活実態を分析し、高齢者の自立生活を阻む課題（地域課題を含む）や介護ニーズをより的確に把握し、ニーズに合わせた事業展開を行うことを目的として実施した。

(2) 調査設計

① 調査対象

介護予防・日常生活圏域ニーズ調査	調査対象	65歳以上で要介護認定を受けていない方（要支援を含む）
	調査対象者	上記の調査対象者から圏域別に抽出を行った
在宅介護実態調査	調査対象	在宅の要支援・要介護認定者
	調査対象者	上記の調査対象者のうち、「要支援・要介護認定の更新申請・区分変更申請」を行い、令和8年1月19日～令和8年2月13日までの間に認定調査を受けた方

② 調査方法

介護予防・日常生活圏域ニーズ調査	郵送配布－郵送回収 一部は Web 回答
在宅介護実態調査	米沢市介護認定調査員による訪問配布－訪問回収（聞き取り調査）

③ 調査期間

介護予防・日常生活圏域ニーズ調査：令和8年1月21日～2月6日

在宅介護実態調査：令和8年1月19日～2月13日

※遅れ票として、令和8年3月9日までの回答を集計に含めた

(3) 回収結果

	配布数（件）	有効回収数（件）	有効回答率（％）
日常生活圏域二一ズ調査	1,100	734	66.7
第一中学校圏域	180	118	65.6
第二中学校圏域	180	120	66.7
第三中学校圏域	160	102	63.8
第四中学校圏域	160	102	63.8
(旧) 第五中学校圏域	120	77	64.2
第六中学校圏域	100	67	67.0
第七中学校圏域	100	56	56.0
(旧) 南原中学校圏域	100	58	58.0
不明	－	34	－
在宅介護実態調査	118	118	100.0

(4) 調査結果の見方

- ① グラフの「n (number of cases)」はアンケートの有効回収数を示している。
- ② 割合はすべて百分率(％)で表し、小数点第2位を四捨五入して算出している。従って、合計が100.0％にならない場合もある。
- ③ 複数回答の場合、回答の合計割合が100.0％を超える場合がある。
- ④ 設問文・選択肢の文章を、意味が変わらない程度に簡略化している場合がある。
- ⑤ 調査結果において表記されている【 】は、類似した複数の選択肢を合算した場合に使用している。

第2章 介護予防・日常生活圏域 ニーズ調査結果の概要

1 心身の健康状態について

(1) 各種リスク分析

【各種リスク分析】

- 各種リスク分析では、「認知機能リスク」の該当者が全体では46.2%と最も高く、次いで「うつリスク」が38.3%、「転倒リスク」が33.7%となっている。
- 前回調査と比べると、「閉じこもりリスク」が前回から7.2ポイント、「IADL 低下」が7.0ポイント低下している。
- 性別では、女性は男性よりもリスク該当者割合がやや高いものが多くなっている。
- 年齢別では、年齢階層が高くなるにつれて該当者割合は増加傾向にあり、中でも「運動器機能リスク」「転倒リスク」「閉じこもりリスク」「IADL 低下」は顕著となっている。年齢の上昇に伴い転倒リスクや閉じこもりリスクの増加がみられることから、運動機能の維持・向上や外出機会の確保など、フレイル予防や社会参加の促進に向けた取り組みを進めていくことが重要である。
- 圏域別では、【第二中学校圏域】は「低栄養リスク」が、【第三中学校圏域】は「閉じこもりリスク」「口腔機能リスク」「認知機能リスク」が、【第六中学校圏域】は「IADL 低下」が、【(旧) 南原中学校圏域】は「運動器機能リスク」「転倒リスク」「うつリスク」が他の圏域よりも高い割合となっている。
- 要介護度別では、「低栄養リスク」以外の半数以上が【要支援1・2】の割合が高くなっており、中でも「閉じこもりリスク」は差が大きくなっている。

高齢者リスク分析【性別、年齢別、圏域別、状態像別】

(%)

	n=	運動器機能 リスク	転倒リスク	閉じこもり リスク	低栄養リスク	口腔機能 リスク	認知機能 リスク	うつリスク	IADL低下
全体	734	12.7	33.7	17.3	1.1	22.3	46.2	38.3	11.0
前回調査	867	17.2	34.5	24.5	1.5	24.1	44.9	40.9	18.0
性別	男性	368	11.1	34.5	16.8	0.8	23.1	44.8	37.2
	女性	356	14.3	32.6	18.3	1.4	21.6	47.8	39.9
年齢別	65～69歳	116	6.9	25.0	10.3	-	11.2	42.2	40.5
	70～74歳	176	6.3	29.0	12.5	1.1	22.2	40.9	37.5
	75～79歳	213	8.9	31.0	14.1	1.4	19.2	46.0	34.7
	80～84歳	117	18.8	37.6	24.8	0.9	31.6	44.4	41.9
	75歳以上	104	31.7	51.0	32.7	1.9	28.8	59.6	39.4
圏域別	第一中学校圏域	118	10.2	34.7	15.3	1.7	15.3	45.8	43.2
	第二中学校圏域	120	10.0	32.5	15.8	2.5	22.5	44.2	30.8
	第三中学校圏域	102	15.7	38.2	26.5	1.0	30.4	53.9	46.1
	第四中学校圏域	102	14.7	33.3	17.6	1.0	22.5	41.2	42.2
	(旧) 第五中学校圏域	77	16.9	35.1	19.5	-	22.1	50.6	29.9
	第六中学校圏域	67	11.9	32.8	11.9	-	28.4	50.7	34.3
	第七中学校圏域	56	8.9	23.2	14.3	1.8	10.7	44.6	37.5
	(旧) 南原中学校圏域	58	17.2	43.1	19.0	-	24.1	46.6	48.3
要介護度別	一般高齢者	710	12.3	32.8	16.1	1.1	21.5	45.8	38.0
	要支援1・2	12	33.3	58.3	83.3	-	66.7	66.7	75.0

【各種リスク分析の関連項目】

- 体力については、『運動器機能リスク』や『転倒リスク』、『閉じこもりリスク』などに関連する日常生活に必要な動きに関する項目は、性別では大きな差はなかった。一方、年齢別では年齢階層が高くなるにつれて割合が上昇している。中でも、「過去1年間の転倒経験」「転倒に対する不安」「週あたりの外出状況」などは顕著となっている。
- 外出状況は「転倒に対する不安」「週あたりの外出状況」「昨年と比較した外出状況」など、前回調査から減少傾向がみられる。一方、「友人の家を訪ねること」は前回調査から5.3ポイント増加している。外出全体は減少しているものの、転倒への不安の高まりにより外出行動が限られ、安全で安心感のある外出(友人宅訪問)へと変化していると考えられる。社会的孤立を防ぐため、交流の場の充実や外出支援が必要である。
- 外出する際の移動手段については、「自動車(自分で運転)」が74.3%と最も高くなっているが、【女性】の割合は男性よりも低くなっている。また、年齢差もみられ、年齢階層が高くなるにつれて割合が低下している。
- 運動する習慣をつけるためにあると良いものについては、「自宅でできるメニュー」が48.9%と最も高く、次いで、「友人、仲間」が37.2%、「散歩コース・公園」が36.2%となっている。また、今回調査では、携帯電話やスマートフォンの所持率が86.6%と前回調査から6.2ポイント上昇しており、前回調査に引き続き、低い年齢階層ほど所持率が高い傾向がみられる。これらを踏まえ、自宅で取り組めるメニューの検討などオンラインを活用した取り組みを検討していく必要がある。
- 食べることについては、『口腔機能リスク』に関連する項目において、「咀嚼機能(半年前と比べた固いものの食べにくさ)」「口の渇きが気になること」の割合は2～3割台となっており、口腔機能の低下がみられる。口腔機能の低下は、食事量の減少や栄養状態の悪化を招き、フレイルの進行や要介護状態となるリスクを高めるおそれがあるため、オーラルフレイル予防の取り組みが重要となる。
- 毎日の生活については、『IADL(手段的日常生活動作)低下』などに関連する項目は年齢階層が高くなるにつれて割合が上昇しているものが多くあり、中でも、「バスや電車を使って1人で外出すること」「食品・日用品の買物をしていること」は顕著となっている。加齢に伴いIADLの低下がみられることから、高齢者が自立した生活を継続できるよう、外出支援や買い物・調理などの日常生活動作の維持・向上に向けた介護予防の取り組みを推進していくことが重要である。
- 現在の健康状態は、『よい』(「とてもよい」「まあよい」の合計)が80.7%、『よくない』(「あまりよくない」「よくない」の合計)が17.5%となっている。
- 現在治療中、または後遺症のある病気は、「高血圧」が54.1%と最も高く、次いで「目の病気」が21.9%、「高脂血症(脂質異常)」が18.8%となっているが、【男性】は女性より「高血圧」「心臓病」「糖尿病」「腎臓・前立腺の病気」などが、【女性】は男性よりも「高脂血症(脂質異常)」「筋骨格の病気(骨粗しょう症、関節症等)」などの割合が高くなっている。

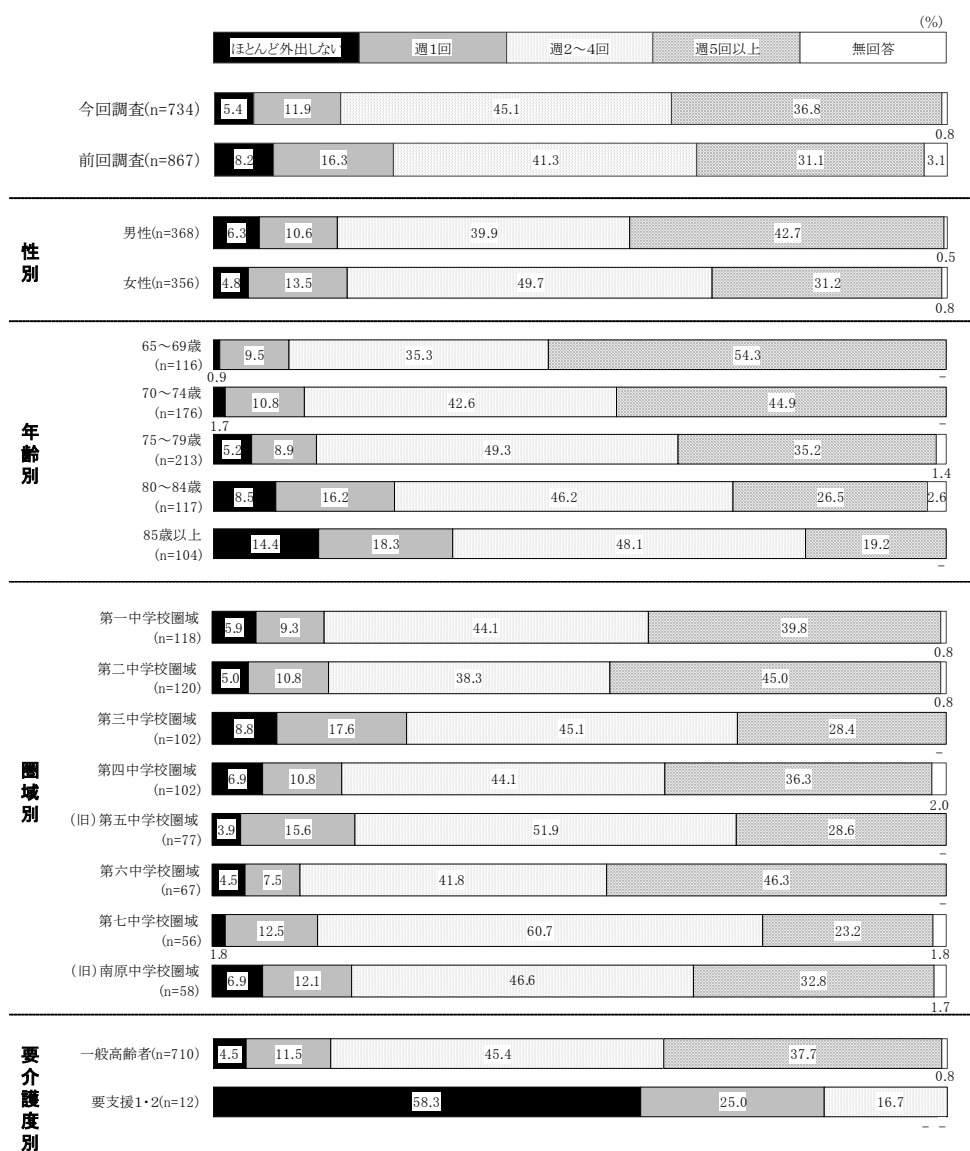
- 『うつリスク』に関連する項目では、「気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがある」「興味がわかない、心から楽しめないと感じたりすることがある」の割合は2～3割台となっている。加齢や生活習慣に起因する健康課題に加え、うつリスクも一定程度みられることから、身体的健康の維持だけでなく、精神的健康や社会参加の維持を含めた総合的な健康づくりの取り組みを進めていくことが重要である。
- 認知症については、「認知症の症状がある、または家族に認知症の症状がある人がいる」は9.9%だが、【65～69 歳】【80～84 歳】【85 歳以上】の割合は1割台と高くなっている。また、認知症に関する相談窓口の認知度は33.8%と前回調査から6.8ポイント上昇しており、改善がみられるものの、引き続き周知を図っていく必要がある。(ニーズ調査問8(1))

(2) 外出に関すること

① 週当たりの外出状況

問2 (6) 週に1回以上は外出していますか。(○は1つ)

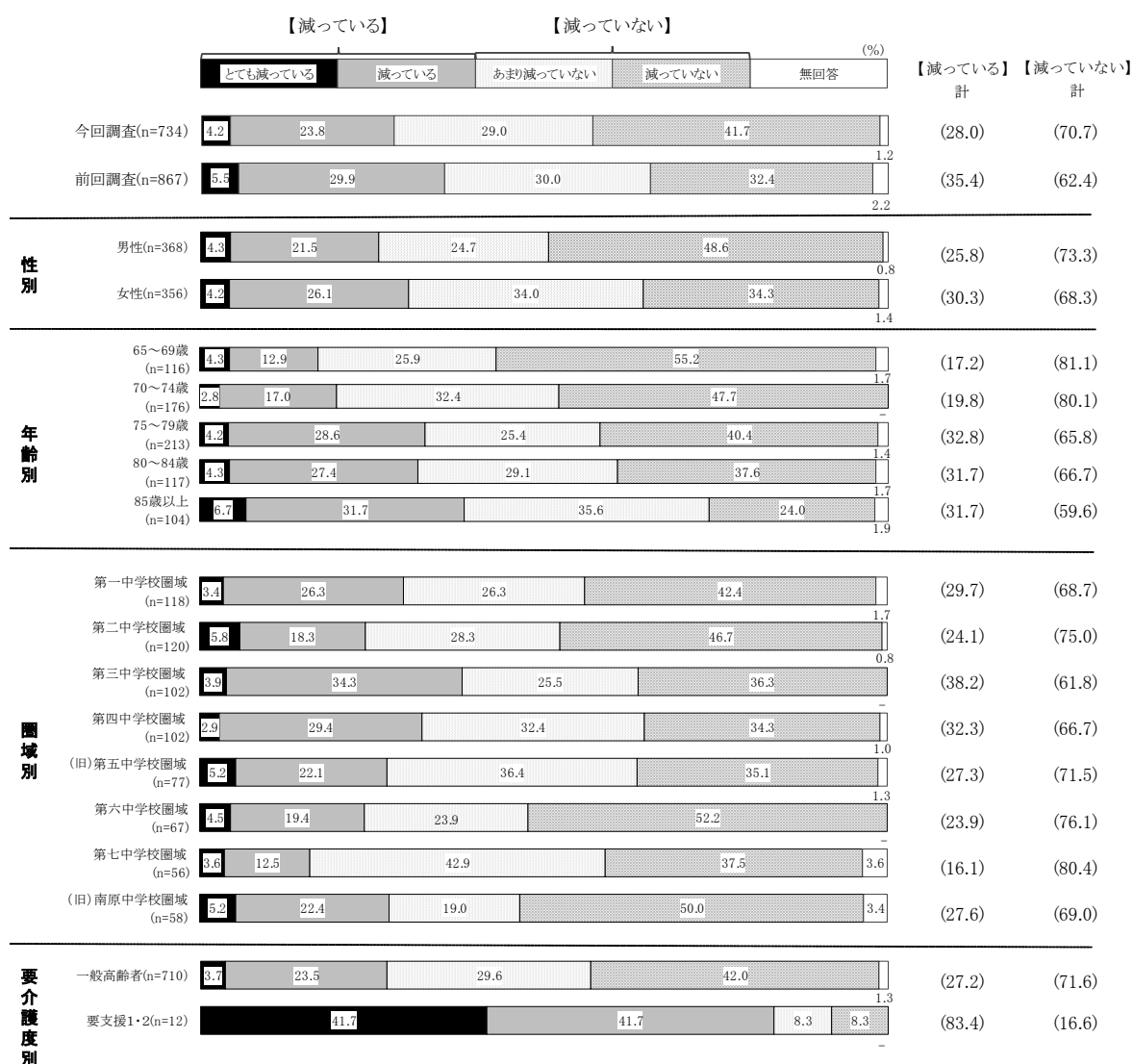
- ▶週当たりの外出状況は、「週2～4回」が45.1%と最も高く、次いで、「週5回以上」が36.8%、「週1回」が11.9%となっている。
- ▶前回調査と比べると、「週5回以上」の割合が前回から5.7ポイント上昇している。
- ▶性別でみると、『男性』は女性よりも「週5回以上」が、『女性』は男性よりも「週2～4回」の割合が高くなっている。
- ▶年齢別でみると、年齢階層が高くなるにつれて「ほとんど外出しない」の割合が上昇している。
- ▶圏域別でみると、『第六中学校圏域』は「週5回以上」の割合が他の圏域よりも高くなっている。
- ▶要介護度別でみると、『要支援1・2』は一般高齢者よりも「ほとんど外出しない」の割合が高くなっている。



② 昨年と比較した外出状況

問2 (7) 昨年と比べて外出の回数が減っていますか。(○は1つ)

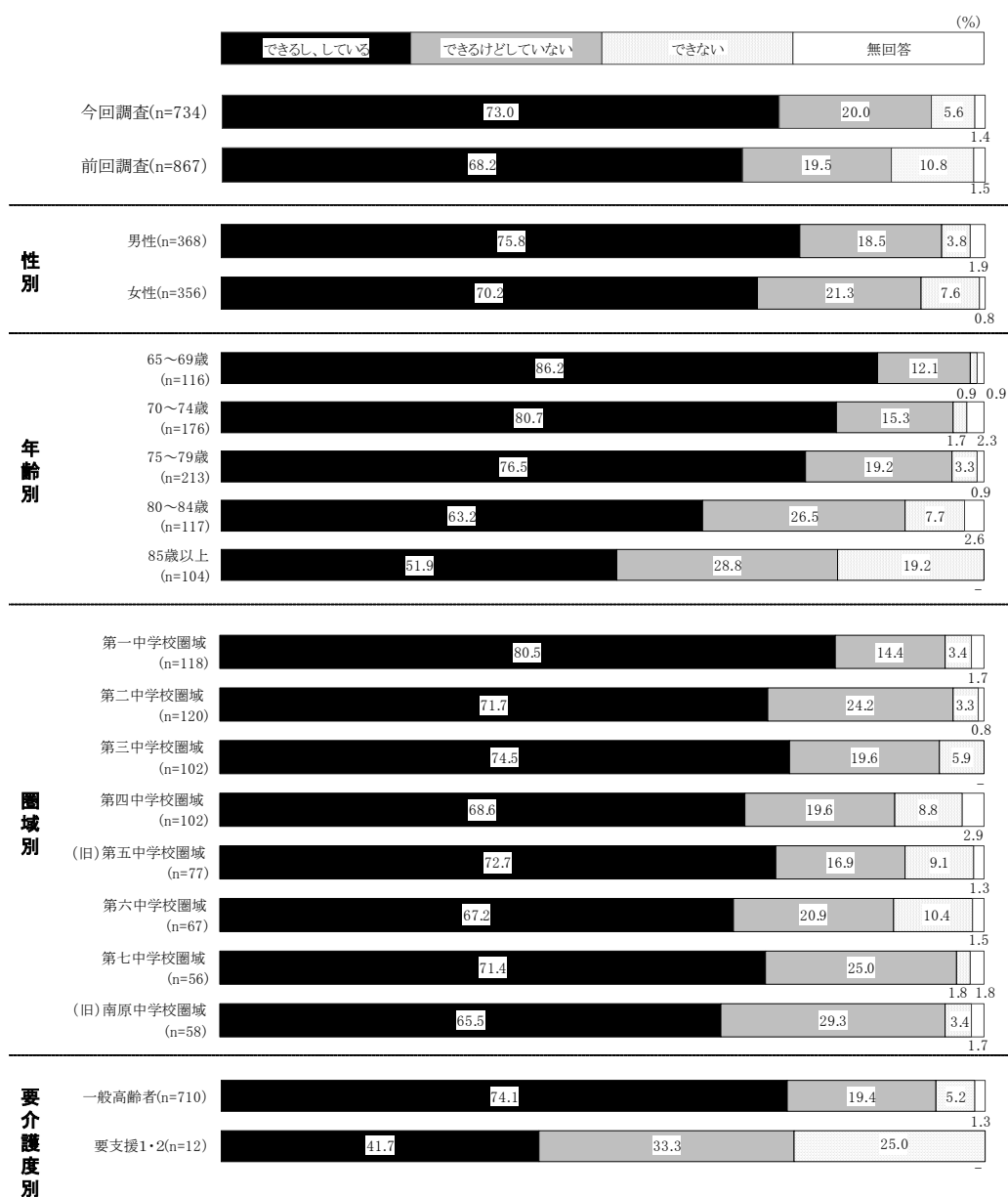
- ▶ 昨年と比較した外出状況は、「減っていない」が41.7%と最も高く、次いで、「あまり減っていない」が29.0%、「減っている」が23.8%となっている。また、【減っている】(とても減っている+減っている)は28.0%、【減っていない】(あまり減っていない+減っていない)は70.7%となっている。
- ▶ 前回調査と比べると、「減っていない」の割合が前回から9.3ポイント上昇し、「減っている」の割合が前回から6.1ポイント低下している。
- ▶ 性別でみると、『男性』は女性よりも【減っていない】の割合が、『女性』は男性よりも【減っている】の割合が高くなっている。
- ▶ 年齢別でみると、年齢階層が低くなるにつれて【減っていない】の割合が上昇している。
- ▶ 圏域別でみると、『第三中学校圏域』は【減っている】の割合が他の圏域よりも高くなっている。
- ▶ 要介護度別でみると、『要支援1・2』は一般高齢者よりも「とても減っている」の割合が高くなっている。



③ バスや電車を使って1人で外出すること

問4（4）バスや電車を使って1人で外出していますか。（自家用車でも可）

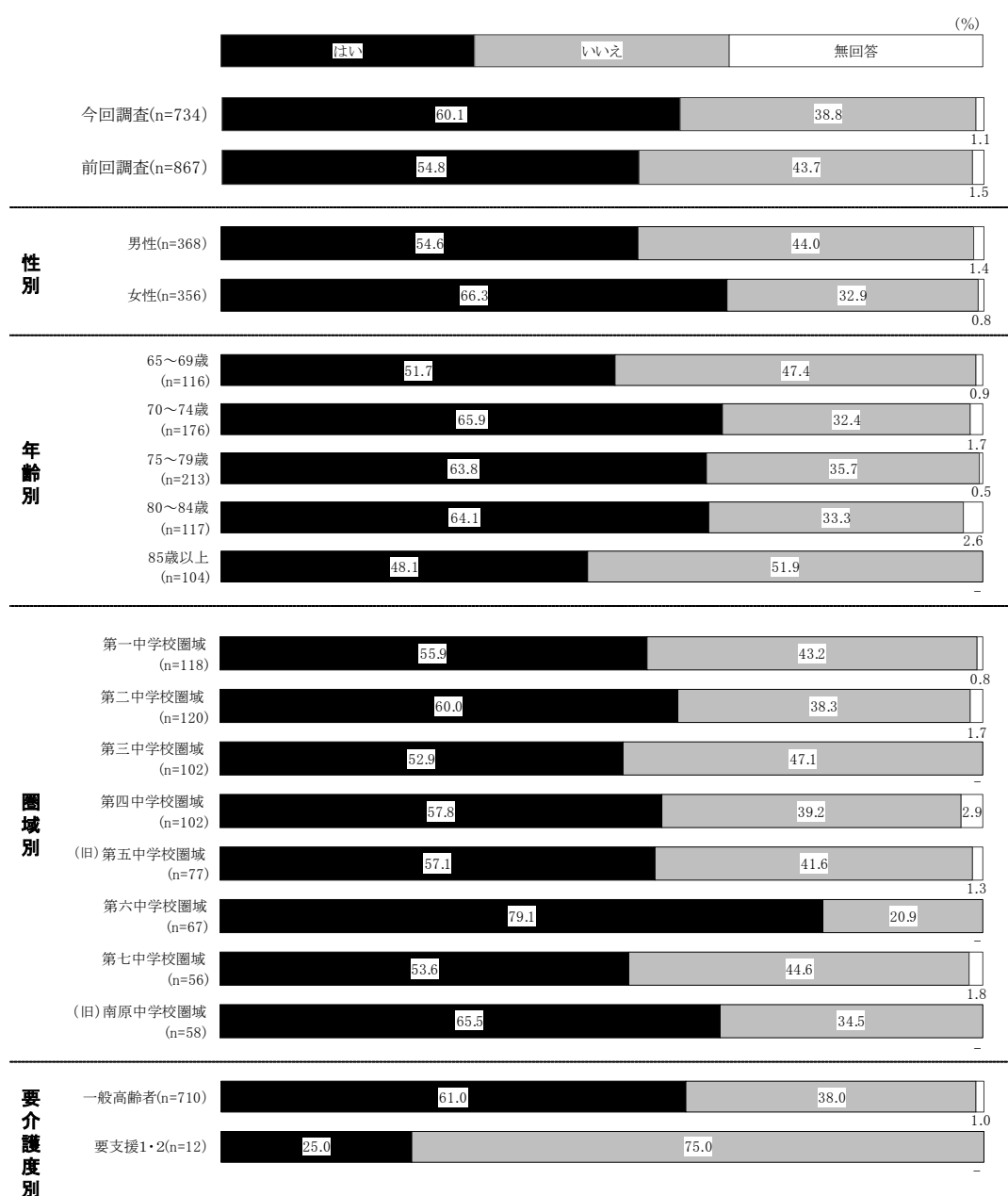
- ▶バスや電車を使って1人で外出しているかは、「できるし、している」が73.0%と最も高く、次いで、「できるけどしていない」が20.0%、「できない」が5.6%となっている。
- ▶前回調査と比べると、「できない」の割合が前回から5.2ポイント低下している。
- ▶性別でみると、『男性』は女性よりも「できるし、している」の割合が高くなっている。
- ▶年齢別でみると、年齢階層が高くなるにつれて「できるし、している」の割合が低下している。
- ▶圏域別でみると、『第一中学校圏域』は「できるし、している」の割合が他の圏域よりも高くなっている。
- ▶要介護度別でみると、『要支援1・2』は一般高齢者よりも「できるし、している」の割合が低くなっており、「できるけどしていない」「できない」の割合は一般高齢者よりも高くなっている。



④ 友人の家を訪ねること

問4 (9) 友人の家を訪ねていますか。(○は1つ)

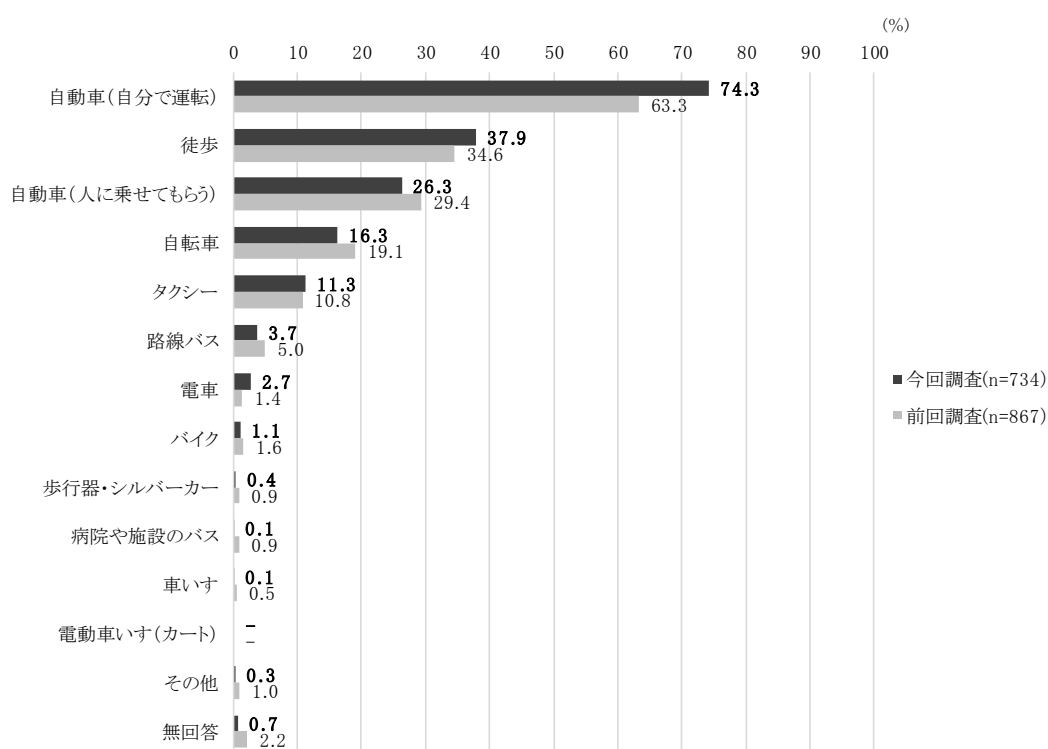
- ▶ 友人の家を訪ねているかは、「はい」が 60.1%、「いいえ」が 38.8%となっている。
- ▶ 前回調査と比べると、「はい」の割合が前回から 5.3 ポイント上昇している。
- ▶ 性別でみると、『女性』は男性よりも「はい」の割合が高くなっている。
- ▶ 年齢別でみると、『85 歳以上』は「はい」の割合が他の年齢階層よりも低くなっている。
- ▶ 圏域別でみると、『第六中学校圏域』は「はい」の割合が他の圏域よりも高くなっている。
- ▶ 要介護度別でみると、『一般高齢者』は要支援 1・2 よりも「はい」の割合が高くなっている。



⑤ 外出する際の移動手段

問2（8）外出する際の移動手段は何ですか。（○はいくつでも）

- ▶外出する際の移動手段は、「自動車（自分で運転）」が74.3%と最も高く、次いで、「徒歩」が37.9%、「自動車（人に乗せてもらう）」が26.3%となっている。
- ▶前回調査と比べると、「自動車（自分で運転）」の割合が前回から11.0ポイント上昇している。



- ▶性別でみると、『男性』は女性よりも「自動車（自分で運転）」が、『女性』は男性よりも「自動車（人に乗せてもらう）」の割合が高くなっている。
- ▶年齢別でみると、年齢階層が高くなるにつれて「自動車（自分で運転）」の割合が低下し、「自動車（人に乗せてもらう）」の割合が上昇している。『85 歳以上』では、「タクシー」の割合が他の年齢階層よりも高くなっている。
- ▶圏域別でみると、『第七中学校圏域』は「自動車（自分で運転）」の割合が他の圏域よりも高くなっている。
- ▶要介護度別でみると、『要支援 1・2』は一般高齢者よりも「自動車（自分で運転）」の割合が低くなっている。一方で「自動車（人に乗せてもらう）」「タクシー」の割合は一般高齢者よりも高くなっている。

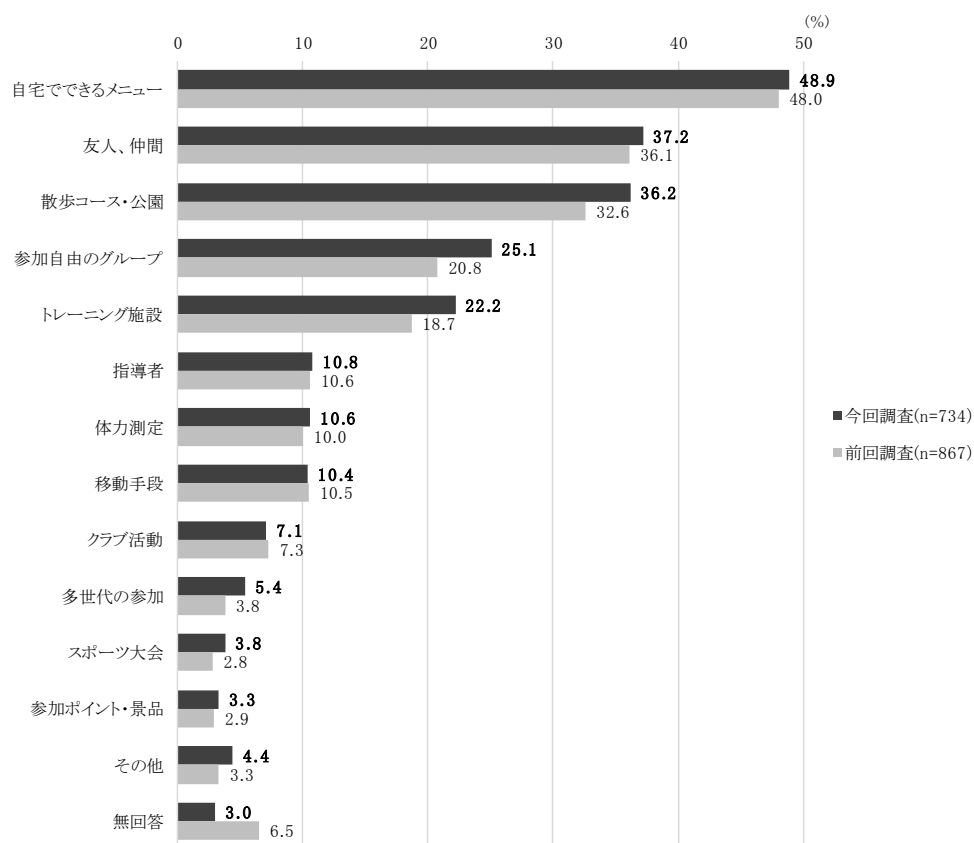
(%)

		n=	自動車 (自分で運転)	徒歩	自動車 (人に乗せてもらう)	自転車	タクシー	路線バス	電車	バイク	歩行器・シルバーク	車いす	電動車いす(カート)	その他
全体		734	74.3	37.9	26.3	16.3	11.3	3.7	2.7	1.1	0.4	0.1	-	0.3
性別	男性	368	85.3	38.0	12.5	16.8	9.2	2.7	2.7	1.9	-	0.3	-	0.3
	女性	356	62.9	37.9	40.7	16.0	13.8	4.8	2.8	0.3	0.8	-	-	0.3
年齢別	65～69歳	116	89.7	36.2	15.5	19.0	3.4	3.4	6.0	2.6	-	-	-	-
	70～74歳	176	87.5	39.8	17.6	18.2	2.3	0.6	1.7	1.7	-	-	-	-
	75～79歳	213	79.3	38.0	24.4	15.0	11.7	3.3	2.3	0.5	0.9	-	-	-
	80～84歳	117	58.1	35.9	32.5	19.7	17.1	5.1	3.4	0.9	-	-	-	1.7
	85歳以上	104	43.3	39.4	50.0	9.6	28.8	8.7	1.0	-	1.0	1.0	-	-
圏域別	第一中学校圏域	118	73.7	50.8	26.3	24.6	16.9	7.6	5.9	2.5	-	-	-	-
	第二中学校圏域	120	69.2	47.5	29.2	19.2	12.5	5.8	5.0	-	-	-	-	-
	第三中学校圏域	102	66.7	37.3	33.3	15.7	9.8	6.9	2.0	-	1.0	-	-	-
	第四中学校圏域	102	70.6	40.2	32.4	19.6	15.7	2.0	2.0	2.0	-	-	-	-
	(旧) 第五中学校圏域	77	75.3	27.3	26.0	11.7	11.7	1.3	1.3	1.3	-	-	-	1.3
	第六中学校圏域	67	80.6	29.9	22.4	16.4	4.5	-	1.5	1.5	3.0	-	-	-
	第七中学校圏域	56	85.7	21.4	25.0	8.9	1.8	-	-	1.8	-	-	-	-
	(旧) 南原中学校圏域	58	75.9	25.9	15.5	5.2	13.8	1.7	-	-	-	1.7	-	-
要介護度別	一般高齢者	710	75.6	38.5	25.6	16.5	10.6	3.5	2.8	1.1	0.4	-	-	0.3
	要支援 1・2	12	25.0	25.0	50.0	8.3	41.7	16.7	-	-	-	8.3	-	-

(3) 運動する習慣をつけるためにあると良いもの

問2 (9) 運動する習慣をつけるためにあると良いと思うものは何ですか。(○はいくつでも)

- ▶運動する習慣をつけるためにあると良いと思うものは、「自宅でできるメニュー」が 48.9%と最も高く、次いで、「友人、仲間」が 37.2%、「散歩コース・公園」が 36.2%となっている。
- ▶前回調査と比べると、特筆すべき差はみられなかった。



- ▶性別でみると、『男性』は女性よりも「トレーニング施設」が、『女性』は「自宅でできるメニュー」「参加自由のグループ」の割合が高くなっている。
- ▶年齢別でみると、年齢階層が低くなるにつれて「トレーニング施設」の割合が上昇している。
- ▶圏域別でみると、『第七中学校圏域』は「自宅でできるメニュー」の割合が他の圏域よりも高くなっている。
- ▶要介護度別でみると、『要支援1・2』は一般高齢者よりも「友人、仲間」が、『一般高齢者』は要支援1・2よりも「散歩コース・公園」「参加自由のグループ」の割合が高くなっている。

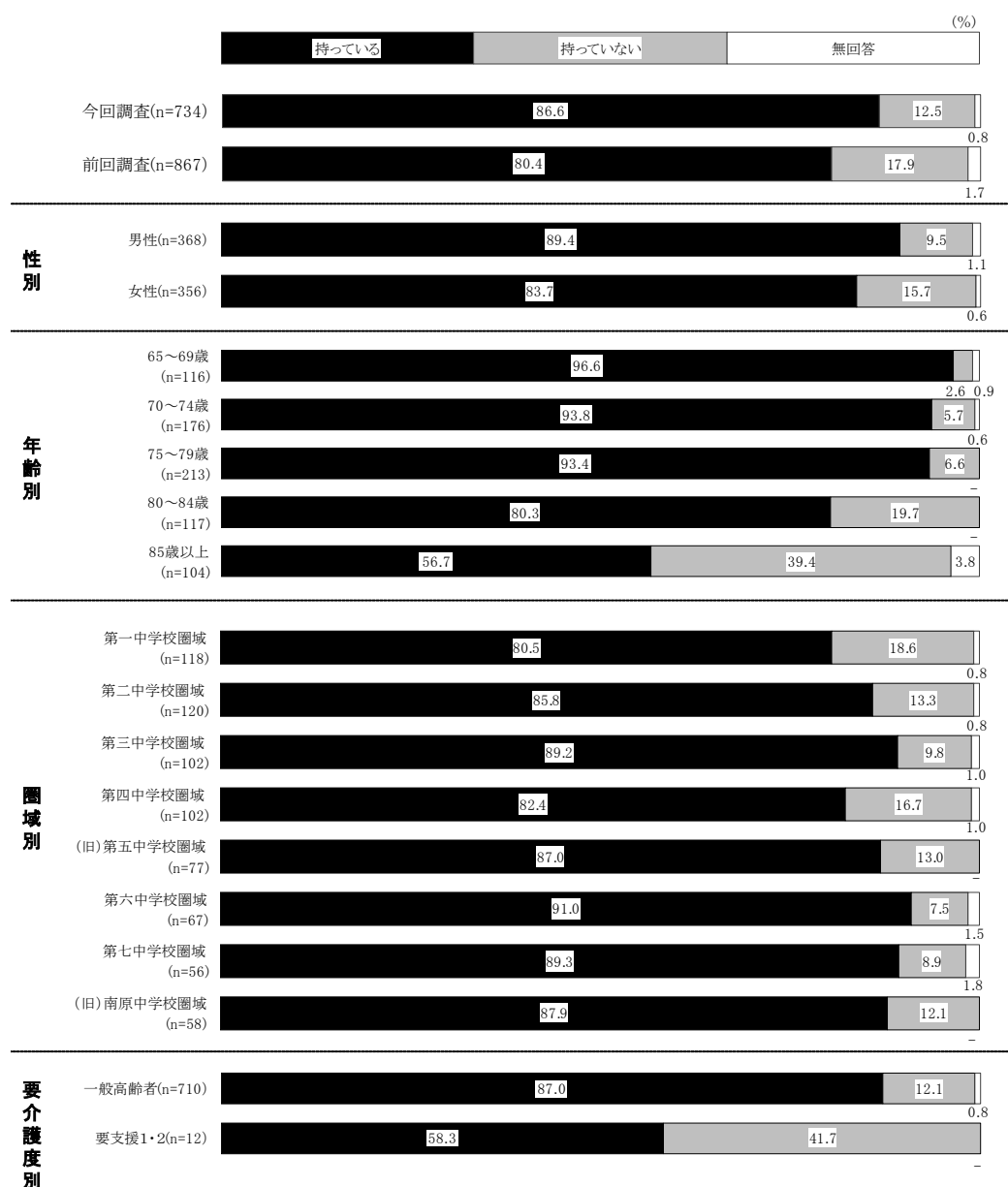
												(%)
		n=	自宅でできるメニュー	友人、仲間	散歩コース・公園	参加自由のグループ	トレーニング施設	指導者	体力測定	移動手段	クラブ活動	多世代の参加
全体		734	48.9	37.2	36.2	25.1	22.2	10.8	10.6	10.4	7.1	5.4
性別	男性	368	42.7	35.6	38.6	17.4	26.1	7.9	9.2	7.1	7.1	4.3
	女性	356	55.1	38.5	33.7	33.1	18.3	14.0	12.4	14.0	7.0	6.7
年齢別	65～69歳	116	44.8	29.3	37.1	29.3	34.5	19.8	12.9	8.6	7.8	7.8
	70～74歳	176	50.0	38.1	41.5	25.6	27.3	8.0	11.4	6.8	8.5	7.4
	75～79歳	213	49.8	40.4	39.0	24.4	21.1	7.5	10.3	11.7	5.6	5.2
	80～84歳	117	47.0	39.3	30.8	29.9	14.5	12.8	10.3	6.8	9.4	3.4
	85歳以上	104	52.9	33.7	26.0	16.3	10.6	10.6	8.7	20.2	3.8	2.9
圏域別	第一中学校圏域	118	47.5	39.8	39.8	29.7	20.3	14.4	13.6	12.7	8.5	5.1
	第二中学校圏域	120	52.5	39.2	36.7	27.5	28.3	13.3	10.8	12.5	7.5	5.0
	第三中学校圏域	102	50.0	37.3	40.2	22.5	24.5	11.8	7.8	9.8	7.8	6.9
	第四中学校圏域	102	47.1	42.2	45.1	20.6	9.8	4.9	11.8	7.8	7.8	3.9
	(旧)第五中学校圏域	77	48.1	36.4	31.2	28.6	22.1	5.2	6.5	7.8	11.7	5.2
	第六中学校圏域	67	41.8	31.3	31.3	17.9	22.4	14.9	13.4	11.9	4.5	7.5
	第七中学校圏域	56	57.1	30.4	23.2	30.4	26.8	12.5	10.7	7.1	-	7.1
	(旧)南原中学校圏域	58	53.4	34.5	20.7	24.1	15.5	12.1	10.3	17.2	6.9	5.2
要介護度別	一般高齢者	710	49.0	36.8	36.6	25.4	22.7	11.0	10.8	10.4	6.9	5.5
	要支援1・2	12	50.0	58.3	25.0	16.7	-	-	8.3	8.3	8.3	8.3

			(%)		
		n=	スポーツ大会	参加ポイント・景品	その他
全体		734	3.8	3.3	4.4
性別	男性	368	6.0	2.2	5.4
	女性	356	1.7	4.5	3.4
年齢別	65～69歳	116	3.4	8.6	4.3
	70～74歳	176	4.5	3.4	3.4
	75～79歳	213	3.3	2.3	5.2
	80～84歳	117	6.0	2.6	0.9
	85歳以上	104	1.0	-	8.7
圏域別	第一中学校圏域	118	4.2	3.4	4.2
	第二中学校圏域	120	4.2	3.3	2.5
	第三中学校圏域	102	3.9	1.0	3.9
	第四中学校圏域	102	2.0	2.9	4.9
	(旧)第五中学校圏域	77	5.2	1.3	2.6
	第六中学校圏域	67	6.0	6.0	10.4
	第七中学校圏域	56	1.8	1.8	3.6
	(旧)南原中学校圏域	58	3.4	3.4	5.2
要介護度別	一般高齢者	710	3.9	3.4	4.5
	要支援1・2	12	-	-	-

(4) 携帯電話またはスマートフォンの所持状況

問4 (17) ご自分の携帯電話またはスマートフォンを持っていますか。(○は1つ)

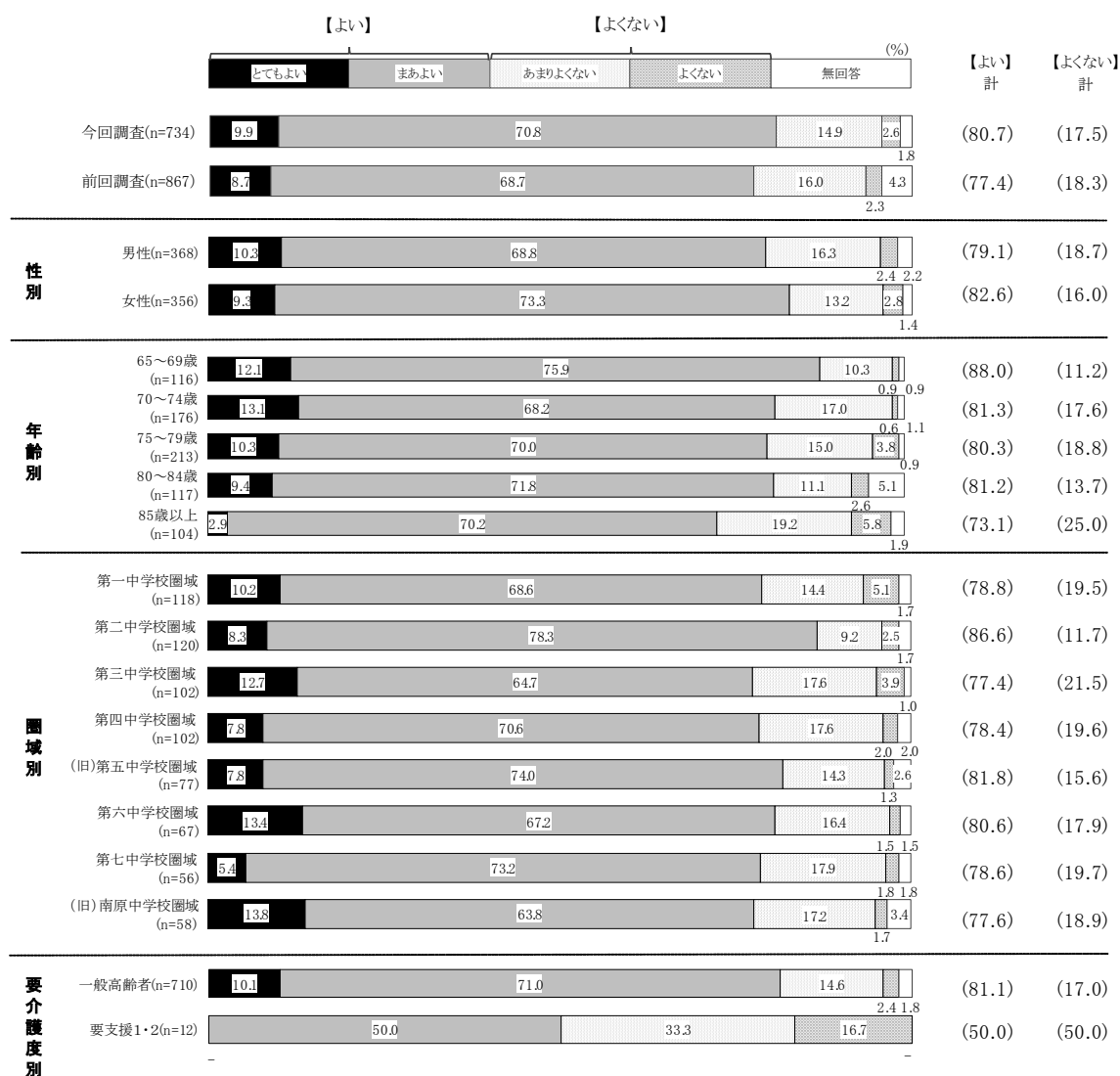
- ▶携帯電話またはスマートフォンの所持状況は、「持っている」が86.6%、「持っていない」が12.5%となっている。
- ▶前回調査と比べると、「持っている」の割合が前回から6.2ポイント上昇している。
- ▶性別でみると、『男性』は女性よりも「持っている」の割合が高くなっている。
- ▶年齢別でみると、年齢階層が高くなるにつれて「持っている」の割合が低下している。
- ▶圏域別でみると、『第六中学校圏域』は「持っている」の割合が他の圏域よりも高くなっている。
- ▶要介護度別でみると、『要支援1・2』は一般高齢者よりも「持っていない」の割合が高くなっている。



(5) 健康状態

問7 (1) 現在のあなたの健康状態はいかがですか。(○は1つ)

- ▶現在の健康状態は、「まあよい」が 70.8%と最も高く、次いで、「あまりよくない」が 14.9%、「とてもよい」が 9.9%となっている。また、【よい】(とてもよい+まあよい)は、80.7%、【よくない】(あまりよくない+よくない)は、17.5%となっている。
- ▶前回調査と比べると、特筆すべき差はみられなかった。
- ▶性別でみると、『男性』は女性よりも【よくない】が、『女性』は男性よりも【よい】の割合が高くなっている。
- ▶年齢別でみると、『70～74歳』から年齢階層が高くなるにつれて「とてもよい」の割合が低下している。
- ▶圏域別でみると、『第二中学校圏域』は「まあよい」の割合が他の圏域よりも高くなっている。
- ▶要介護度別でみると、『一般高齢者』は要支援1・2よりも【よい】が、『要支援1・2』は一般高齢者よりも【よくない】の割合が高くなっている。

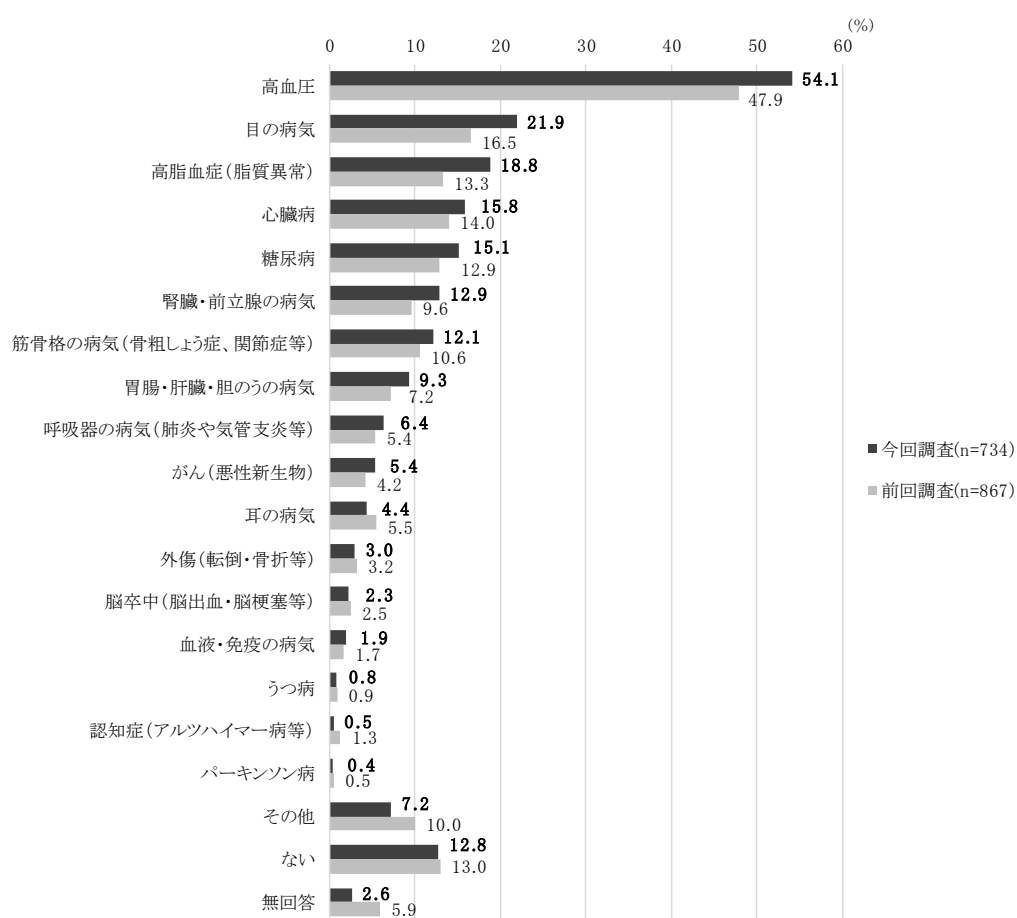


(6) 治療中、または後遺症のある病気

問7 (7) 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。(○はいくつでも)

▶ 治療中、後遺症のある病気は、「高血圧」が54.1%と最も高く、次いで、「目の病気」が21.9%、「高脂血症（脂質異常）」が18.8%となっている。

▶ 前回調査と比べると、上昇しているものが多く、中でも「高血圧」が前回から6.2ポイント上昇している。



- ▶性別でみると、特筆すべき差はみられなかった。
- ▶年齢別でみると、『80～84 歳』は「高血圧」の割合が他の年齢階層よりも高くなっている。また、年齢階層が高くなるにつれて「高脂血症（脂質異常）」の割合が低下している。
- ▶圏域別でみると、『（旧）南原中学校圏域』は「高血圧」の割合が他の圏域よりも高くなっている。
- ▶要介護度別でみると、『一般高齢者』は要支援 1・2 よりも「高血圧」が、『要支援 1・2』は一般高齢者よりも「目の病気」「心臓病」などの割合が高くなっている。

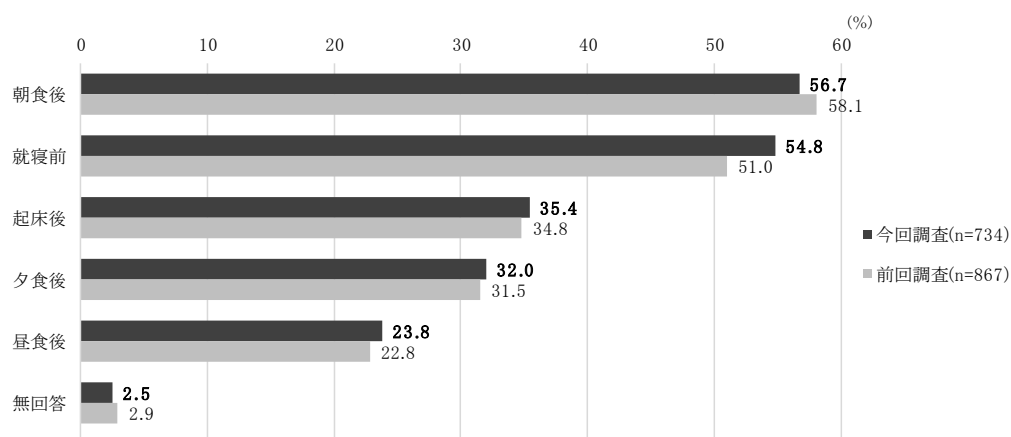
		n=	高血圧	目の病気	高脂血症（脂質異常）	心臓病	糖尿病	腎臓・前立腺の病気	筋骨格の病気（骨粗しょう症、関節症等）	胃腸・肝臓・胆のうの病気	（呼吸器の病気（肺炎や気管支炎等）	がん（悪性新生物）	耳の病気	外傷（転倒・骨折等）	脳卒中（脳出血・脳梗塞等）
全体		734	54.1	21.9	18.8	15.8	15.1	12.9	12.1	9.3	6.4	5.4	4.4	3.0	2.3
性別	男性	368	55.7	20.7	11.7	18.2	17.4	22.0	6.0	10.3	7.1	6.8	4.3	3.0	3.8
	女性	356	52.5	23.3	26.1	13.8	12.9	3.4	18.3	7.6	5.3	4.2	4.2	3.1	0.8
年齢別	65～69歳	116	45.7	18.1	25.9	7.8	10.3	5.2	8.6	7.8	4.3	3.4	2.6	1.7	-
	70～74歳	176	50.0	19.9	22.7	11.4	11.9	10.2	10.2	4.5	6.3	8.0	4.0	2.3	2.8
	75～79歳	213	58.7	25.4	20.2	19.7	22.5	16.0	15.5	12.7	6.1	4.2	2.8	5.2	2.3
	80～84歳	117	62.4	23.1	13.7	17.9	16.2	9.4	9.4	9.4	8.5	5.1	6.0	1.7	1.7
	85歳以上	104	52.9	21.2	7.7	23.1	10.6	23.1	16.3	10.6	5.8	6.7	7.7	2.9	4.8
圏域別	第一中学校圏域	118	51.7	19.5	20.3	14.4	19.5	16.9	12.7	9.3	3.4	6.8	6.8	3.4	0.8
	第二中学校圏域	120	50.8	23.3	21.7	15.0	17.5	13.3	15.0	4.2	4.2	4.2	3.3	3.3	-
	第三中学校圏域	102	48.0	26.5	17.6	15.7	10.8	13.7	9.8	15.7	11.8	3.9	4.9	1.0	2.0
	第四中学校圏域	102	59.8	19.6	18.6	15.7	14.7	14.7	13.7	9.8	4.9	4.9	2.9	2.0	3.9
	（旧）第五中学校圏域	77	57.1	23.4	19.5	20.8	11.7	10.4	18.2	7.8	1.3	3.9	3.9	2.6	2.6
	第六中学校圏域	67	58.2	16.4	10.4	10.4	20.9	6.0	10.4	7.5	10.4	4.5	4.5	6.0	7.5
	第七中学校圏域	56	58.9	25.0	19.6	16.1	14.3	19.6	5.4	8.9	10.7	12.5	7.1	5.4	3.6
	（旧）南原中学校圏域	58	62.1	24.1	17.2	22.4	12.1	8.6	10.3	13.8	8.6	8.6	1.7	1.7	-
要介護度別	一般高齢者	710	54.2	21.7	19.2	15.2	15.1	12.8	12.0	9.3	5.8	5.6	4.1	3.1	2.4
	要支援 1・2	12	50.0	41.7	-	50.0	25.0	16.7	25.0	-	33.3	-	16.7	-	-

		n=	血液・免疫の病気	うつ病	認知症（アルツハイマー病等）	パーキンソン病	その他	ない
全体		734	1.9	0.8	0.5	0.4	7.2	12.8
性別	男性	368	1.9	1.4	0.3	0.5	6.3	11.1
	女性	356	2.0	0.3	0.8	0.3	8.4	14.6
年齢別	65～69歳	116	0.9	0.9	0.9	0.9	8.6	22.4
	70～74歳	176	2.3	1.7	-	0.6	6.8	15.3
	75～79歳	213	2.8	0.9	0.5	-	8.5	8.9
	80～84歳	117	0.9	-	0.9	-	6.0	6.8
	85歳以上	104	1.9	-	-	1.0	5.8	12.5
圏域別	第一中学校圏域	118	-	-	-	0.8	9.3	12.7
	第二中学校圏域	120	1.7	1.7	0.8	-	7.5	10.8
	第三中学校圏域	102	3.9	-	-	1.0	4.9	12.7
	第四中学校圏域	102	2.0	1.0	2.0	-	4.9	10.8
	（旧）第五中学校圏域	77	5.2	2.6	-	-	5.2	7.8
	第六中学校圏域	67	-	-	-	1.5	6.0	19.4
	第七中学校圏域	56	1.8	-	-	-	7.1	14.3
	（旧）南原中学校圏域	58	1.7	1.7	1.7	-	12.1	12.1
要介護度別	一般高齢者	710	1.8	0.8	0.6	0.3	7.5	12.8
	要支援 1・2	12	8.3	-	-	8.3	-	8.3

(7) 歯磨きをいつ行っているか

問3 (8) 歯磨きはいつ行っていますか。(○はいくつでも)

- ▶ 歯磨きをいつ行っているかは、「朝食後」が 56.7%と最も高く、次いで、「就寝前」が 54.8%、「起床後」が 35.4%となっている。
- ▶ 前回調査と比べると、特筆すべき差はみられなかった。



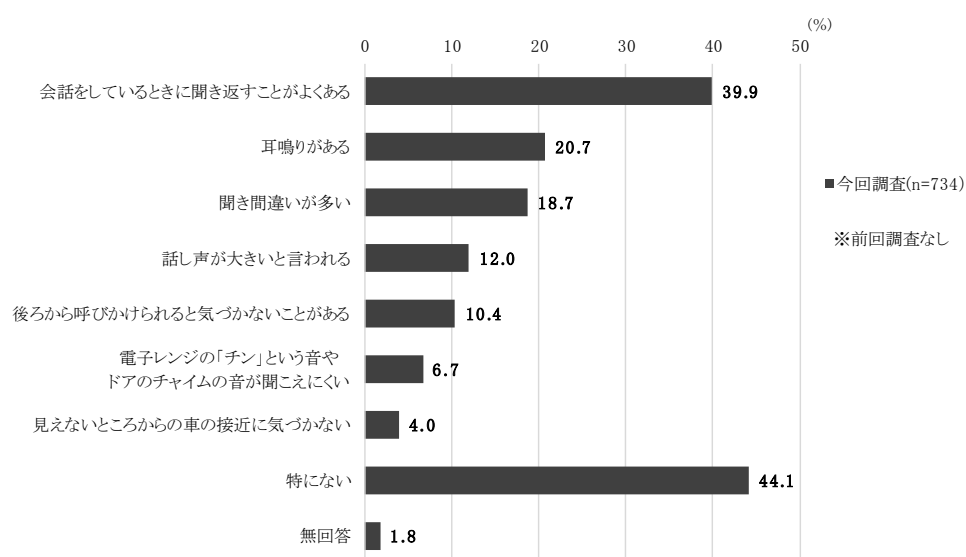
- ▶性別でみると、『男性』は女性よりも「朝食後」「就寝前」「昼食後」の割合が低くなっている。
- ▶年齢別でみると、年齢階層が高くなるにつれて「朝食後」の割合が概ね低下する傾向となっている。
- ▶圏域別でみると、『第三中学校圏域』は「起床後」の割合が他の圏域よりも低くなっている。
- ▶要介護度別でみると、『要支援1・2』は一般高齢者よりも「朝食後」「就寝前」の割合が低くなっている。

			(%)				
		n=	朝食後	就寝前	起床後	夕食後	昼食後
全体		734	56.7	54.8	35.4	32.0	23.8
性別	男性	368	49.5	47.8	37.5	31.0	18.8
	女性	356	64.6	62.1	33.1	33.4	29.8
年齢別	65～69歳	116	61.2	68.1	35.3	22.4	29.3
	70～74歳	176	59.1	63.6	31.3	29.0	25.6
	75～79歳	213	60.6	47.9	38.5	40.4	28.2
	80～84歳	117	52.1	48.7	35.0	31.6	16.2
	85歳以上	104	44.2	46.2	37.5	32.7	16.3
圏域別	第一中学校圏域	118	52.5	55.9	33.9	35.6	22.0
	第二中学校圏域	120	65.0	52.5	35.8	35.0	30.0
	第三中学校圏域	102	56.9	47.1	25.5	35.3	24.5
	第四中学校圏域	102	52.0	57.8	35.3	29.4	23.5
	(旧)第五中学校圏域	77	62.3	51.9	36.4	37.7	22.1
	第六中学校圏域	67	55.2	56.7	41.8	22.4	19.4
	第七中学校圏域	56	58.9	60.7	32.1	32.1	16.1
	(旧)南原中学校圏域	58	55.2	56.9	37.9	24.1	25.9
要介護度別	一般高齢者	710	57.6	55.4	35.4	32.4	24.2
	要支援1・2	12	25.0	33.3	33.3	33.3	25.0

(8) 耳の聞こえについて

問4 (12) 耳の聞こえについて、あてはまる項目はありますか。(○はいくつでも)

▶ 耳の聞こえについては、「会話をしているときに聞き返すことがよくある」が 39.9%と最も多く、次いで、「耳鳴りがある」が 20.7%、「聞き間違いが多い」が 18.7%となっている。
また、「特にない」は 44.1%となっている。



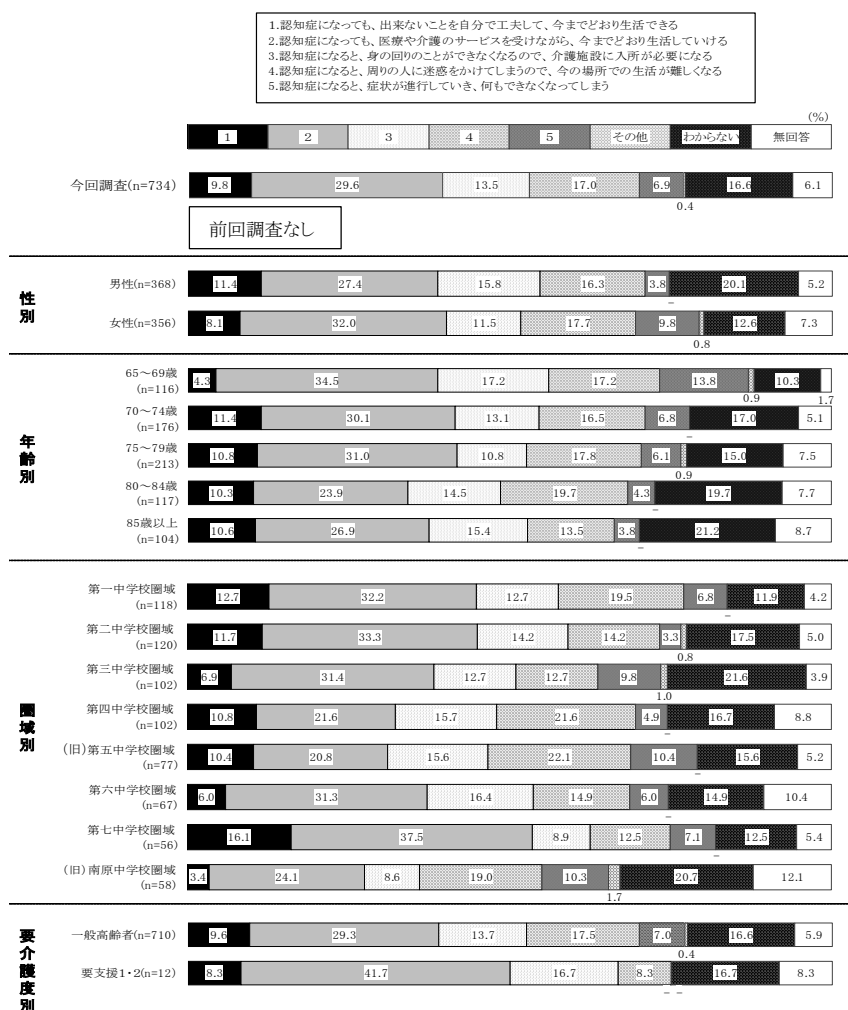
- ▶性別でみると、『男性』は女性よりも「会話をしているときに聞き返すことがよくある」が、『女性』は男性よりも「特
にない」の割合が高くなっている。
- ▶年齢別でみると、年齢階層が高くなるにつれて「会話をしているときに聞き返すことがよくある」の割合が上昇して
いる。
- ▶圏域別でみると、『第二中学校圏域』は「特にない」の割合が他の圏域よりも高くなっている。
- ▶要介護度別でみると、『要支援1・2』は一般高齢者よりも「会話をしているときに聞き返すことがよくある」の割
合が高くなっている。

											(%)
		n=	会話をしているときに聞き返すことがよくある	耳鳴りがある	聞き間違いが多い	話し声が大きと言われる	後ろから呼びかけられると気づかないことがある	電子レンジの「チーン」との音が聞こえにくい	見えづかいのないところからの車の接近	特にない	
全体		734	39.9	20.7	18.7	12.0	10.4	6.7	4.0	44.1	
性別	男性	368	44.6	24.5	20.9	11.1	11.7	7.6	3.8	39.9	
	女性	356	35.1	16.6	16.3	13.2	8.7	5.3	4.2	48.3	
年齢別	65～69歳	116	26.7	19.0	9.5	12.1	4.3	2.6	1.7	54.3	
	70～74歳	176	37.5	19.3	14.8	11.9	7.4	4.5	1.7	47.2	
	75～79歳	213	37.1	22.1	21.1	8.0	8.9	4.7	3.3	46.5	
	80～84歳	117	47.0	18.8	23.1	12.0	14.5	6.0	4.3	38.5	
	85歳以上	104	56.7	24.0	25.0	20.2	19.2	18.3	11.5	29.8	
圏域別	第一中学校圏域	118	49.2	17.8	23.7	15.3	13.6	11.0	3.4	35.6	
	第二中学校圏域	120	36.7	14.2	14.2	10.8	5.8	5.0	1.7	53.3	
	第三中学校圏域	102	47.1	21.6	22.5	10.8	12.7	6.9	6.9	41.2	
	第四中学校圏域	102	36.3	18.6	15.7	14.7	11.8	7.8	3.9	43.1	
	(旧) 第五中学校圏域	77	37.7	22.1	15.6	13.0	7.8	5.2	3.9	46.8	
	第六中学校圏域	67	43.3	25.4	20.9	9.0	14.9	6.0	4.5	38.8	
	第七中学校圏域	56	33.9	30.4	16.1	14.3	5.4	7.1	5.4	44.6	
	(旧) 南原中学校圏域	58	32.8	25.9	17.2	10.3	6.9	3.4	3.4	44.8	
要介護度別	一般高齢者	710	39.2	20.4	18.6	11.8	10.0	6.1	3.9	44.8	
	要支援1・2	12	66.7	33.3	16.7	25.0	8.3	33.3	8.3	25.0	

(9) 認知症のイメージ

問8 (2) あなたは認知症に対してどのようなイメージを持っていますか。
(最もあてはまるもの1つに○)

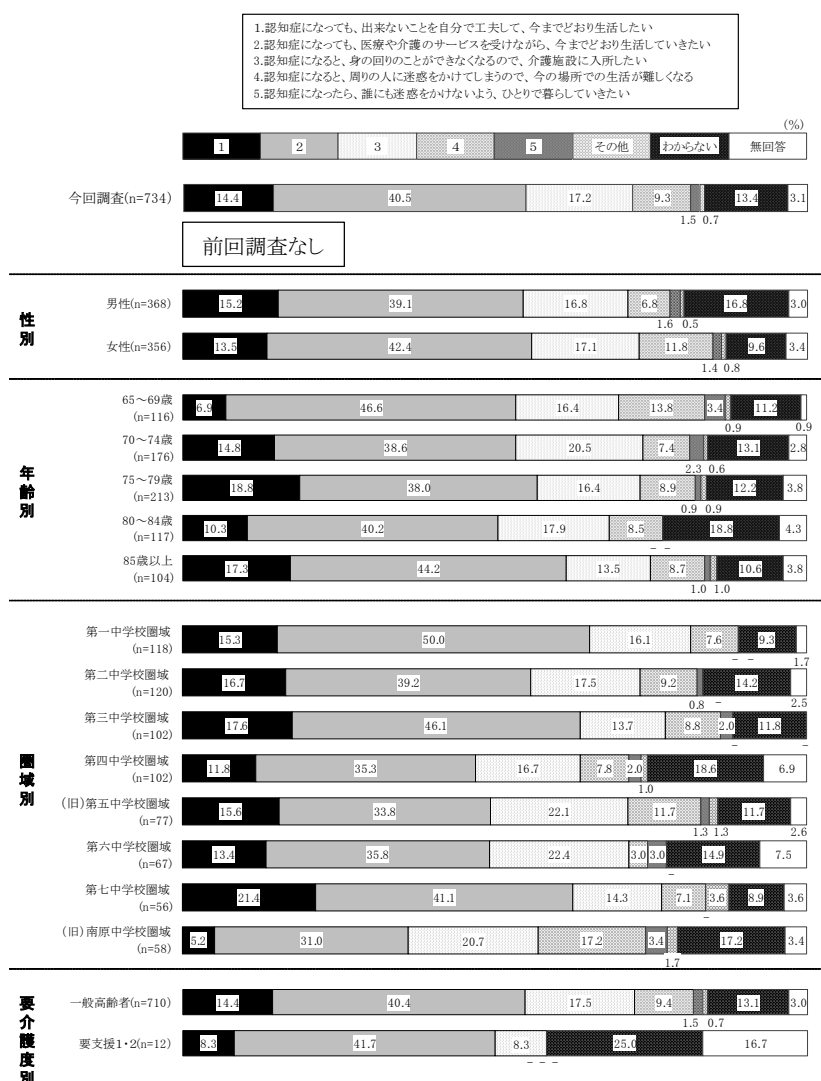
- ▶ 認知症のイメージは、「認知症になっても、医療や介護のサービスを受けながら、今までどおり生活できる」が29.6%と最も高く、次いで、「認知症になると、周りの人に迷惑をかけてしまうので、今の場所での生活が難しくなる」が17.0%、「認知症になると、身の回りのことができなくなるので、介護施設に入所が必要になる」が13.5%となっている。
- ▶ 性別でみると、特筆すべき差はみられなかった。
- ▶ 年齢別でみると、年齢階層が高くなるにつれて「認知症になると、症状が進行していき、何もできなくなってしまう」の割合が低下している。
- ▶ 圏域別でみると、『第七中学校圏域』は「認知症になっても、出来ないことを自分で工夫して、今までどおり生活できる」「認知症になっても、医療や介護のサービスを受けながら、今までどおり生活していける」の割合が他の圏域よりも高くなっている。
- ▶ 要介護度別でみると、『一般高齢者』は要支援1・2よりも「認知症になると、周りの人に迷惑をかけてしまうので、今の場所での生活が難しくなる」が、『要支援1・2』は一般高齢者よりも「認知症になっても、医療や介護のサービスを受けながら、今までどおり生活していける」の割合が高くなっている。



(10) 認知症になったら、どのように暮らしたいか

問8 (3) もし、あなたが認知症になったら、どのように暮らしたいと思いますか。
(最もあてはまるもの1つに○)

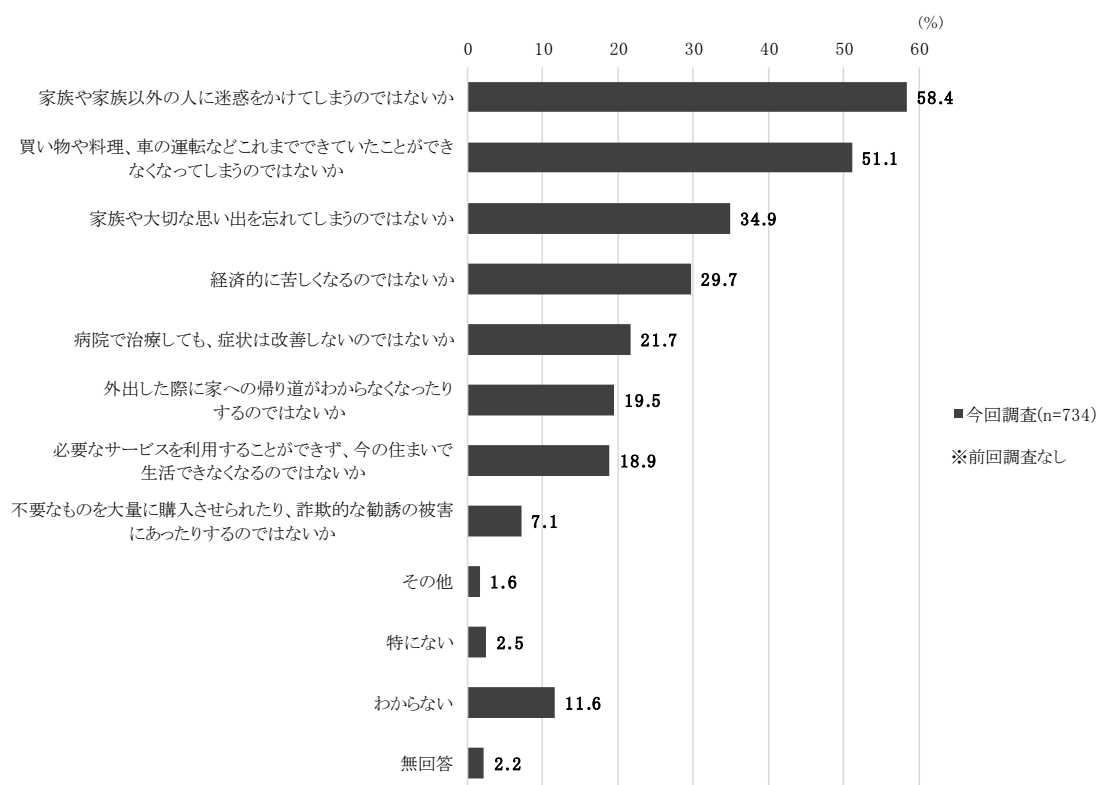
- ▶ 認知症になったら、どのように暮らしたいかは、「認知症になっても、医療や介護のサービスを受けながら、今までどおり生活していきたい」が 40.5%と最も高く、次いで、「認知症になると、身の回りのことができなくなるので、介護施設に入所したい」が 17.2%、「認知症になっても、出来ないことを自分で工夫して、今までどおり生活したい」が 14.4%となっている。
- ▶ 性別でみると、特筆すべき差はみられなかった。
- ▶ 年齢別でみると、『75～79 歳』は「認知症になっても、出来ないことを自分で工夫して、今までどおり生活したい」の割合が他の年齢階層よりも高くなっている。
- ▶ 圏域別でみると、『第七中学校圏域』は「認知症になっても、出来ないことを自分で工夫して、今までどおり生活したい」の割合が他の圏域よりも高くなっている。
- ▶ 要介護度別でみると、『一般高齢者』は要支援 1・2 よりも「認知症になっても、出来ないことを自分で工夫して、今までどおり生活したい」「認知症になると、身の回りのことができなくなるので、介護施設に入所したい」の割合が高くなっている。



(11) 認知症になったら、どのようなことに不安を感じると思うか

問8（4）もし、あなたご自身が認知症になったら、どのようなことに不安を感じると思いますか。（○はいくつでも）

▶認知症になったら、どのようなことに不安を感じると思うかは、「家族や家族以外の人に迷惑をかけてしまうのではないか」が 58.4%と最も高く、次いで、「買い物や料理、車の運転などこれまでできていたことができなくなってしまうのではないか」が 51.1%、「家族や大切な思い出を忘れてしまうのではないか」が 34.9%となっている。



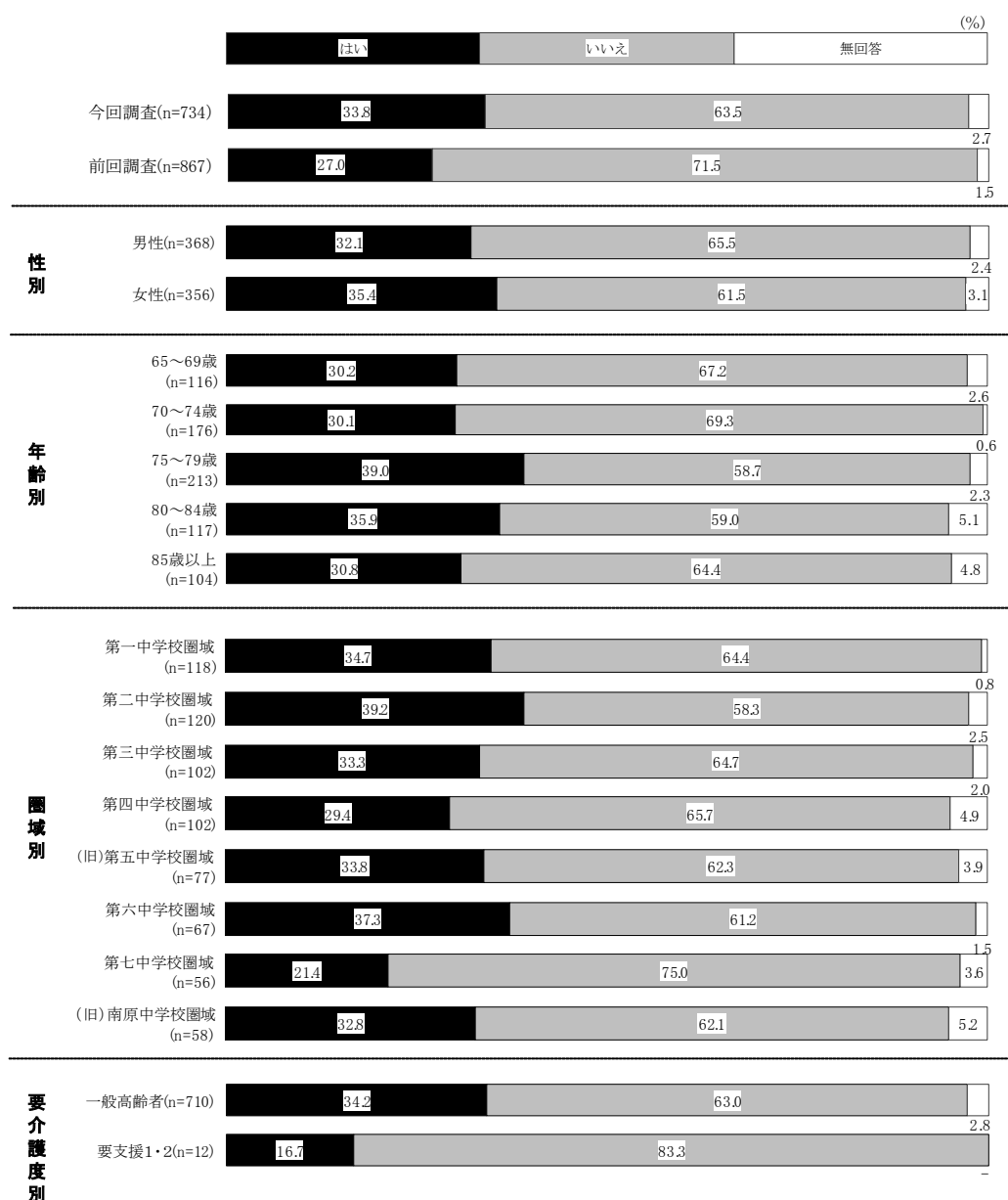
- ▶性別でみると、『女性』は男性よりも高くなっているものが多く、中でも「家族や家族以外の人に迷惑をかけてしまうのではないかと」が16.6ポイント高くなっている。
- ▶年齢別でみると、『70～74歳』から年齢階層が高くなるにつれて「家族や家族以外の人に迷惑をかけてしまうのではないかと」「買い物や料理、車の運転などこれまでできていたことができなくなってしまうのではないかと」「家族や大切な思い出を忘れてしまうのではないかと」の割合が低下している。
- ▶圏域別でみると、特筆すべき差はみられなかった。
- ▶要介護度別でみると、『一般高齢者』は要支援1・2よりも「家族や家族以外の人に迷惑をかけてしまうのではないかと」「買い物や料理、車の運転などこれまでできていたことができなくなってしまうのではないかと」の割合が高くなっている。

													(%)
		n=	家族や家族以外の人に迷惑をかけてしまうのではないかと	買い物や料理、車の運転などこれまでできていたことができなかった	家族や大切な思い出を忘れてしまっているのではないかと	経済的に苦しくなるのではないかと	病院で治療しても、症状は改善しないのではないかと	外出した際に家への帰り道がわからなくなったりするのではないかと	必要なサービスを利用することができず、今の住まいではないか	不要なものや大量の被褥に購入させたりするのではないかと	その他	特になし	わからない
全体		734	58.4	51.1	34.9	29.7	21.7	19.5	18.9	7.1	1.6	2.5	11.6
性別	男性	368	50.5	48.1	30.2	29.6	19.0	16.3	17.7	6.3	1.9	3.8	13.0
	女性	356	67.1	53.9	39.9	30.3	24.7	23.0	20.5	7.6	1.4	1.1	9.6
年齢別	65～69歳	116	62.1	56.9	35.3	37.9	23.3	28.4	18.1	12.1	1.7	2.6	6.9
	70～74歳	176	65.9	58.5	38.6	34.7	21.0	21.6	25.6	7.4	0.6	1.7	6.3
	75～79歳	213	55.9	53.1	34.3	27.7	21.1	18.8	15.5	5.2	2.3	2.3	12.2
	80～84歳	117	55.6	41.0	34.2	23.9	25.6	14.5	19.7	4.3	0.9	0.9	20.5
	85歳以上	104	51.9	39.4	30.8	24.0	18.3	13.5	15.4	7.7	2.9	5.8	12.5
圏域別	第一中学校圏域	118	45.8	54.2	25.4	35.6	21.2	25.4	8.5	63.6	2.5	1.7	7.6
	第二中学校圏域	120	30.8	50.8	18.3	25.0	12.5	19.2	5.0	55.8	1.7	5.0	12.5
	第三中学校圏域	102	35.3	55.9	20.6	26.5	18.6	23.5	6.9	55.9	1.0	3.9	9.8
	第四中学校圏域	102	28.4	42.2	17.6	25.5	16.7	12.7	2.9	56.9	2.9	1.0	13.7
	(旧)第五中学校圏域	77	33.8	45.5	23.4	32.5	27.3	18.2	10.4	59.7	-	5.2	11.7
	第六中学校圏域	67	23.9	46.3	17.9	28.4	13.4	16.4	9.0	52.2	3.0	1.5	16.4
	第七中学校圏域	56	32.1	60.7	33.9	32.1	19.6	14.3	7.1	57.1	1.8	-	8.9
	(旧)南原中学校圏域	58	41.4	58.6	25.9	44.8	27.6	22.4	12.1	63.8	-	-	12.1
要介護度別	一般高齢者	710	58.9	51.5	34.8	30.0	21.8	19.7	19.3	6.9	1.7	2.4	11.4
	要支援1・2	12	41.7	33.3	41.7	41.7	25.0	16.7	-	8.3	-	8.3	16.7

(12) 認知症に関する相談窓口の認知度

問8 (5) あなたは、認知症に関する相談窓口を知っていますか。(○は1つ)

- ▶認知症に関する相談窓口の認知度は、「はい」が33.8%、「いいえ」が63.5%となっている。
- ▶前回調査と比べると、「はい」の割合が前回から6.8ポイント上昇し、「いいえ」が8.0ポイント低下している。
- ▶性別でみると、特筆すべき差はみられなかった。
- ▶年齢別でみると、『75～79歳』から年齢階層が高くなるにつれて「はい」が低下、「いいえ」の割合が上昇している。
- ▶圏域別でみると、『第二中学校圏域』は「はい」が、『第七中学校圏域』は「いいえ」の割合が他の圏域よりも高くなっている。
- ▶要介護度別でみると、『一般高齢者』は要支援1・2よりも「はい」が、『要支援1・2』は一般高齢者よりも「いいえ」の割合が高くなっている。



2 社会参加について

(1) 地域活動等への参加状況

問5 (1) 以下のような会・グループ等にどのくらい参加していますか。

- ▶地域活動等への『1年以内の参加率』は、「町内会・自治会」が38.9%と最も高く、次いで、「収入のある仕事」が27.5%、「趣味関係のグループ」が23.7%となっている。
- ▶性別でみると、『男性』は女性よりも「町内会・自治会」「収入のある仕事」が、『女性』は男性よりも「通いの場（健康づくり、介護予防等の会、グループ）」の割合が高くなっている。
- ▶年齢別でみると、年齢階層が高くなるにつれて「町内会・自治会」「収入のある仕事」の割合が低下している。
- ▶圏域別でみると、『第六中学校圏域』は「ボランティアのグループ」「収入のある仕事」の割合が他の圏域よりも高くなっている。
- ▶要介護度別でみると、『要支援1・2』は一般高齢者よりも「通いの場（健康づくり、介護予防等の会、グループ）」の割合が高くなっている。

地域活動等への『1年以内の参加率』

(%)

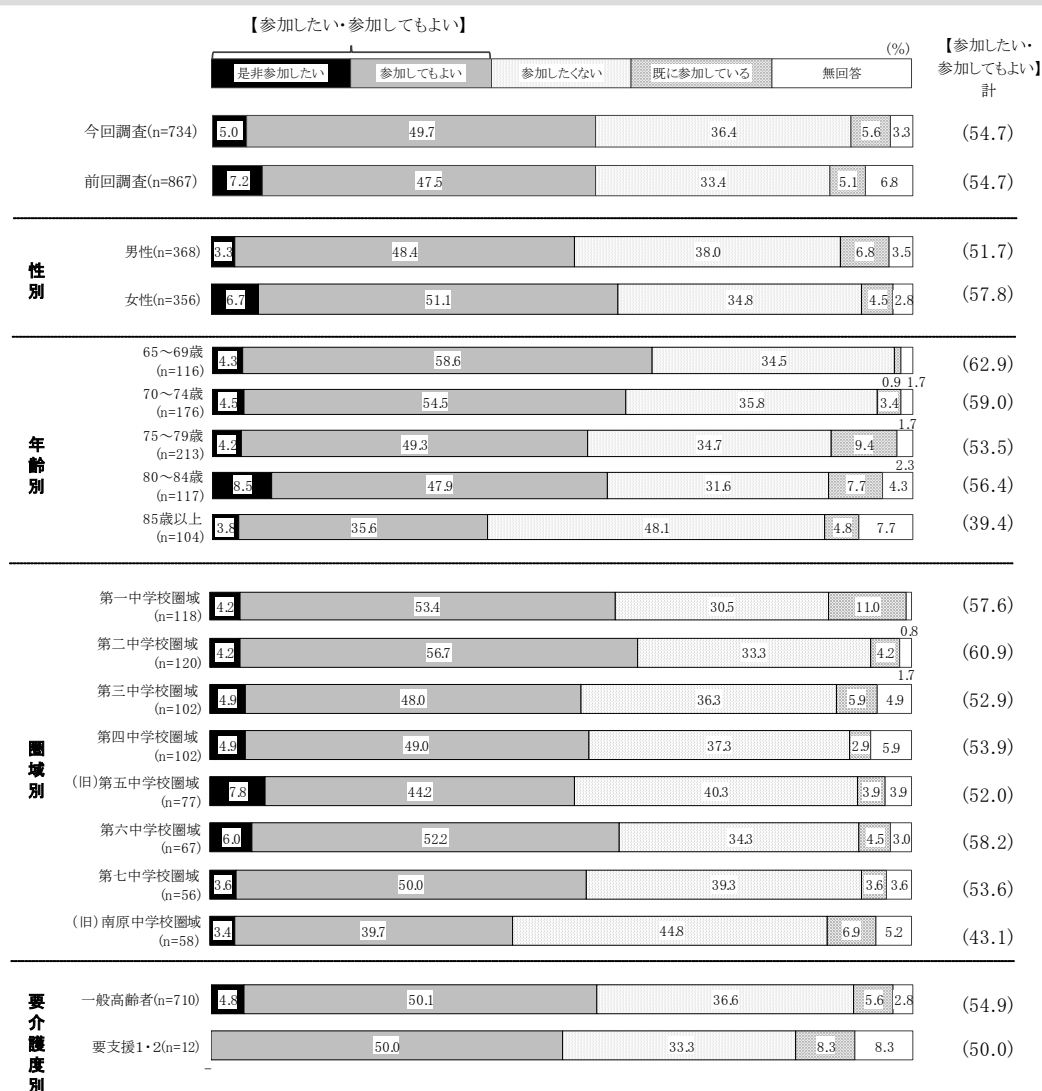
		n=	ボランティアのグループ	クラブ・スポーツ関係のグループや	趣味関係のグループ	学習・教養サークル	通いの場へ健康づくり、介護予防等の会・グループ	老人クラブ（サロン）	町内会・自治会	収入のある仕事
全体		734	11.1	20.3	23.7	6.2	8.3	3.7	38.9	27.5
性別	男性	368	13.0	18.4	24.0	5.9	4.7	3.5	52.4	33.0
	女性	356	8.4	22.1	23.6	6.8	11.8	4.3	24.8	21.9
年齢別	65～69歳	116	13.8	16.4	21.5	5.2	5.2	1.7	50.0	57.8
	70～74歳	176	14.2	22.7	24.4	3.9	9.6	2.9	45.5	37.6
	75～79歳	213	12.3	23.9	26.8	8.5	7.9	3.3	40.8	23.4
	80～84歳	117	4.4	19.8	24.8	7.7	8.6	5.2	29.1	9.4
	85歳以上	104	6.7	12.5	17.2	5.8	9.6	7.8	23.1	5.8
圏域別	第一中学校圏域	118	14.4	26.2	30.4	8.4	8.4	5.1	44.9	17.6
	第二中学校圏域	120	11.7	22.5	27.5	9.2	10.9	3.3	45.9	29.1
	第三中学校圏域	102	9.8	18.5	19.6	3.9	5.0	2.9	33.3	28.4
	第四中学校圏域	102	6.9	19.6	23.5	7.9	6.8	2.9	37.3	26.4
	(旧)第五中学校圏域	77	6.5	23.4	28.6	3.9	11.7	7.8	22.1	19.5
	第六中学校圏域	67	19.4	16.5	16.5	0.0	10.5	1.5	29.9	34.4
	第七中学校圏域	56	7.2	10.8	16.1	1.8	3.6	0.0	30.4	23.2
	(旧)南原中学校圏域	58	6.8	15.5	15.4	8.6	8.5	3.4	49.9	37.8
要介護度別	一般高齢者	710	11.1	20.3	24.2	6.3	8.0	3.5	39.6	28.0
	要支援1・2	12	8.3	8.3	0.0	0.0	25.0	8.3	8.3	8.3

(2) 地域活動等への参加意向

① 参加者として参加意向

問5 (3) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか。(〇は1つ)

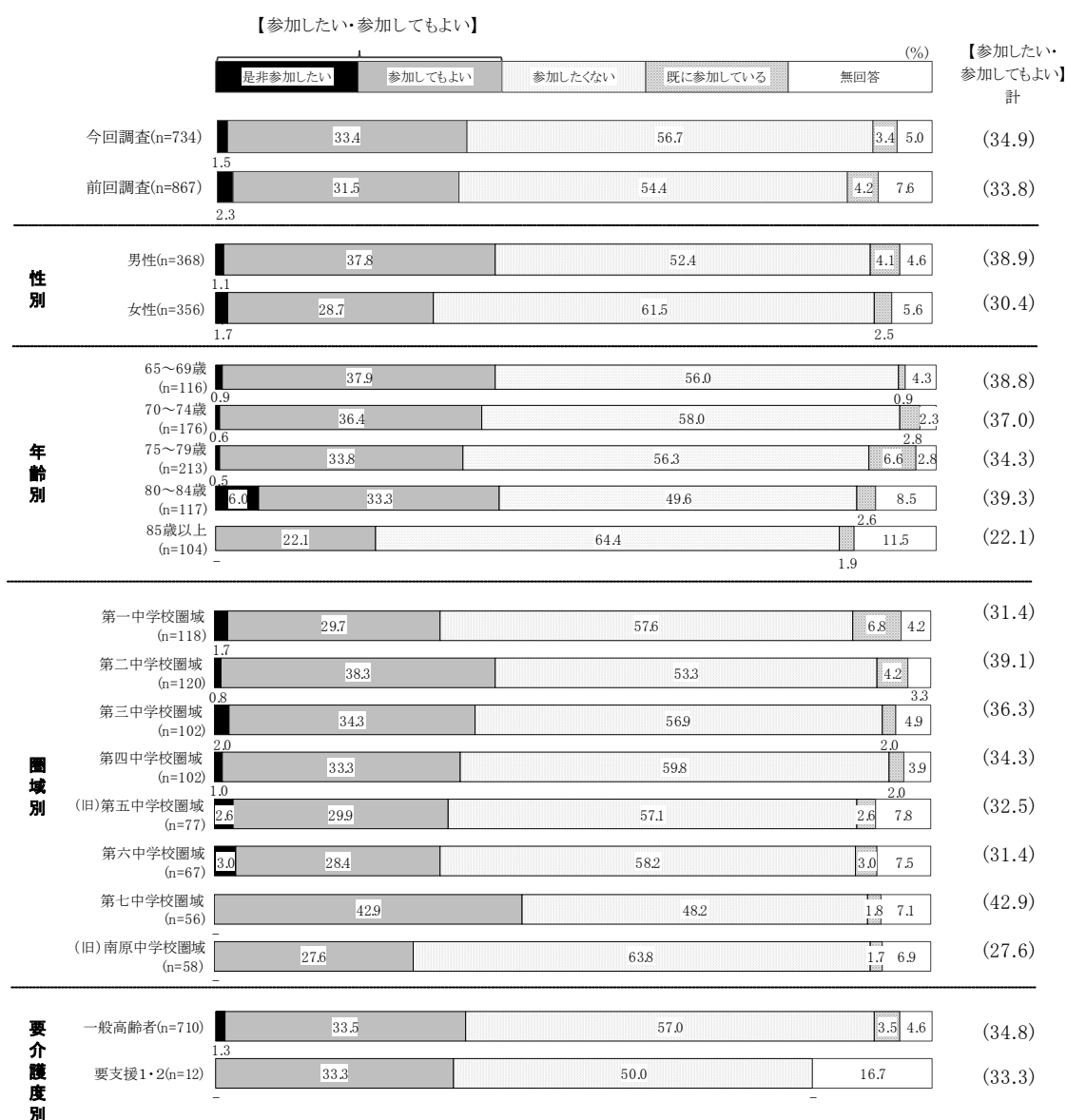
- ▶地域活動への参加者としての参加意向は、「参加してもよい」が49.7%と最も高く、次いで、「参加したくない」が36.4%、「既に参加している」が5.6%となっている。また、【参加したい・参加してもよい】(是非参加したい+参加してもよい)は、54.7%となっている。
- ▶前回調査と比べると、特筆すべき差はみられなかった。
- ▶性別でみると、『女性』は男性よりも【参加したい・参加してもよい】の割合が高くなっている。
- ▶年齢別でみると、『65～69歳』は【参加したい・参加してもよい】の割合が他の年齢階層よりも高くなっている。
- ▶圏域別でみると、『第二中学校圏域』は【参加したい・参加してもよい】の割合が他の圏域よりも高くなっている。
- ▶要介護度別でみると、『一般高齢者』は要支援1・2よりも【参加したい・参加してもよい】の割合が高くなっている。



② 企画・運営（お世話役）としての参加意向

問5（4）地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか。（○は1つ）

- ▶地域活動への企画・運営（お世話役）としての参加意向は、「参加したくない」が56.7%と最も高く、次いで、「参加してもよい」が33.4%、「是非参加したい」が1.5%となっている。また、【参加したい・参加してもよい】（是非参加したい+参加してもよい）は、34.9%となっている。
- ▶前回調査と比べると、特筆すべき差はみられなかった。
- ▶性別でみると、『男性』は女性よりも【参加したい・参加してもよい】の割合が高くなっている。
- ▶年齢別でみると、『85歳以上』は「参加したくない」の割合が他の年齢階層よりも高くなっている。
- ▶圏域別でみると、『第七中学校圏域』は【参加したい・参加してもよい】の割合が他の圏域よりも高くなっている。
- ▶要介護度別でみると、特筆すべき差はみられなかった。

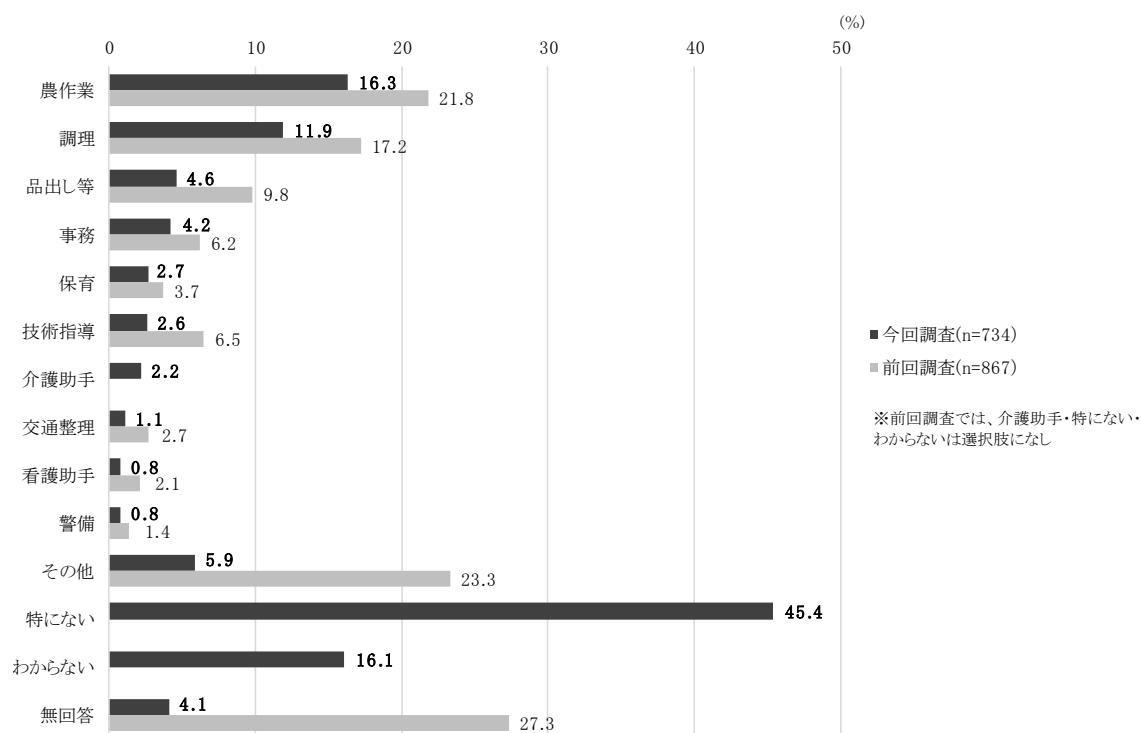


3 いきがいについて

(1) やってみたい仕事や地域活動

問5 (5) どのような仕事や地域活動なら行いたいと思いますか。(○はいくつでも)

- ▶ やってみたい仕事や地域活動は、「農作業」が 16.3%と最も高く、次いで、「調理」が 11.9%、「品出し等」が 4.6%となっている。
- ▶ 前回調査と比べると、低下しているものが多く、中でも「農作業」が前回から 5.5 ポイント低下している。



- ▶性別でみると、『男性』は女性よりも「農作業」が、『女性』は男性よりも「調理」の割合が高くなっている。
- ▶年齢別でみると、年齢階層が高くなるにつれて「農作業」「調理」「品出し等」などの割合が低下している。
- ▶圏域別でみると、『第三中学校圏域』『第六中学校圏域』『第七中学校圏域』は「農作業」の割合が2割台と他の圏域よりも高くなっている。
- ▶要介護度別でみると、『一般高齢者』は要支援1・2よりも「農作業」の割合が高くなっている。

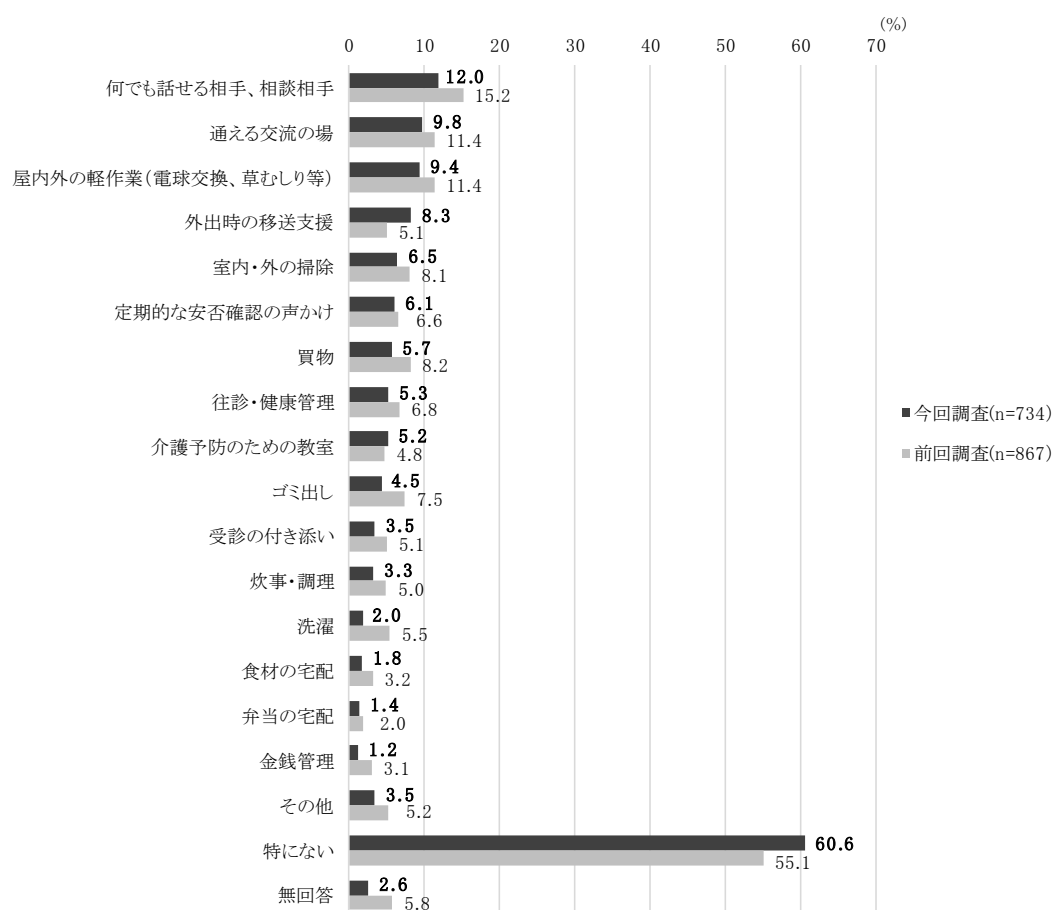
		n=	農 作 業	調 理	品 出 し 等	事 務	保 育	技 術 指 導	介 護 助 手	交 通 整 理	看 護 助 手	警 備	そ 他	特 に ない	(%) わ か ら ない
全体		734	16.3	11.9	4.6	4.2	2.7	2.6	2.2	1.1	0.8	0.8	5.9	45.4	16.1
性別	男性	368	21.7	5.4	3.3	4.6	0.3	4.3	1.4	2.2	-	1.6	6.5	46.5	14.4
	女性	356	10.7	18.5	6.2	3.9	5.1	0.8	3.1	-	1.7	-	5.1	44.4	17.4
年齢別	65～69歳	116	19.8	16.4	10.3	7.8	8.6	5.2	3.4	-	1.7	0.9	4.3	39.7	17.2
	70～74歳	176	19.3	14.2	6.3	5.1	3.4	4.5	1.1	-	-	1.1	4.5	43.8	16.5
	75～79歳	213	16.4	11.3	3.8	3.8	1.4	1.9	2.8	1.9	1.4	0.5	7.0	46.5	13.6
	80～84歳	117	14.5	9.4	2.6	3.4	-	-	3.4	2.6	0.9	1.7	6.0	48.7	15.4
	85歳以上	104	9.6	6.7	-	1.0	-	1.0	-	1.0	-	-	7.7	49.0	18.3
圏域別	第一中学校圏域	118	12.7	11.0	5.1	7.6	1.7	1.7	2.5	3.4	-	0.8	7.6	50.8	11.9
	第二中学校圏域	120	10.8	14.2	2.5	5.0	2.5	1.7	0.8	0.8	-	0.8	10.0	45.8	19.2
	第三中学校圏域	102	23.5	12.7	3.9	2.0	7.8	2.0	4.9	-	2.0	1.0	3.9	34.3	19.6
	第四中学校圏域	102	13.7	13.7	2.9	3.9	-	3.9	1.0	1.0	2.0	1.0	4.9	47.1	15.7
	(旧)第五中学校圏域	77	13.0	10.4	5.2	2.6	2.6	3.9	1.3	2.6	1.3	1.3	1.3	51.9	13.0
	第六中学校圏域	67	26.9	11.9	4.5	1.5	3.0	3.0	1.5	-	-	-	6.0	40.3	19.4
	第七中学校圏域	56	26.8	5.4	7.1	-	-	1.8	1.8	1.8	-	-	5.4	41.1	14.3
要介護度別	(旧)南原中学校圏域	58	17.2	13.8	8.6	3.4	5.2	5.2	-	-	-	1.7	3.4	50.0	10.3
	一般高齢者	710	16.5	12.0	4.8	4.2	2.7	2.7	2.1	1.0	0.8	0.8	6.1	45.6	15.8
要介護度別	要支援1・2	12	8.3	-	-	8.3	-	-	-	8.3	-	-	-	50.0	16.7

4 支えあい・たすけあいについて

(1) 普段の生活に必要な支援

問4 (15) あなたは、普段の生活でどのような支援が必要と感じますか。(○はいくつでも)

- ▶ 普段の生活でどのような支援を必要と感じるかは、「何でも話せる相手、相談相手」が 12.0%と最も高く、次いで、「通える交流の場」が 9.8%、「屋内外の軽作業（電球交換、草むしり等）」が 9.4%となっている。また、「特にない」は 60.6%となっている。
- ▶ 前回調査と比べると、「特にない」の割合が前回から 5.5 ポイント上昇している。



- ▶性別でみると、『女性』は男性よりも「外出時の移送支援」の割合が高くなっている。
- ▶年齢別でみると、年齢階層が高くなるにつれて割合が上昇するものが多く、中でも「ゴミ出し」「受診の付き添い」は年齢階層による差が大きくなっている。
- ▶圏域別でみると、『（旧）第五中学校圏域』は「何でも話せる相手、相談相手」の割合が他の圏域よりも高くなっている。
- ▶要介護度別でみると、『要支援1・2』は一般高齢者よりも「何でも話せる相手、相談相手」の割合が高くなっている。

(%)

		n=	相 談 も 話 せ る 相 手	通 え る 交 流 の 場	（屋 内 外 の 交 換 早 む し り 等）	外 出 時 の 移 送 支 援	室 内 ・ 外 の 掃 除	定 期 的 な 安 否 確 認 の 声 か け	買 物	往 診 ・ 健 康 管 理	介 護 予 防 の た め の 教 室	ゴ ミ 出 し	受 診 の 付 き 添 い
全体		734	12.0	9.8	9.4	8.3	6.5	6.1	5.7	5.3	5.2	4.5	3.5
性別	男性	368	12.2	7.6	7.1	5.4	6.3	5.2	4.9	7.3	3.5	3.8	3.3
	女性	356	11.5	12.1	11.2	11.5	6.5	6.7	6.2	3.4	6.7	4.8	3.9
年齢別	65～69歳	116	12.9	9.5	6.0	3.4	1.7	3.4	0.9	2.6	3.4	-	1.7
	70～74歳	176	10.8	8.5	5.1	5.1	2.8	2.8	2.8	2.8	3.4	1.7	1.7
	75～79歳	213	8.9	11.3	8.5	7.0	6.1	4.7	5.6	3.3	7.0	4.2	1.4
	80～84歳	117	11.1	9.4	14.5	11.1	10.3	6.8	6.0	6.8	5.1	4.3	3.4
	85歳以上	104	19.2	9.6	15.4	19.2	14.4	16.3	14.4	14.4	6.7	14.4	13.5
圏域別	第一中学校圏域	118	7.6	6.8	14.4	5.9	7.6	4.2	4.2	2.5	4.2	4.2	3.4
	第二中学校圏域	120	10.8	10.0	13.3	12.5	10.0	5.8	7.5	4.2	2.5	2.5	5.0
	第三中学校圏域	102	18.6	13.7	8.8	6.9	7.8	8.8	4.9	7.8	7.8	3.9	2.0
	第四中学校圏域	102	9.8	9.8	7.8	12.7	6.9	5.9	5.9	9.8	3.9	5.9	5.9
	（旧）第五中学校圏域	77	19.5	11.7	3.9	7.8	3.9	5.2	7.8	2.6	7.8	7.8	-
	第六中学校圏域	67	11.9	9.0	10.4	3.0	9.0	7.5	7.5	3.0	6.0	6.0	6.0
	第七中学校圏域	56	8.9	10.7	7.1	5.4	1.8	3.6	1.8	5.4	8.9	-	-
	（旧）南原中学校圏域	58	6.9	5.2	6.9	10.3	3.4	8.6	6.9	8.6	1.7	8.6	5.2
要介護度別	一般高齢者	710	11.1	9.6	9.2	8.3	6.1	5.8	5.2	4.9	5.2	4.1	3.2
	要支援1・2	12	50.0	25.0	16.7	16.7	25.0	25.0	16.7	25.0	8.3	25.0	25.0

(%)

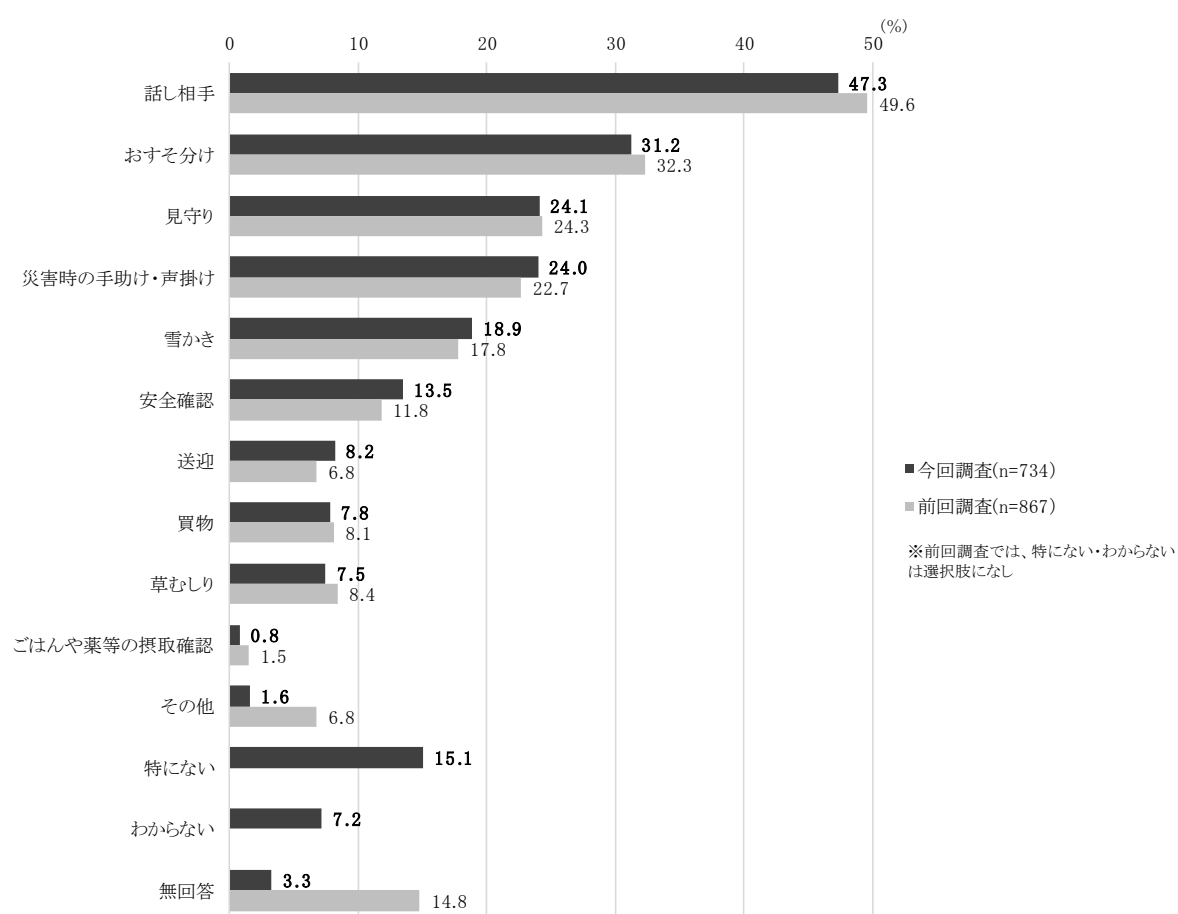
		n=	炊 事 ・ 調 理	洗 濯	食 材 の 毛 配	弁 当 の 毛 配	金 銭 管 理	そ の 他	特 に な い
全体		734	3.3	2.0	1.8	1.4	1.2	3.5	60.6
性別	男性	368	4.9	2.7	1.4	1.1	1.4	3.3	65.5
	女性	356	1.4	0.8	2.2	1.7	0.6	3.9	56.2
年齢別	65～69歳	116	0.9	-	-	1.7	-	3.4	70.7
	70～74歳	176	2.8	1.7	2.3	1.1	0.6	2.3	72.7
	75～79歳	213	4.2	3.8	1.4	0.5	0.9	3.3	64.8
	80～84歳	117	3.4	1.7	1.7	2.6	2.6	5.1	52.1
	85歳以上	104	2.9	1.0	3.8	1.9	1.0	4.8	30.8
圏域別	第一中学校圏域	118	3.4	3.4	4.2	2.5	1.7	7.6	62.7
	第二中学校圏域	120	3.3	0.8	0.8	0.8	0.8	2.5	57.5
	第三中学校圏域	102	2.0	-	2.0	2.0	-	2.0	53.9
	第四中学校圏域	102	4.9	3.9	2.0	1.0	1.0	4.9	55.9
	（旧）第五中学校圏域	77	5.2	5.2	-	1.3	2.6	2.6	55.8
	第六中学校圏域	67	4.5	-	3.0	1.5	1.5	1.5	62.7
	第七中学校圏域	56	-	-	-	-	-	1.8	66.1
	（旧）南原中学校圏域	58	3.4	3.4	1.7	1.7	3.4	5.2	70.7
要介護度別	一般高齢者	710	3.0	1.7	1.7	1.3	0.8	3.7	61.5
	要支援1・2	12	16.7	16.7	8.3	8.3	16.7	-	16.7

(2) 隣近所の人に手助けをしてあげられること

問6 (5) あなたは、隣近所の人にどのような手助けをしてあげられますか。(○はいくつでも)

▶隣近所の人にされてあげられる手助けは、「話し相手」が 47.3%と最も高く、次いで、「おすそ分け」が 31.2%、「見守り」が 24.1%となっている。

▶前回調査と比べると、特筆すべき差はみられなかった。



- ▶性別でみると、『男性』は女性よりも「災害時の手助け・声掛け」「雪かき」などが、『女性』は男性よりも「話し相手」「おすそ分け」などの割合が高くなっている。
- ▶年齢別でみると、特筆すべき差はみられなかった。
- ▶圏域別でみると、特筆すべき差はみられなかった。
- ▶要介護度別でみると、『一般高齢者』は要支援1・2よりも「話し相手」「見守り」「災害時の手助け・声掛け」など全体的にみても割合が高くなっている。

												(%)
		n=	話し相手	おすそ分け	見守り	災害時の手助け・声掛け	雪かき	安全確認	送迎	買物	草むしり	ごはんや薬等の摂取確認
全体		734	47.3	31.2	24.1	24.0	18.9	13.5	8.2	7.8	7.5	0.8
性別	男性	368	40.5	18.5	23.9	27.2	28.8	13.9	9.8	4.3	7.9	0.8
	女性	356	54.8	44.7	24.7	20.8	8.4	12.9	6.7	11.2	6.7	0.8
年齢別	65～69歳	116	42.2	31.0	28.4	31.9	25.0	16.4	12.1	9.5	6.0	-
	70～74歳	176	42.0	27.8	30.1	26.7	25.6	15.3	6.3	8.5	8.0	0.6
	75～79歳	213	47.4	33.8	25.8	27.7	16.0	14.6	9.4	7.0	5.2	1.4
	80～84歳	117	52.1	27.4	18.8	13.7	14.5	8.5	8.5	8.5	9.4	0.9
	85歳以上	104	56.7	36.5	12.5	15.4	10.6	9.6	4.8	4.8	9.6	1.0
圏域別	第一中学校圏域	118	50.0	33.9	22.0	28.0	25.4	14.4	9.3	9.3	5.1	-
	第二中学校圏域	120	45.0	31.7	29.2	26.7	17.5	14.2	11.7	7.5	6.7	1.7
	第三中学校圏域	102	44.1	31.4	27.5	25.5	15.7	15.7	9.8	6.9	14.7	2.0
	第四中学校圏域	102	41.2	25.5	18.6	20.6	14.7	14.7	3.9	3.9	7.8	-
	(旧)第五中学校圏域	77	45.5	28.6	20.8	19.5	23.4	13.0	7.8	10.4	11.7	-
	第六中学校圏域	67	56.7	37.3	22.4	19.4	14.9	13.4	4.5	10.4	3.0	1.5
	第七中学校圏域	56	51.8	30.4	19.6	23.2	17.9	7.1	7.1	7.1	7.1	1.8
	(旧)南原中学校圏域	58	56.9	36.2	27.6	20.7	17.2	6.9	8.6	8.6	3.4	-
要介護度別	一般高齢者	710	47.6	31.1	24.8	24.2	18.7	13.7	8.5	7.9	7.3	0.8
	要支援 1・2	12	25.0	33.3	-	16.7	16.7	-	-	-	-	-

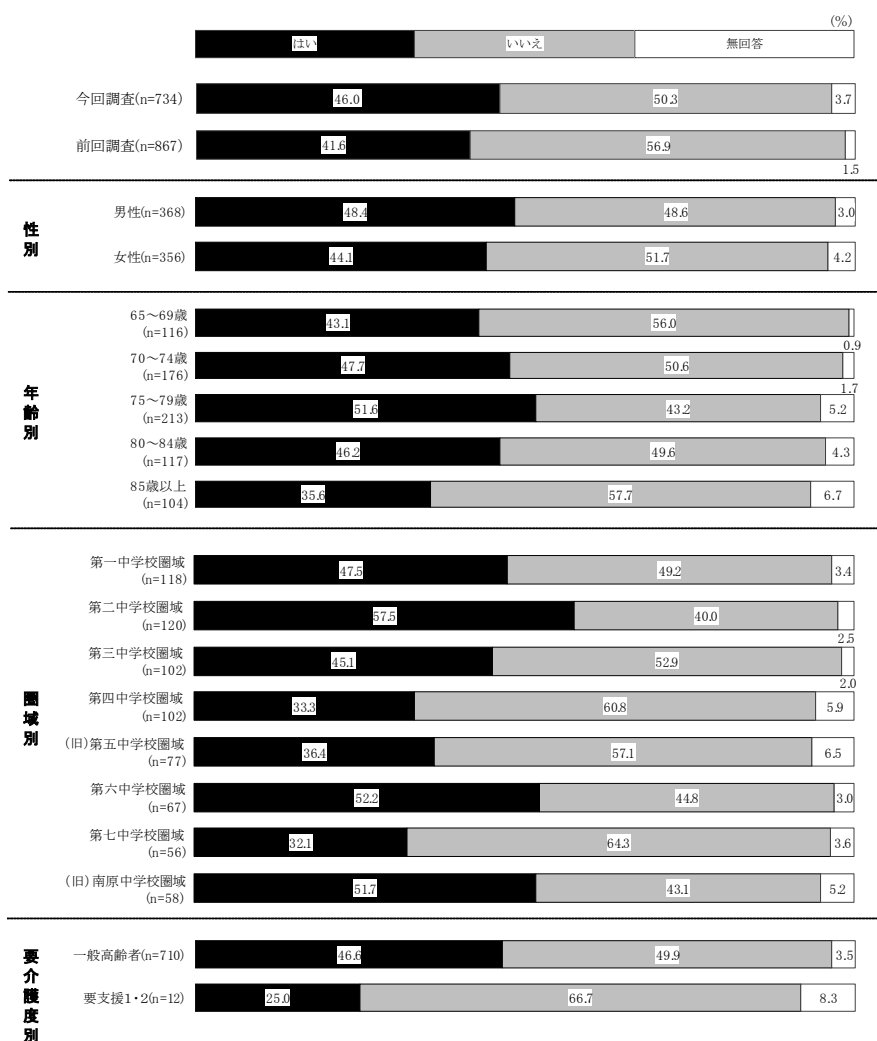
		(%)			
		n=	その他	特 に ない	わ か ら ない
全体		734	1.6	15.1	7.2
性別	男性	368	2.2	16.3	7.9
	女性	356	1.1	14.0	6.2
年齢別	65～69歳	116	0.9	14.7	8.6
	70～74歳	176	2.3	15.3	5.1
	75～79歳	213	1.4	14.6	9.4
	80～84歳	117	0.9	11.1	8.5
	85歳以上	104	2.9	20.2	3.8
圏域別	第一中学校圏域	118	0.8	11.0	5.9
	第二中学校圏域	120	1.7	14.2	6.7
	第三中学校圏域	102	-	16.7	7.8
	第四中学校圏域	102	2.9	16.7	8.8
	(旧)第五中学校圏域	77	1.3	16.9	9.1
	第六中学校圏域	67	3.0	13.4	9.0
	第七中学校圏域	56	3.6	19.6	7.1
	(旧)南原中学校圏域	58	1.7	17.2	3.4
要介護度別	一般高齢者	710	1.7	15.1	7.3
	要支援1・2	12	-	16.7	8.3

(3) 成年後見制度に関する相談を市役所や地域包括支援センターでできることについての認知度

問8(6) 成年後見制度※について米沢市役所や地域包括支援センターでもご相談いただけることをご存知ですか。(○は1つ)

※成年後見制度は、判断能力に不安がある場合に、ご本人または家庭裁判所が選んだ人が、ご本人の権利に関わる手続き等を代わりに行う制度です。

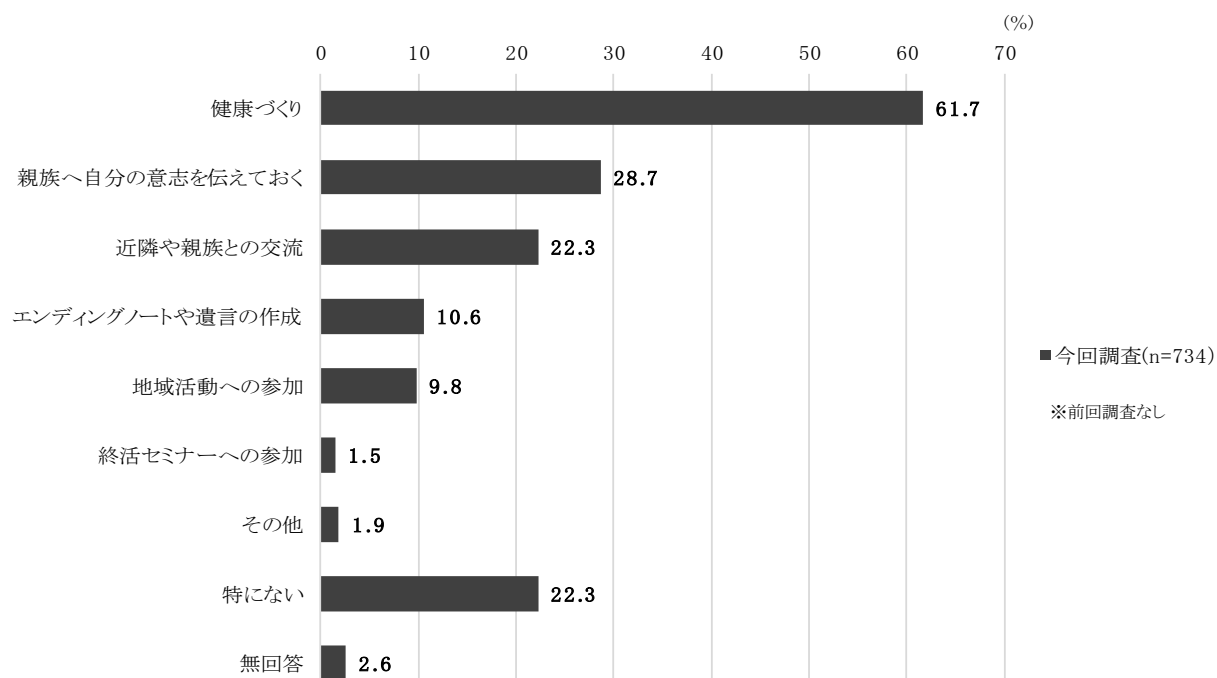
- ▶成年後見制度に関する相談を市役所や地域包括支援センターでできることについての認知度は、「はい」が46.0%、「いいえ」が50.3%となっている。
- ▶前回調査と比べると、「いいえ」の割合が前回から6.6ポイント低下している。
- ▶性別でみると、特筆すべき差はみられなかった。
- ▶年齢別でみると、『75～79歳』は「はい」の割合が他の年齢階層よりも高く、『85歳以上』は低くなっている。
- ▶圏域別でみると、『第二中学校圏域』は「はい」が、『第四中学校圏域』は「いいえ」の割合が他の圏域よりも高くなっている。
- ▶要介護度別でみると、『一般高齢者』は要支援1・2よりも「はい」が、『要支援1・2』は一般高齢者よりも「いいえ」の割合が高くなっている。



(4) 将来の備えとして取り組んでいること

問8 (7) あなたは将来の備えとして、どのようなことに取り組まれていますか。
(○はいくつでも)

▶将来の備えとして取り組んでいることは、「健康づくり」が 61.7%と最も高く、次いで、「親族へ自分の意志を伝えておく」が 28.7%、「近隣や親族との交流」が 22.3%となっている。



- ▶性別でみると、『女性』は男性よりも「健康づくり」「親族へ自分の意志を伝えておく」などの割合が高くなっている。
- ▶年齢別でみると、『85歳以上』は「健康づくり」の割合が他の年齢階層よりも低くなっている。
- ▶圏域別でみると、『(旧)南原中学校圏域』は「健康づくり」の割合が他の圏域よりも低くなっている。
- ▶要介護度別でみると、『一般高齢者』は要支援1・2よりも「健康づくり」「親族へ自分の意志を伝えておく」などが、『要支援1・2』は一般高齢者よりも「近隣や親族との交流」「エンディングノートや遺言の作成」の割合が高くなっている。

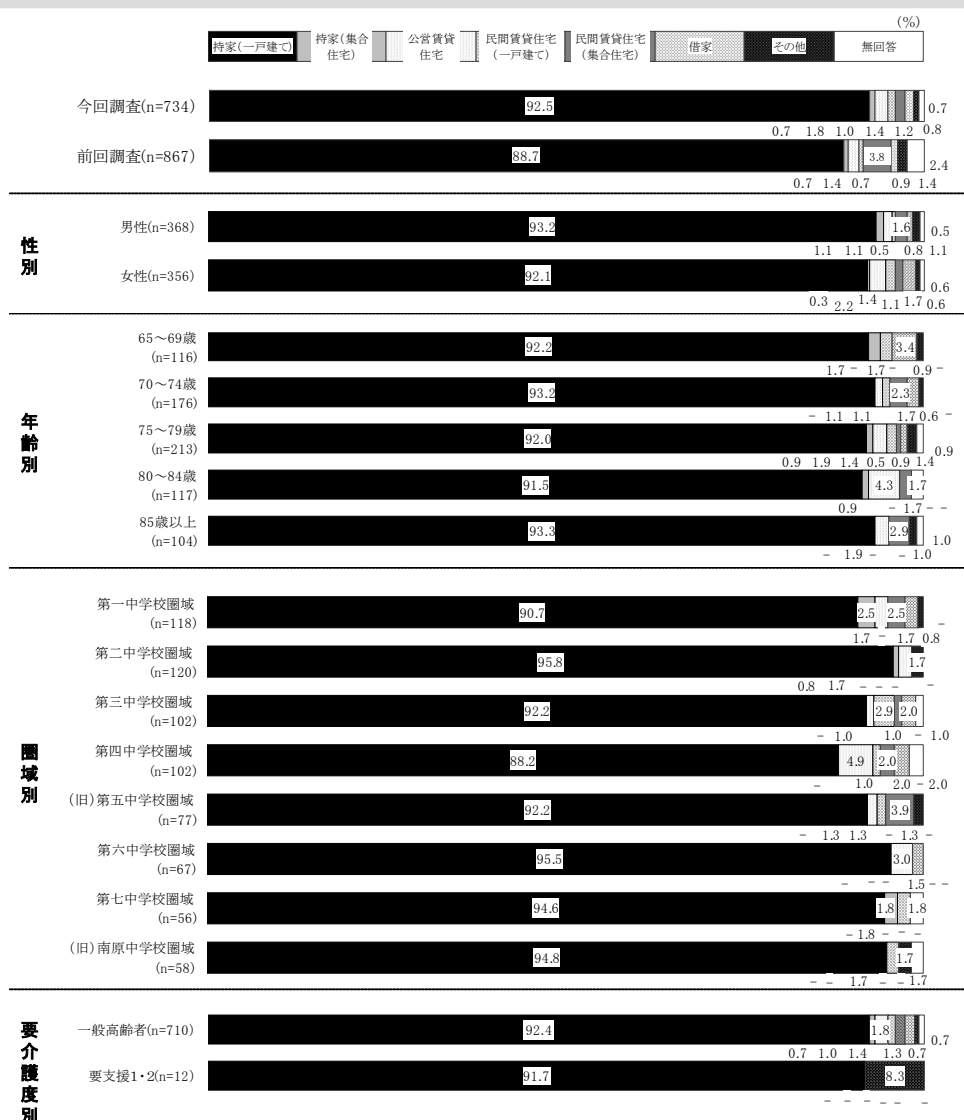
		n=	健康 づくり	伝親 族へ自 分の意 志を	近 隣や 親族 との交 流	エン デ ィ ン グ ノ ー ト や 遺 言 の 作 成	地 域 活 動 へ の 参 加	終 活 セ ミ ナ ー へ の 参 加	そ の 他	(%) 特 に な い
全体		734	61.7	28.7	22.3	10.6	9.8	1.5	1.9	22.3
性別	男性	368	59.8	22.6	22.3	8.4	11.7	0.8	2.2	25.3
	女性	356	63.8	35.4	23.0	12.4	7.6	2.2	1.7	19.1
年齢別	65～69歳	116	61.2	25.0	16.4	10.3	10.3	1.7	1.7	26.7
	70～74歳	176	63.6	25.6	21.6	9.7	10.8	1.1	1.7	24.4
	75～79歳	213	67.1	32.9	26.8	11.7	10.8	1.4	2.3	18.8
	80～84歳	117	61.5	30.8	24.8	10.3	9.4	2.6	-	17.9
	85歳以上	104	48.1	27.9	20.2	9.6	4.8	1.0	3.8	26.0
圏域別	第一中学校圏域	118	66.9	30.5	24.6	12.7	11.0	0.8	2.5	15.3
	第二中学校圏域	120	67.5	27.5	24.2	7.5	9.2	0.8	1.7	15.8
	第三中学校圏域	102	63.7	34.3	20.6	11.8	10.8	3.9	1.0	24.5
	第四中学校圏域	102	59.8	21.6	16.7	8.8	6.9	1.0	2.0	26.5
	(旧)第五中学校圏域	77	58.4	28.6	28.6	7.8	10.4	-	1.3	23.4
	第六中学校圏域	67	58.2	26.9	20.9	16.4	9.0	3.0	-	28.4
	第七中学校圏域	56	58.9	33.9	17.9	12.5	8.9	1.8	1.8	23.2
	(旧)南原中学校圏域	58	43.1	24.1	19.0	3.4	8.6	1.7	3.4	34.5
要介護度別	一般高齢者	710	61.8	29.3	22.1	10.1	9.6	1.5	2.0	22.3
	要支援1・2	12	50.0	8.3	33.3	33.3	8.3	-	-	33.3

5 住まい及び暮らしの経済的状況について

(1) 現在の住居形態

問1 (5) あなたのお住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか。(○は1つ)

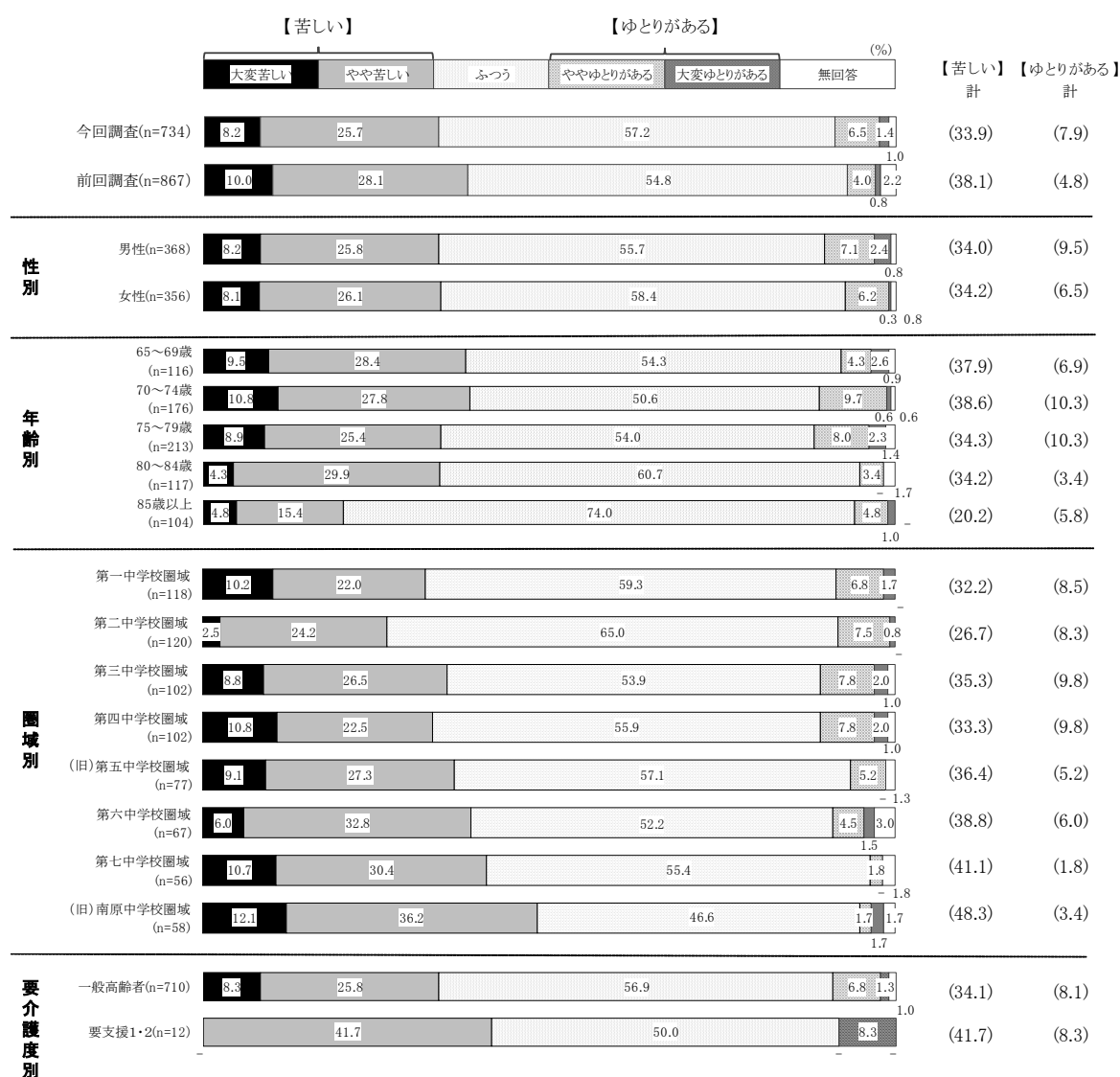
- ▶住居形態は、「持家（一戸建て）」が 92.5%と最も高く、次いで、「公営賃貸住宅」が 1.8%、「民間賃貸住宅（集合住宅）」が 1.4%となっている。
- ▶前回調査と比べると、特筆すべき差はみられなかった。
- ▶性別でみると、男女ともに概ね同じ傾向となっている。
- ▶年齢別でみると、概ね同じ傾向となっている。
- ▶圏域別でみると、『第四中学校圏域』は「持家（一戸建て）」の割合が他の圏域よりも低くなっている。
- ▶要介護度別でみると、『要支援1・2』は一般高齢者よりも「その他」の割合が高くなっている。



(2) 暮らしの経済的状況

問1 (4) 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。(○は1つ)

- ▶現在の暮らしの経済的状況は、「ふつう」が 57.2%と最も高く、次いで、「やや苦しい」が 25.7%、「大変苦しい」が 8.2%となっている。また、【苦しい】(大変苦しい+苦しい) は 33.9%、【ゆとりがある】(ややゆとりがある+大変ゆとりがある) は 7.9%となっている。
- ▶前回調査と比べると、特筆すべき差はみられなかった。
- ▶性別でみると、男女ともに概ね同じ傾向となっている。
- ▶年齢別でみると、『70～74 歳』は「大変苦しい」の割合が他の年齢階層よりも高くなっている。
- ▶圏域別でみると、『(旧) 南原中学校圏域』は【苦しい】の割合が他の圏域よりも高く、『第七中学校圏域』は【ゆとりがある】の割合が他の圏域よりも低くなっている。
- ▶要介護度別でみると、『要支援 1・2』は一般高齢者よりも【苦しい】の割合が高くなっているが、「大変苦しい」の割合は一般高齢者の方が高くなっている。



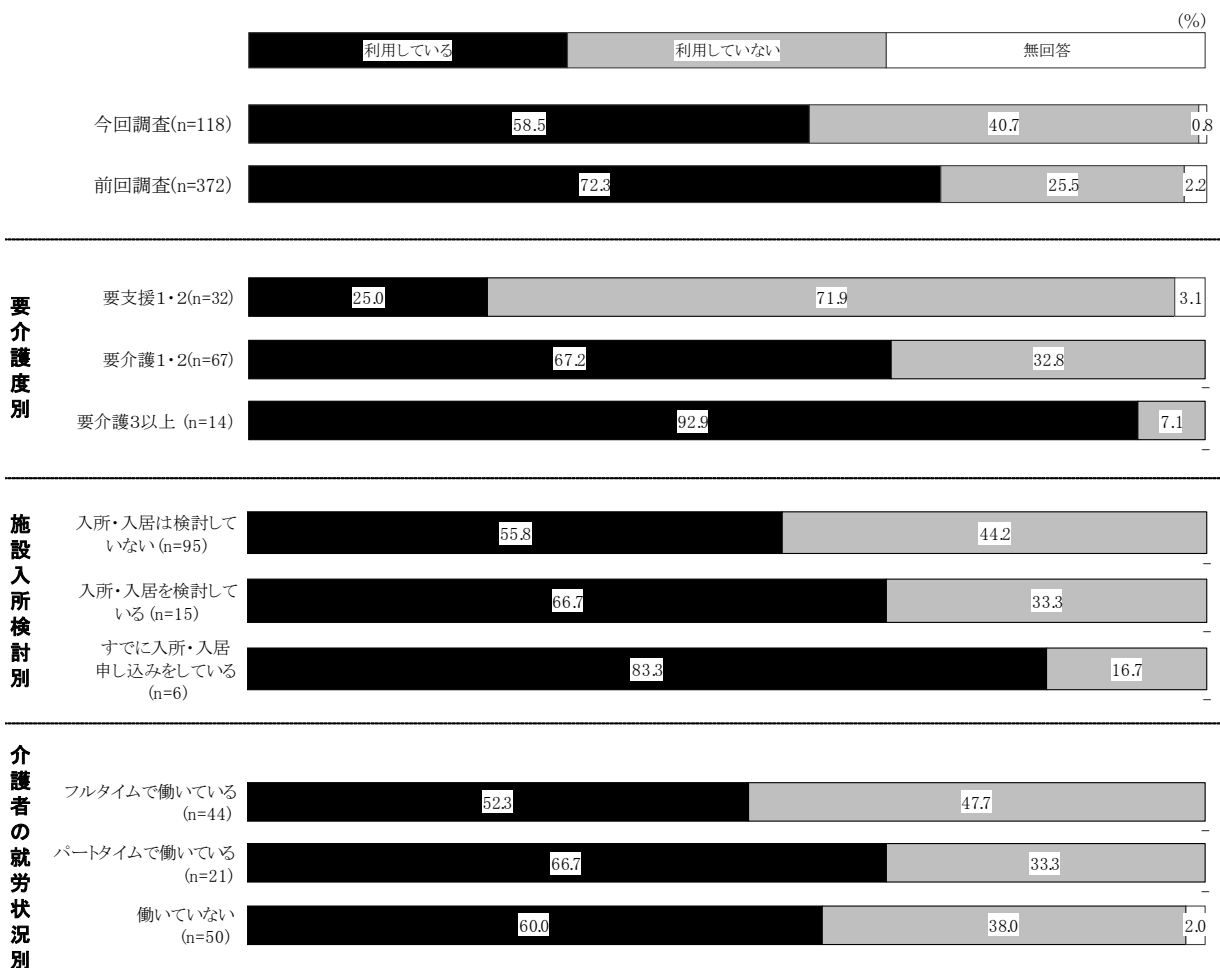
第3章 在宅介護実態調査結果の概要

1 当事者の状況について

(1) 介護保険の利用状況

A票 問13 現在介護保険サービス（住宅改修、福祉用具貸与・購入以外）を利用していますか。
（1つを選択）

- ▶介護保険サービスの利用状況は、「利用している」が58.5%、「利用していない」が40.7%となっている。
- ▶前回調査と比べると、「利用している」の割合が前回から13.8ポイント低下し、「利用していない」が15.2ポイント上昇している。
- ▶要介護度別でみると、要介護度が重くなるにつれて「利用している」の割合が高くなっている。
- ▶施設入所検討別でみると、『すでに入所・入居申し込みをしている』は件数は少ないものの「利用している」の割合が高くなっている。
- ▶介護者の就労状況別でみると、『パートタイムで働いている』は「利用している」の割合が高くなっている。



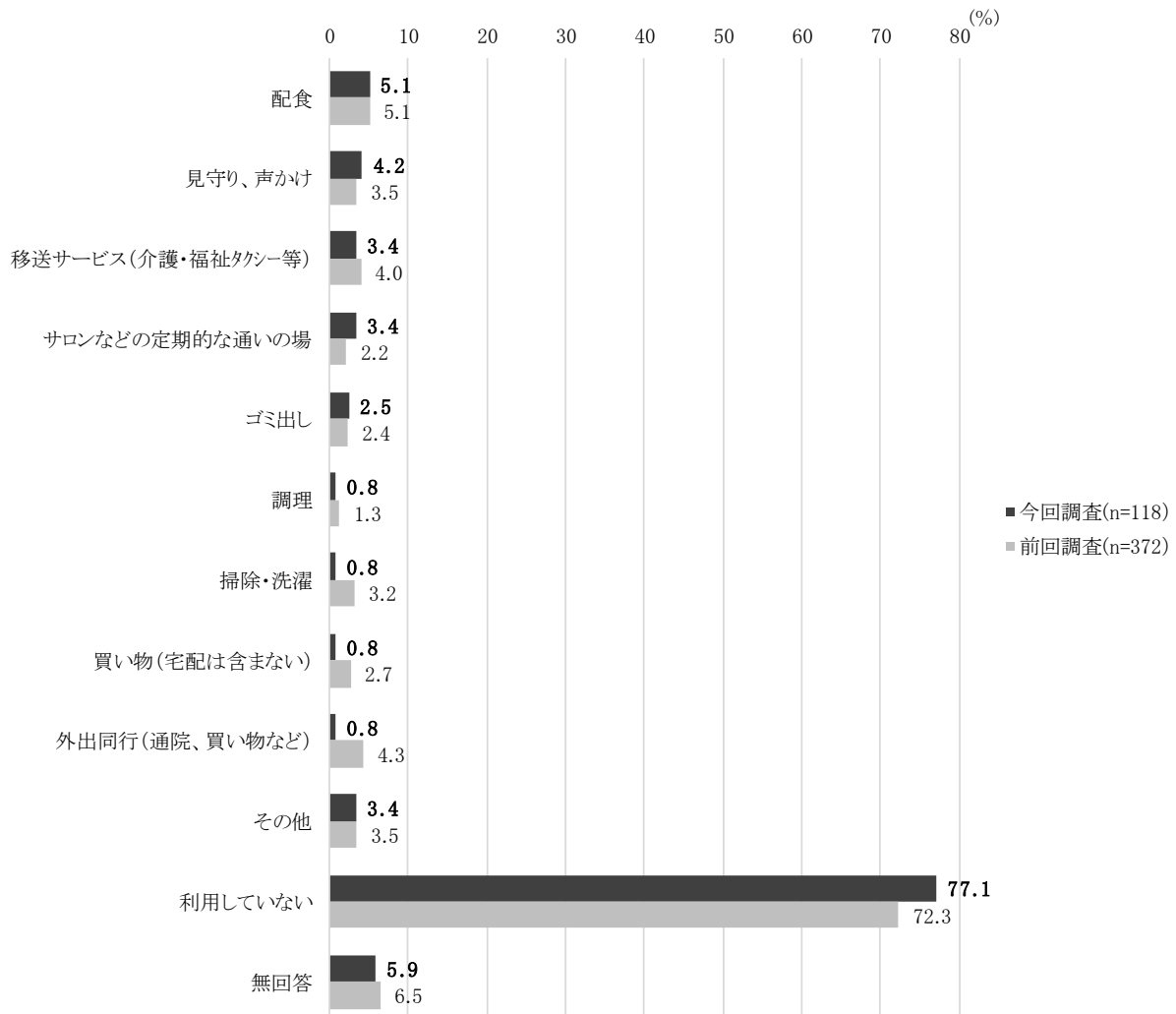
(2) 介護保険以外の支援・サービスについて

① 介護保険以外の支援・サービスの利用状況

A票 問8 現在利用している「介護保険サービス以外」の支援・サービスについて、ご回答ください。(複数選択可)

※総合事業に基づく支援・サービスは、「介護保険サービス」に含めます。

- ▶現在利用している介護保険サービス以外の支援・サービスは、「配食」が5.1%と最も高く、次いで、「見守り、声かけ」が4.2%、「移送サービス(介護・福祉タクシー等)」が3.4%となっている。
- ▶前回調査と比べると、特筆すべき差はみられなかった。



- ▶要介護度別でみると、『要介護3以上』は「配食」「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」「利用していない」の割合が他の要介護度よりも高くなっている。
- ▶世帯別でみると、『単身世帯』は「配食」「見守り、声かけ」「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」などの割合が他の世帯よりも高くなっている。

(%)

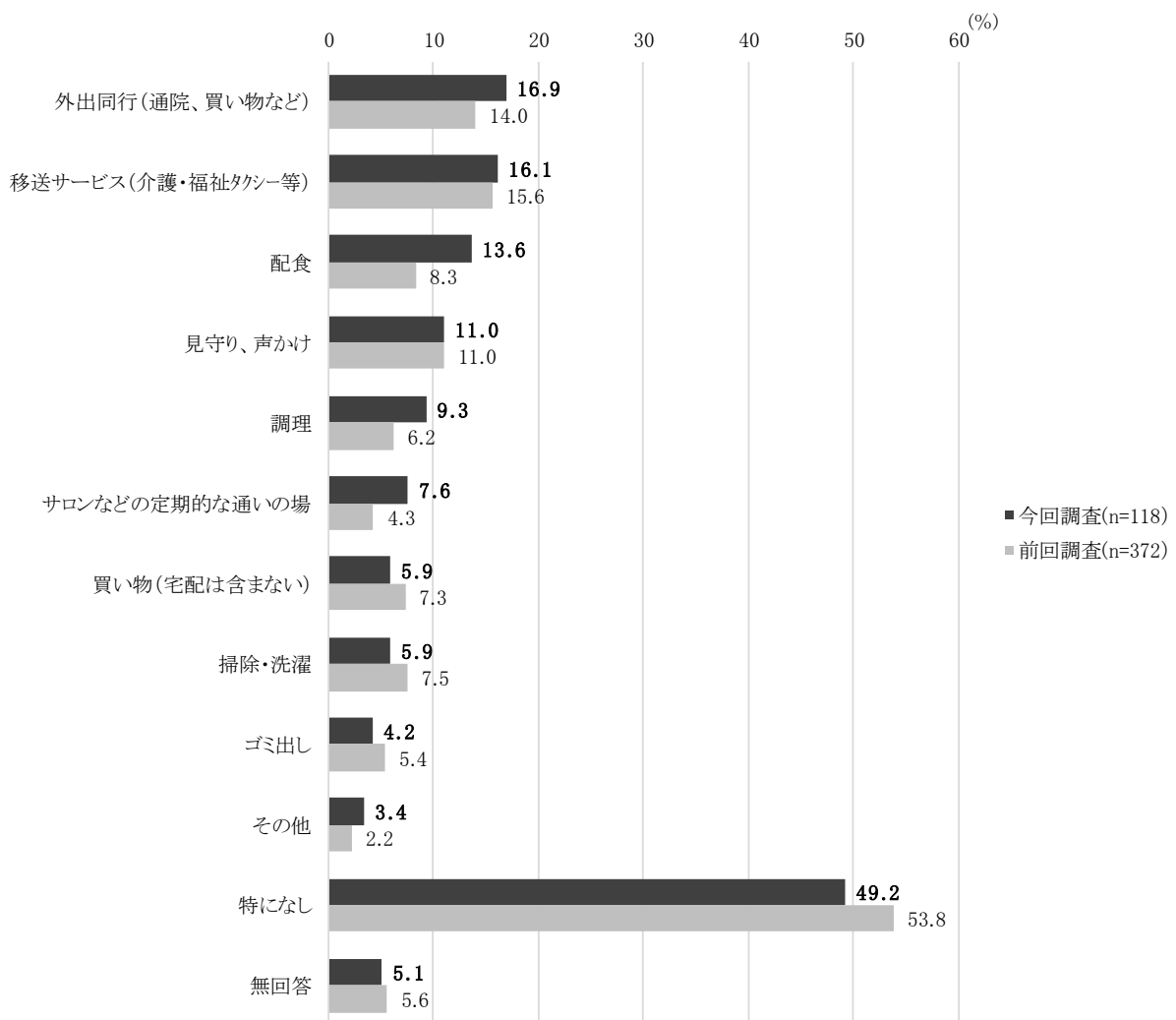
	n=	配食	見守り、声かけ	移送サービス（介護・福祉タクシー等）	場所などの定期的な通いの	ゴミ出し	調理	掃除・洗濯	買い物（宅配は含まない）	外出同行（通院、買い物など）	その他	利用していない	無回答
全体	118	5.1	4.2	3.4	3.4	2.5	0.8	0.8	0.8	0.8	3.4	77.1	5.9
要介護度別	要支援1・2	32	3.1	6.3	6.3	-	-	-	-	-	-	78.1	6.3
	要介護1・2	67	4.5	4.5	-	3.0	4.5	1.5	1.5	1.5	6.0	76.1	7.5
	要介護3以上	14	7.1	-	7.1	-	-	-	-	-	-	85.7	-
世帯別	単身世帯	20	15.0	10.0	10.0	5.0	5.0	-	-	-	10.0	45.0	15.0
	夫婦のみ世帯	23	4.3	4.3	4.3	-	4.3	-	-	-	-	78.3	4.3
	その他	73	2.7	2.7	1.4	4.1	1.4	1.4	1.4	1.4	2.7	84.9	4.1

② 必要と感じる介護保険以外の支援・サービスの利用状況

A票 問9 今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス（現在利用しているが、さらなる充実が必要と感じる支援・サービスを含む）について、ご回答ください。

※介護保険サービス、介護保険以外の支援・サービスともに含みます。（複数選択可）

- ▶在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービスは、「外出同行（通院、買い物など）」が16.9%と最も高く、次いで、「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が16.1%、「配食」が13.6%となっている。
- ▶前回調査と比べると、「配食」の割合が前回から5.3ポイント上昇している。



- ▶要介護度別でみると、『要支援 1・2』は「外出同行（通院、買い物など）」「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」などが、『要介護 1・2』は「配食」「見守り、声かけ」などの割合が他の要介護度よりも高くなっている。
- ▶世帯別でみると、『単身世帯』は「配食」「見守り、声かけ」「調理」などが、『夫婦のみ世帯』は「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」「買い物（宅配は含まない）」の割合が他の世帯よりも高くなっている。
- ▶施設入所検討別でみると、『入所・入居を検討している』は「外出同行（通院、買い物など）」「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」「配食」「調理」の割合が2割と高くなっている。
- ▶圏域別でみると、『（旧）南原中学校圏域』は件数は少ないものの「外出同行（通院、買い物など）」「見守り、声かけ」などの割合が他の圏域よりも高くなっている。

		(%)												
		n=	外出同行 (通院、 買い物 など)	移送サ ービス (介護・ 福祉タ クシー 等)	配 食	見 守 り、 声 か け	調 理	場サ ロ ン な ど の 定 期 的 な 通 い の	買 い 物 (宅 配 は 含 ま ない)	掃 除 ・ 洗 濯	ゴ ミ 出 し	そ の 他	特 に な し	無 回 答
全体		118	16.9	16.1	13.6	11.0	9.3	7.6	5.9	5.9	4.2	3.4	49.2	5.1
要介護度別	要支援 1・2	32	18.8	18.8	9.4	6.3	3.1	9.4	6.3	6.3	3.1	-	40.6	12.5
	要介護 1・2	67	17.9	16.4	16.4	13.4	11.9	6.0	7.5	7.5	4.5	4.5	49.3	3.0
	要介護 3以上	14	14.3	14.3	14.3	7.1	7.1	7.1	-	-	-	7.1	64.3	-
世帯別	単身世帯	20	15.0	5.0	20.0	20.0	15.0	10.0	10.0	10.0	10.0	15.0	25.0	15.0
	夫婦のみ世帯	23	17.4	26.1	13.0	8.7	8.7	8.7	17.4	4.3	8.7	-	56.5	-
	その他	73	17.8	16.4	12.3	9.6	8.2	6.8	1.4	5.5	1.4	1.4	52.1	4.1
施設入所検討別	入所・入居を検討していない	95	16.8	15.8	13.7	10.5	8.4	9.5	6.3	5.3	3.2	2.1	49.5	4.2
	入所・入居を検討している	15	20.0	20.0	20.0	13.3	20.0	-	6.7	13.3	13.3	6.7	46.7	-
	すでに入所・入居申し込みをしている	6	16.7	-	-	16.7	-	-	-	-	-	16.7	66.7	16.7
圏域別	第一中学校圏域	21	14.3	4.8	14.3	9.5	9.5	-	-	-	-	-	57.1	9.5
	第二中学校圏域	20	25.0	15.0	5.0	5.0	-	-	5.0	5.0	5.0	5.0	35.0	10.0
	第三中学校圏域	23	17.4	26.1	26.1	8.7	8.7	13.0	8.7	8.7	4.3	-	56.5	-
	第四中学校圏域	15	20.0	13.3	6.7	33.3	20.0	6.7	13.3	20.0	6.7	13.3	46.7	-
	(旧)第五中学校圏域	15	6.7	13.3	20.0	-	6.7	6.7	6.7	-	-	-	60.0	13.3
	第六中学校圏域	5	-	20.0	-	-	-	20.0	-	-	-	-	60.0	-
	第七中学校圏域	10	10.0	30.0	10.0	-	20.0	20.0	-	10.0	10.0	-	40.0	-
	(旧)南原中学校圏域	5	60.0	20.0	20.0	40.0	-	-	20.0	-	-	20.0	20.0	-

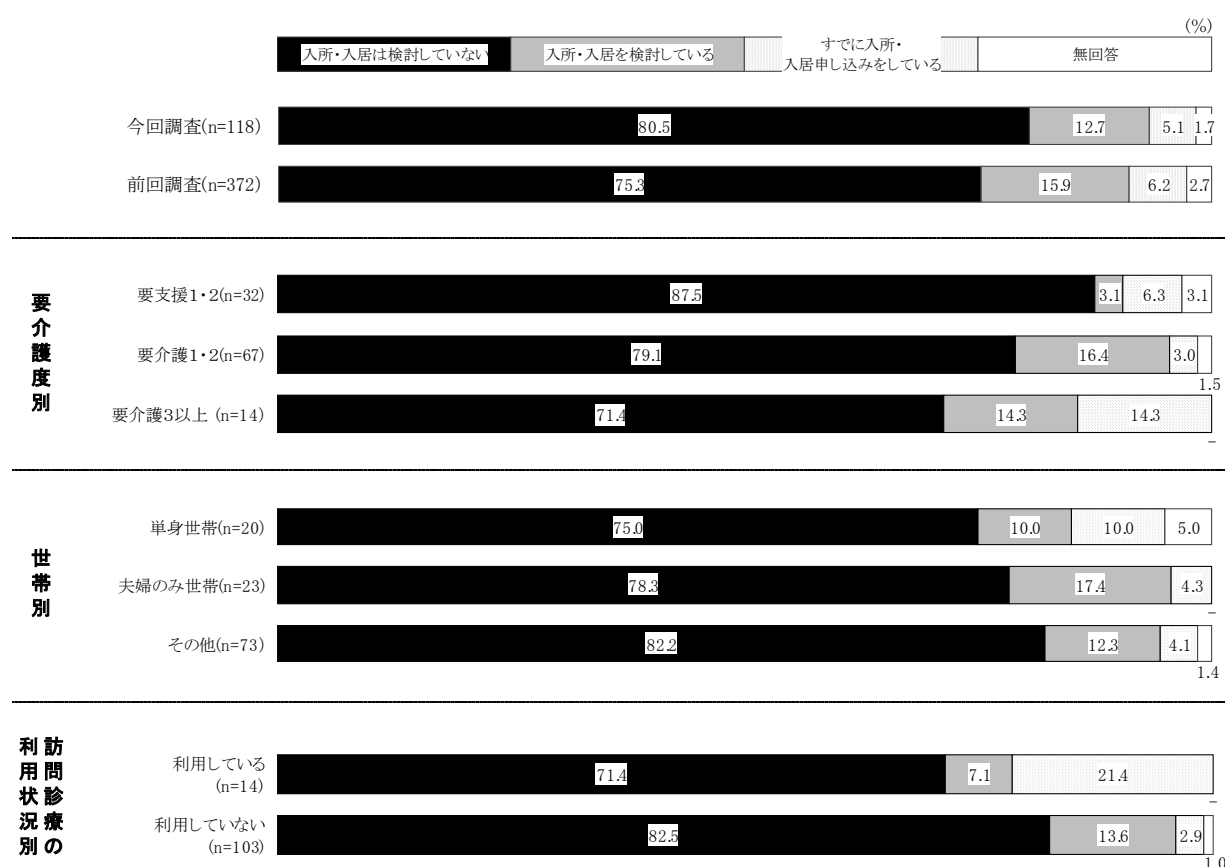
(3) 施設等への入所・入居の検討状況

A票 問10 現時点での、施設等への入所・入居の検討状況について、ご回答ください。

(1つを選択)

※「施設等」とは、特別養護老人ホーム、老人保健施設、介護療養型医療施設、介護医療院、特定施設（有料老人ホーム等）、グループホーム、地域密着型特定施設、地域密着型特別養護老人ホームを指します。

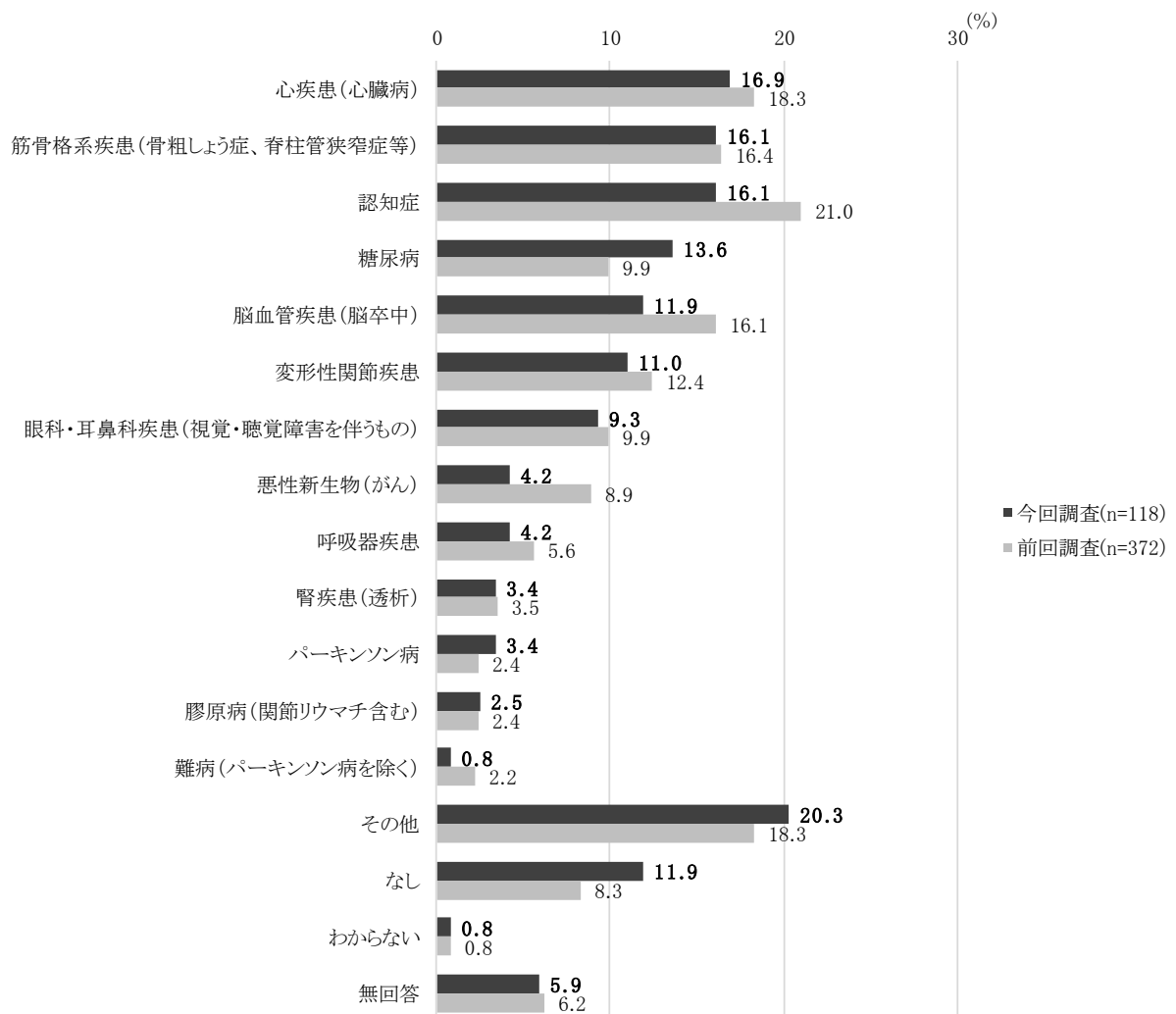
- ▶施設等への入所・入居の検討状況は、「入所・入居は検討していない」が80.5%と最も高く、次いで、「入所・入居を検討している」が12.7%、「すでに入所・入居申し込みをしている」が5.1%となっている。
- ▶前回調査と比べると、「入所・入居は検討していない」の割合が前回から5.2ポイント上昇している。
- ▶要介護度別でみると、要介護度が重くなるにつれて「入所・入居は検討していない」の割合が低くなっている。
- ▶世帯別でみると、いずれの世帯も「入所・入居は検討していない」の割合が約8割と高くなっている。
- ▶訪問診療の利用状況別でみると、『利用している』は利用していないよりも「すでに入所・入居申し込みをしている」が、『利用していない』は利用しているよりも「入所・入居を検討していない」「入所・入居を検討している」の割合が高くなっている。



(4) 現在抱えている疾病

A票 問11 ご本人（認定調査対象者）が現在抱えている傷病について、ご回答ください。
（複数選択可）

- ▶現在抱えている傷病は、「心疾患（心臓病）」が16.9%と最も高く、次いで、「筋骨格系疾患（骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等）」「認知症」が16.1%、「糖尿病」が13.6%となっている。
- ▶前回調査と比べると、「認知症」「脳血管疾患（脳卒中）」など低下しているものが増えている。



- ▶要介護度別でみると、『要支援1・2』は「心疾患（心臓病）」「筋骨格系疾患（骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等）」などが、『要介護3以上』は「認知症」「脳血管疾患（脳卒中）」の割合が他の要介護度よりも高くなっている。
- ▶施設入所検討別でみると、『入所・入居を検討している』は「心疾患（心臓病）」「認知症」「糖尿病」などが、『すでに入所・入居申し込みをしている』は「眼科・耳鼻科疾患（視覚・聴覚障害を伴うもの）」が約3割と高くなっている。
- ▶性別でみると、『男性』は女性よりも「脳血管疾患（脳卒中）」が、『女性』は男性よりも「筋骨格系疾患（骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等）」「認知症」などの割合が高くなっている。

(%)

		n=	心疾患 (心臓病)	筋骨格系疾患 (骨粗しょう症、 脊柱管狭窄症等)	認知症	糖尿病	脳血管疾患 (脳卒中)	変形性関節疾患	眼科・耳鼻科疾患 (視覚・聴覚障害を伴うもの)	悪性新生物 (がん)	呼吸器疾患	腎疾患 (透析)
全体		118	16.9	16.1	16.1	13.6	11.9	11.0	9.3	4.2	4.2	3.4
要介護度別	要支援1・2	32	18.8	25.0	3.1	9.4	3.1	9.4	9.4	3.1	3.1	6.3
	要介護1・2	67	17.9	10.4	17.9	13.4	14.9	13.4	9.0	4.5	4.5	3.0
	要介護3以上	14	7.1	21.4	28.6	14.3	21.4	-	7.1	7.1	7.1	-
施設入所検討別	入所・入居を検討していない	95	15.8	16.8	14.7	12.6	12.6	10.5	7.4	5.3	5.3	4.2
	入所・入居を検討している	15	26.7	13.3	26.7	20.0	6.7	13.3	13.3	-	-	-
	すでに入所・入居申し込みをしている	6	16.7	16.7	16.7	16.7	16.7	-	33.3	-	-	-
性別	男性	35	11.4	5.7	5.7	11.4	28.6	5.7	5.7	8.6	5.7	5.7
	女性	79	19.0	20.3	19.0	12.7	5.1	12.7	10.1	2.5	3.8	2.5

(%)

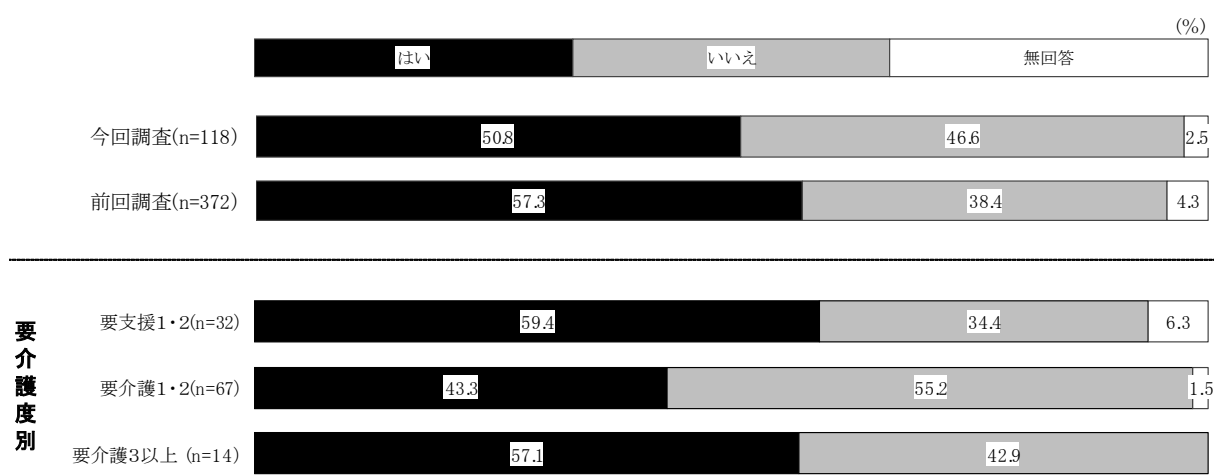
		n=	パーキンソン病	膠原病 (関節リウマチ含む)	難病 (パーキンソン病を除く)	その他	なし	わからない	無回答
全体		118	3.4	2.5	0.8	20.3	11.9	0.8	5.9
要介護度別	要支援1・2	32	6.3	-	-	15.6	12.5	-	12.5
	要介護1・2	67	3.0	4.5	1.5	19.4	11.9	1.5	4.5
	要介護3以上	14	-	-	-	28.6	7.1	-	-
施設入所検討別	入所・入居を検討していない	95	3.2	2.1	1.1	17.9	12.6	1.1	5.3
	入所・入居を検討している	15	-	6.7	-	33.3	13.3	-	6.7
	すでに入所・入居申し込みをしている	6	16.7	-	-	16.7	-	-	-
性別	男性	35	5.7	-	2.9	17.1	11.4	-	2.9
	女性	79	2.5	3.8	-	20.3	12.7	1.3	7.6

(5) 外出の希望

① 外出の希望

A票 問16 ご本人は外出を希望されていますか。(1つを選択)

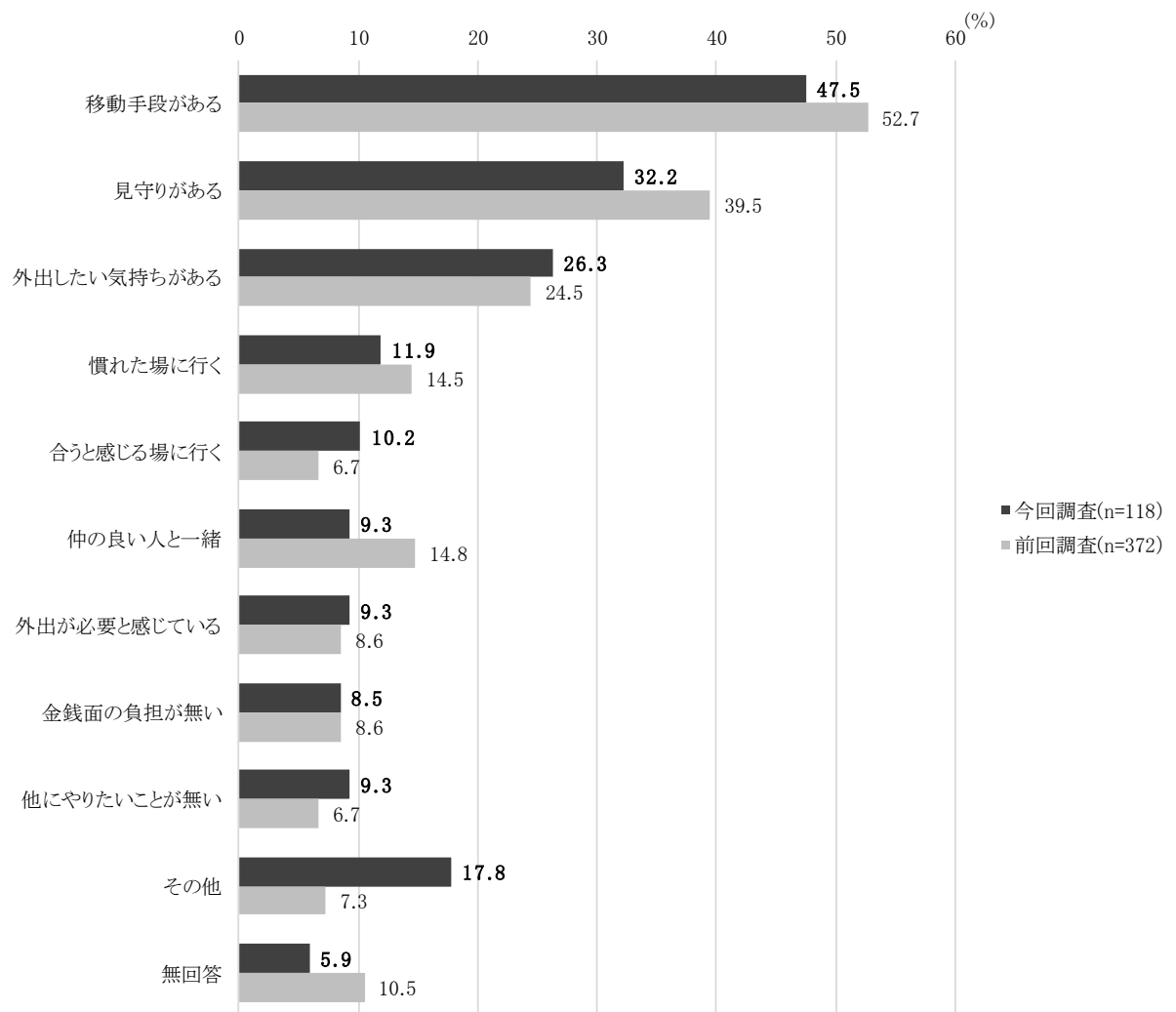
- ▶外出の希望は、「はい」が 50.8%、「いいえ」が 46.6%となっている。
- ▶前回調査と比べると、「はい」の割合が前回から 6.5 ポイント低下し、「いいえ」が 8.2 ポイント上昇している。
- ▶要介護度別でみると、『要支援 1・2』は「はい」が、『要介護 1・2』は「いいえ」の割合が他の要介護度よりも高くなっている。



② 外出のための条件

A票 問17 次のうち、どの条件であればご本人が外出することができますか。

- ▶ 外出の条件は、「移動手段がある」が47.5%と最も高く、次いで、「見守りがある」が32.2%、「外出したい気持ちがある」が26.3%となっている。
- ▶ 前回調査と比べると、「移動手段がある」の割合が前回から5.2ポイント、「見守りがある」が7.3ポイント、「仲の良い人と一緒」が5.5ポイント低下している。



- ▶ 要介護度別でみると、『要支援1・2』は「慣れた場に行く」「合うと感じる場に行く」などが、『要介護1・2』は「移動手段がある」「見守りがある」などが、『要介護3以上』は「外出したい気持ちがある」「外出が必要と感じている」「他にやりたいことが無い」などの割合が他の要介護度よりも高くなっている。
- ▶ 世帯別でみると、『単身世帯』は「外出したい気持ちがある」「慣れた場に行く」「合うと感じる場に行く」などが、『夫婦のみ世帯』は「移動手段がある」の割合が他の世帯よりも高くなっている。
- ▶ 性別でみると、『男性』は女性よりもいずれの項目も低くなっている。一方、『女性』は男性よりも「見守りがある」「外出したい気持ちがある」などの割合が高くなっている。

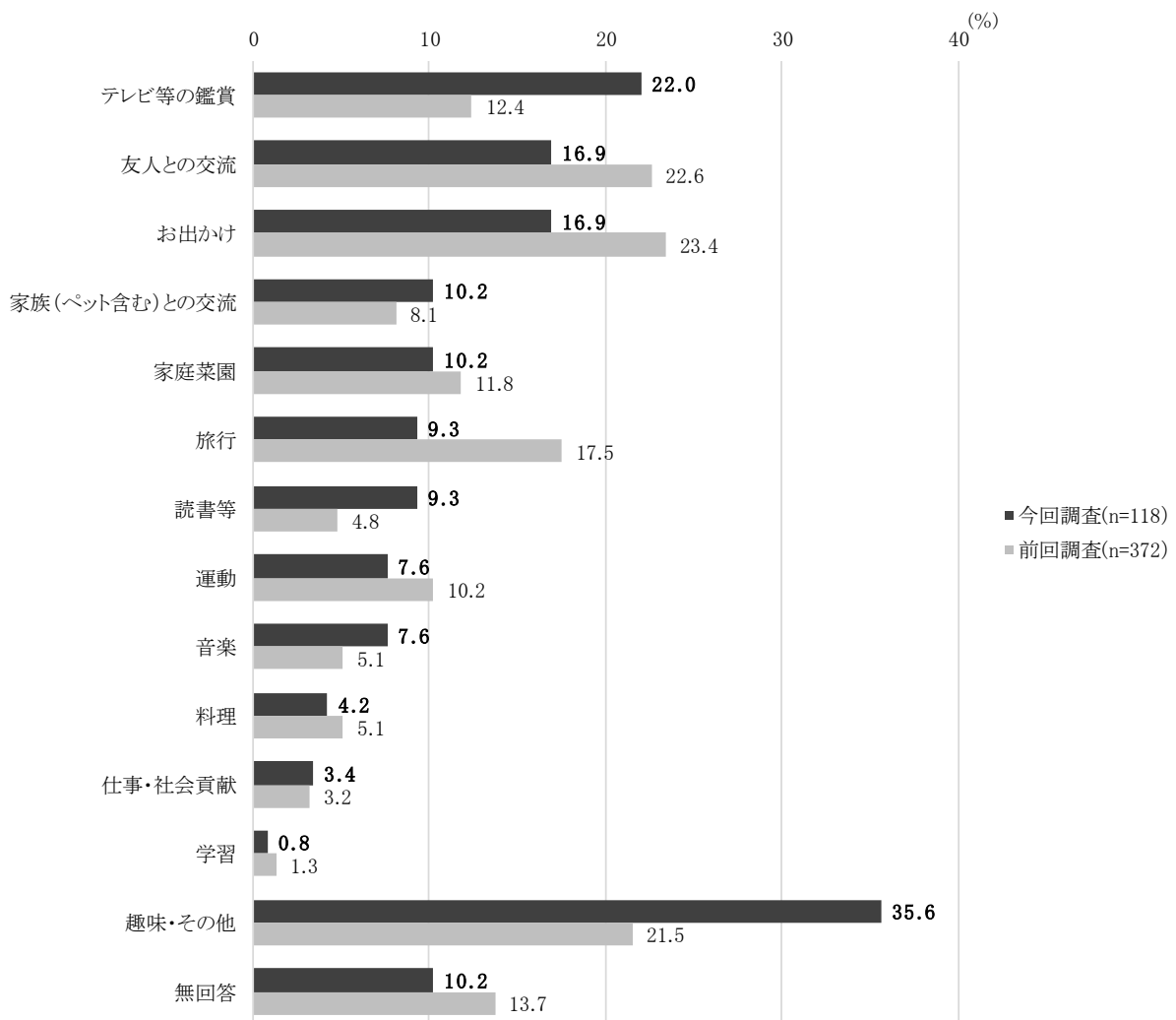
(%)

														(%)
		n=	移動手段がある	見守りがある	外出したい気持ちがある	慣れた場に行く	合うと感じる場に行く	仲の良い人と一緒	外出が必要と感じている	金銭面の負担が無い	他にやりたいことが無い	その他	無回答	
全体		118	47.5	32.2	26.3	11.9	10.2	9.3	9.3	8.5	9.3	17.8	5.9	
要介護度別	要支援１・２	32	46.9	18.8	21.9	12.5	12.5	6.3	6.3	3.1	9.4	25.0	9.4	
	要介護１・２	67	50.7	40.3	26.9	11.9	10.4	11.9	9.0	10.4	7.5	13.4	3.0	
	要介護３以上	14	35.7	21.4	35.7	7.1	7.1	7.1	14.3	7.1	21.4	14.3	7.1	
世帯別	単身世帯	20	40.0	35.0	50.0	25.0	25.0	5.0	25.0	10.0	-	20.0	15.0	
	夫婦のみ世帯	23	52.2	26.1	17.4	13.0	13.0	-	4.3	4.3	4.3	30.4	4.3	
	その他	73	49.3	34.2	23.3	8.2	5.5	13.7	6.8	9.6	11.0	13.7	4.1	
性別	男性	35	42.9	17.1	14.3	11.4	5.7	5.7	11.4	5.7	5.7	28.6	2.9	
	女性	79	49.4	38.0	31.6	11.4	12.7	11.4	7.6	8.9	11.4	12.7	6.3	

(6) やりたいこと

A票 問18 ご本人のやりたいことは何ですか。(3つまで選択可)

- ▶ 本人のやりたいことは、「テレビ等の鑑賞」が22.0%と最も高く、次いで、「友人との交流」「お出かけ」が16.9%、「家族（ペット含む）との交流」が10.2%となっている。
- ▶ 前回調査と比べると、「テレビ等の鑑賞」の割合が前回から9.6ポイント、「趣味・その他」が14.1ポイント上昇し、「友人との交流」が5.7ポイント、「お出かけ」が6.5ポイント、「旅行」が8.2ポイント低下している。



- ▶要介護度別でみると、『要支援1・2』は「テレビ等の鑑賞」「家族（ペット含む）との交流」「趣味・その他」などが、『要介護1・2』は「友人との交流」「家庭菜園」「読書等」が、『要介護3以上』は「お出かけ」「旅行」「音楽」などの割合が他の要介護度よりも高くなっている。
- ▶世帯別でみると、『単身世帯』は「テレビ等の鑑賞」「友人との交流」「お出かけ」「家族（ペット含む）との交流」などが、『夫婦のみ世帯』は「家庭菜園」「趣味・その他」の割合が他の世帯よりも高くなっている。

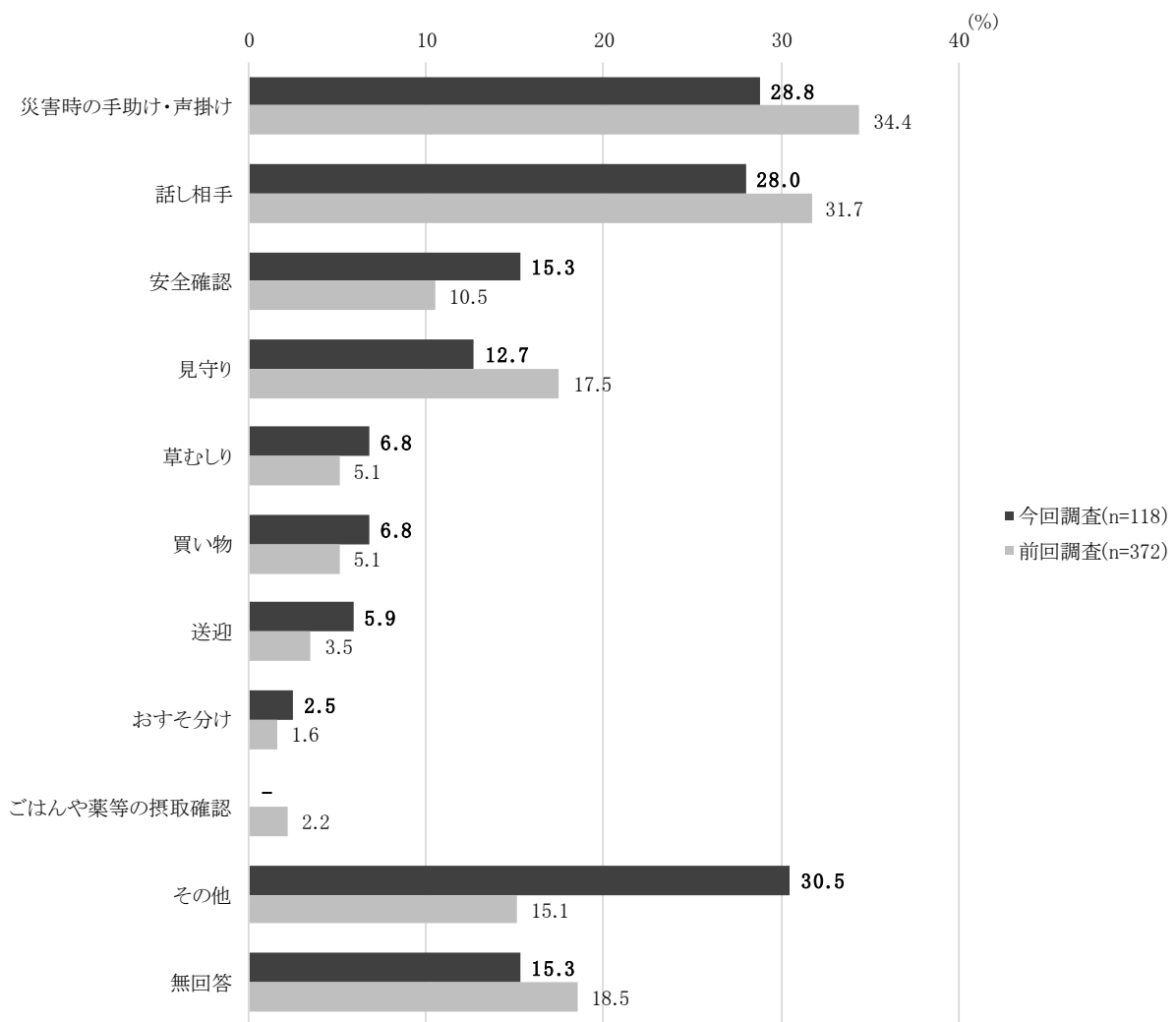
(%)

	n=	テレビ等の鑑賞	友人との交流	お出かけ	家族（ペット含む）との交流	家庭菜園	旅行	読書等	運動	音楽	料理	仕事・社会貢献	学習	趣味・その他	無回答
全体	118	22.0	16.9	16.9	10.2	10.2	9.3	9.3	7.6	7.6	4.2	3.4	0.8	35.6	10.2
要介護度別	要支援1・2	32	21.9	15.6	15.6	-	12.5	9.4	12.5	6.3	3.1	3.1	-	43.8	3.1
	要介護1・2	67	20.9	19.4	13.4	7.5	13.4	6.0	10.4	7.5	3.0	3.0	1.5	32.8	13.4
	要介護3以上	14	21.4	14.3	28.6	7.1	7.1	21.4	7.1	-	28.6	7.1	-	28.6	14.3
世帯別	単身世帯	20	30.0	30.0	35.0	40.0	15.0	15.0	20.0	5.0	25.0	5.0	10.0	15.0	5.0
	夫婦のみ世帯	23	26.1	8.7	13.0	4.3	21.7	4.3	4.3	-	4.3	4.3	-	47.8	13.0
	その他	73	19.2	16.4	13.7	4.1	5.5	8.2	6.8	11.0	5.5	4.1	1.4	37.0	11.0

(7) 隣近所の方に希望する生活のお手伝い

A票 問20 隣近所の方に生活のお手伝いを頼めるとしたら何を希望しますか。(複数選択可)

- ▶隣近所の方に頼みたい生活の手伝いは、「災害時の手助け・声掛け」が 28.8%と最も高く、次いで、「話し相手」が 28.0%、「安全確認」が 15.3%となっている。
- ▶前回調査と比べると、「災害時の手助け・声掛け」の割合が前回から 5.6 ポイント低下している。



- ▶要介護度別でみると、要介護度が重くなるにつれて「災害時の手助け・声掛け」「話し相手」の割合が高くなっている。
- ▶世帯別でみると、『単身世帯』は「話し相手」「安全確認」などが、『夫婦のみ世帯』は「買い物」の割合が他の世帯よりも高くなっている。
- ▶施設入所検討別でみると、『すでに入所・入居申し込みをしている』は件数は少ないものの「話し相手」「安全確認」などの割合が高くなっている。
- ▶圏域別でみると、『第四中学校圏域』は「安全確認」が、『第七中学校圏域』は「話し相手」の割合が他の圏域よりも高くなっている。

(%)

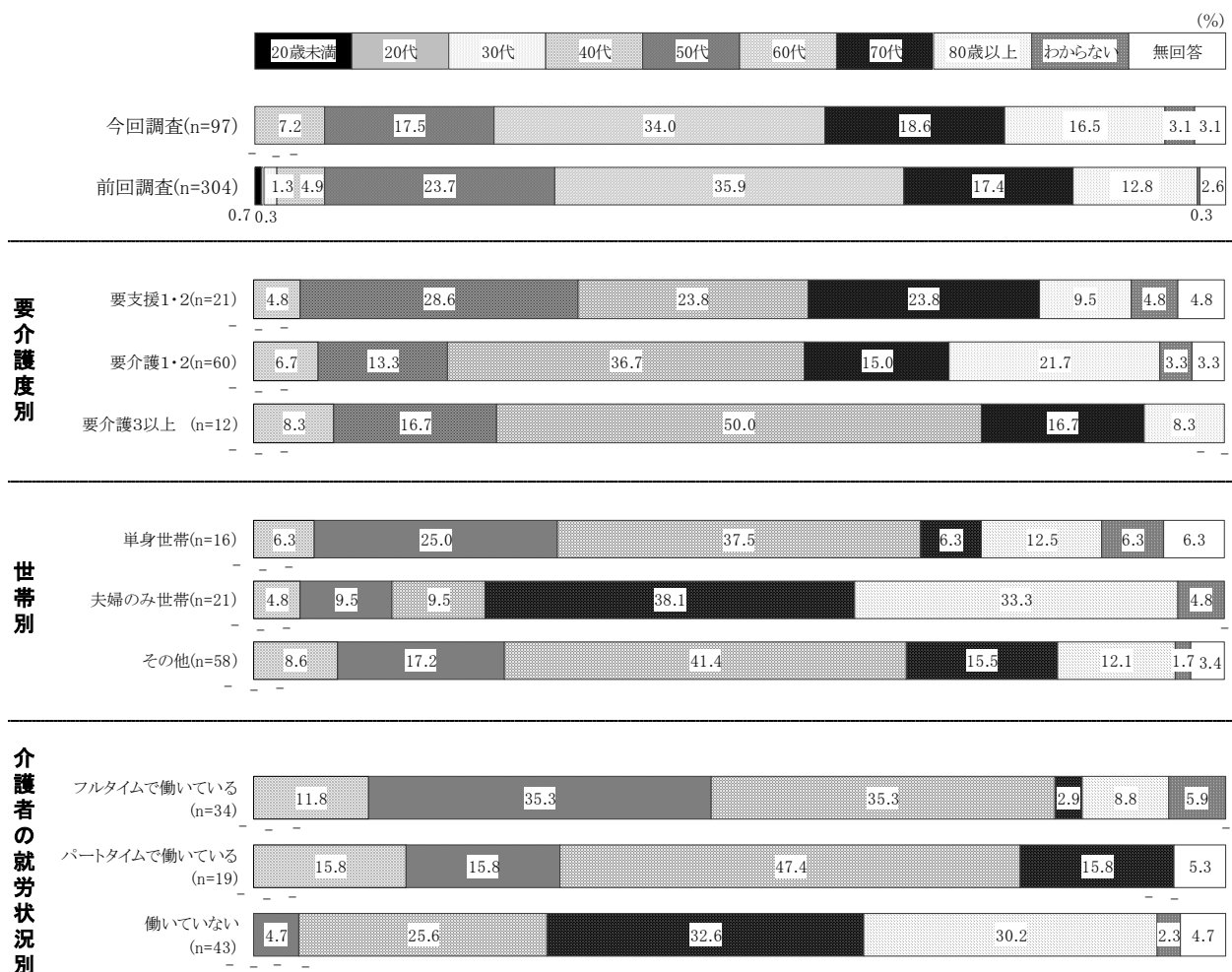
		n=	災害時の手助け・声掛け	話し相手	安全確認	見守り	草むしり	買い物	送迎	おすそ分け	ごはんや薬等の摂取確認	その他	無回答
全体		118	28.8	28.0	15.3	12.7	6.8	6.8	5.9	2.5	-	30.5	15.3
要介護度別	要支援1・2	32	21.9	18.8	15.6	6.3	6.3	3.1	3.1	3.1	-	40.6	21.9
	要介護1・2	67	31.3	31.3	17.9	16.4	7.5	9.0	7.5	1.5	-	25.4	10.4
	要介護3以上	14	35.7	35.7	7.1	7.1	-	7.1	-	-	-	35.7	14.3
世帯別	単身世帯	20	30.0	40.0	30.0	15.0	10.0	5.0	10.0	10.0	-	20.0	20.0
	夫婦のみ世帯	23	21.7	17.4	13.0	13.0	4.3	8.7	8.7	-	-	52.2	8.7
	その他	73	31.5	27.4	12.3	12.3	6.8	6.8	4.1	1.4	-	26.0	16.4
施設入所検討別	入所・入居は検討していない	95	28.4	24.2	13.7	12.6	4.2	5.3	5.3	2.1	-	33.7	14.7
	入所・入居を検討している	15	33.3	40.0	20.0	6.7	26.7	13.3	13.3	6.7	-	20.0	20.0
	すでに入所・入居申し込みをしている	6	33.3	66.7	33.3	16.7	-	16.7	-	-	-	16.7	-
圏域別	第一中学校圏域	21	33.3	14.3	4.8	4.8	-	-	-	-	-	33.3	23.8
	第二中学校圏域	20	30.0	25.0	25.0	10.0	10.0	15.0	10.0	-	-	25.0	15.0
	第三中学校圏域	23	30.4	21.7	8.7	8.7	4.3	4.3	4.3	-	-	34.8	17.4
	第四中学校圏域	15	33.3	40.0	40.0	20.0	6.7	6.7	-	-	-	26.7	13.3
	(旧)第五中学校圏域	15	20.0	33.3	13.3	6.7	-	-	-	-	-	40.0	6.7
	第六中学校圏域	5	20.0	20.0	-	20.0	20.0	20.0	20.0	-	-	60.0	-
	第七中学校圏域	10	30.0	50.0	10.0	30.0	20.0	10.0	10.0	20.0	-	20.0	10.0
	(旧)南原中学校圏域	5	20.0	40.0	20.0	40.0	-	20.0	20.0	-	-	20.0	-

2 介護者について

(1) 主な介護者の年齢

A 票 問5 主な介護者の方の年齢について、ご回答ください。(1つを選択)

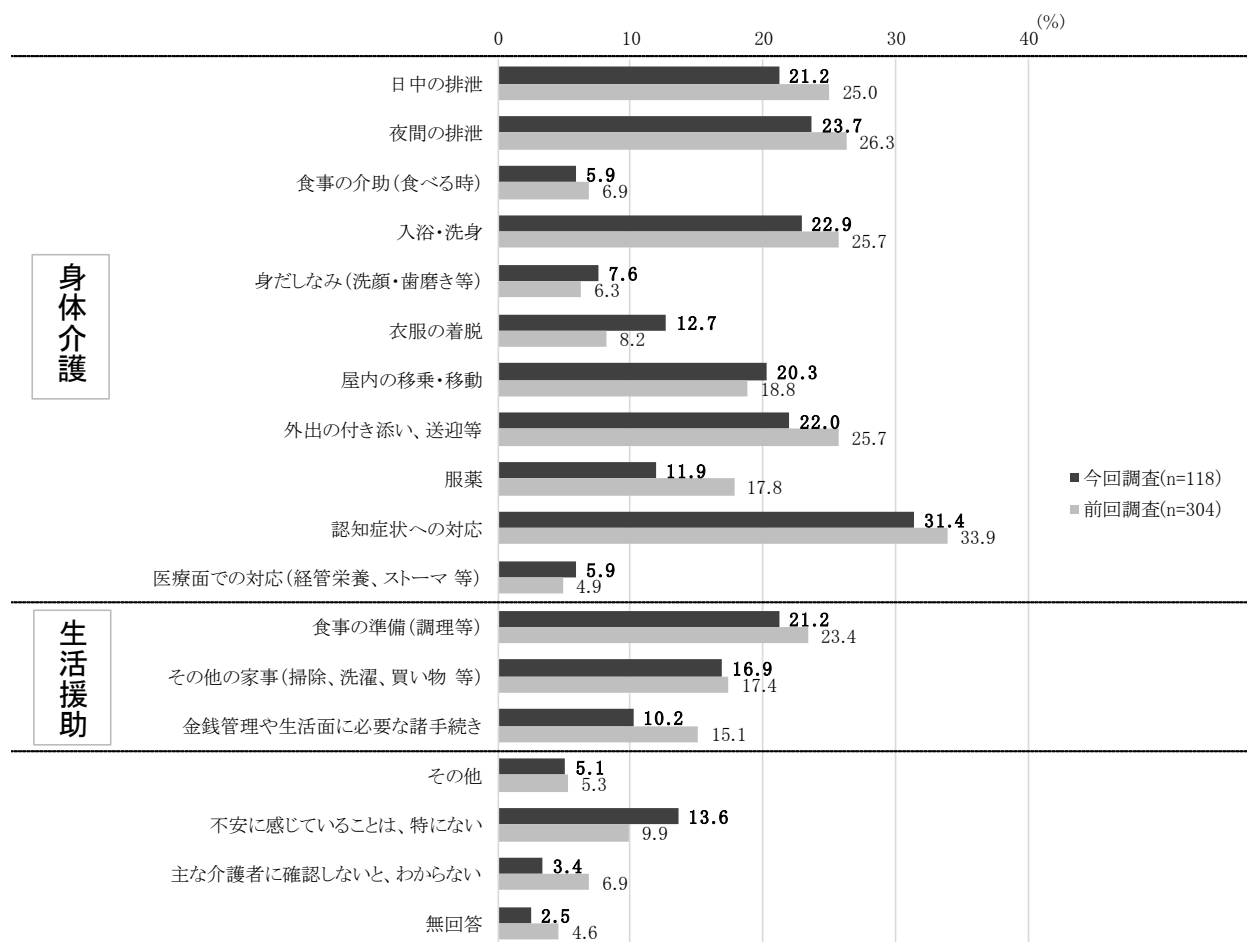
- ▶ 主な介護者の年齢は、「60代」が34.0%と最も高く、次いで、「70代」が18.6%、「50代」が17.5%となっている。
- ▶ 前回調査と比べると、「50代」の割合が前回から6.2ポイント低下している。
- ▶ 要介護度別でみると、要介護度が重くなるにつれて「40代」「60代」の割合が高くなっている。
- ▶ 世帯別でみると、『単身世帯』は「50代」が、『夫婦のみ世帯』は「70代」「80歳以上」が、『その他』は「40代」「60代」の割合が他の世帯よりも高くなっている。
- ▶ 介護者の就労状況別でみると、『フルタイムで働いている』は「50代」が、『パートタイムで働いている』は「60代」の割合が高くなっている。『働いていない』は「70代」「80歳以上」の割合が働いている方よりも高くなっている。



(2) 主な介護者が不安に感じる介護等

B 票 問5 現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安に感じる介護等について、ご回答ください。(現状で行っているか否かは問いません)(3つまで選択可)

- ▶ 主な介護者の方が不安に感じる介護等は、「認知症状への対応」が 31.4%と最も高く、次いで、「夜間の排泄」が 23.7%、「入浴・洗身」が 22.9%となっている。
- ▶ 前回調査と比べると、低下しているものが多く、中でも「服薬」が前回から 5.9 ポイント低下している。



- ▶要介護度別でみると、『要支援 1・2』は「屋内の移乗・移動」が、『要介護 1・2』は「日中の排泄」「夜間の排泄」などが、『要介護 3 以上』は「食事の介助（食べる時）」「衣服の着脱」などの割合が他の要介護度よりも高くなっている。
- ▶世帯別でみると、『単身世帯』は「入浴・洗身」「認知症状への対応」などの割合が、『夫婦のみ世帯』は「夜間の排泄」「身だしなみ（洗顔・歯磨き等）」などの割合が他の世帯よりも高くなっている。
- ▶施設入所検討別でみると、『入所・入居を検討している』は、「日中の排泄」「夜間の排泄」「入浴・洗身」など、入所・入居は検討していないよりも割合の高い項目が多くなっている。
- ▶性別でみると、『男性』は女性よりも「入浴・洗身」「屋内の移乗・移動」などが、『女性』は男性よりも「認知症状への対応」「食事の準備（調理等）」などの割合が高くなっている。

【身体介護】

		n=	(%)										
			日中の排泄	夜間の排泄	食事の介助（食べる時）	入浴・洗身	身だしなみ（洗顔・歯磨き等）	衣服の着脱	屋内の移乗・移動	外出の付き添い、送迎等	服薬	認知症状への対応	医療面での対応（経管栄養、ストーマ等）
全体		118	21.2	23.7	5.9	22.9	7.6	12.7	20.3	22.0	11.9	31.4	5.9
要介護度別	要支援１・２	32	-	3.1	3.1	12.5	-	6.3	21.9	21.9	6.3	12.5	9.4
	要介護１・２	67	31.3	35.8	3.0	25.4	13.4	11.9	20.9	23.9	14.9	40.3	4.5
	要介護３以上	14	28.6	14.3	14.3	21.4	-	28.6	14.3	14.3	7.1	35.7	7.1
世帯別	単身世帯	20	5.0	20.0	25.0	40.0	10.0	15.0	25.0	15.0	20.0	40.0	5.0
	夫婦のみ世帯	23	17.4	30.4	-	30.4	13.0	17.4	21.7	30.4	8.7	26.1	4.3
	その他	73	27.4	23.3	2.7	16.4	5.5	9.6	17.8	20.5	11.0	30.1	6.8
施設入所検討別	入所・入居を検討していない	95	15.8	21.1	3.2	18.9	8.4	11.6	17.9	23.2	12.6	30.5	4.2
	入所・入居を検討している	15	53.3	46.7	13.3	46.7	6.7	13.3	26.7	20.0	-	33.3	6.7
	すでに入所・入居申し込みをしている	6	33.3	16.7	33.3	16.7	-	33.3	33.3	16.7	33.3	50.0	33.3
性別	男性	35	25.7	28.6	2.9	31.4	11.4	14.3	25.7	28.6	11.4	22.9	8.6
	女性	79	20.3	21.5	5.1	16.5	6.3	11.4	17.7	19.0	11.4	35.4	5.1

【生活援助】

		n=	(%)						
			食事の準備 (調理等)	買物の家事 (掃除、洗濯、 その他)	金銭管理や生活面に 必要な諸 手続き	その他	不安に感じていることは、特 に	主な介護者に確認しないと、 わが家から介護に頼むと、 主	無回答
全体		118	21.2	16.9	10.2	5.1	13.6	3.4	2.5
要介護度別	要支援 1・2	32	28.1	15.6	6.3	9.4	28.1	3.1	6.3
	要介護 1・2	67	16.4	17.9	13.4	4.5	4.5	4.5	1.5
	要介護 3 以上	14	28.6	14.3	-	-	14.3	-	-
世帯別	単身世帯	20	35.0	25.0	20.0	5.0	10.0	5.0	10.0
	夫婦のみ世帯	23	8.7	13.0	13.0	-	8.7	4.3	-
	その他	73	19.2	15.1	6.8	6.8	16.4	2.7	1.4
施設入所検討別	入所・入居を検討していない	95	20.0	15.8	10.5	5.3	13.7	2.1	3.2
	入所・入居を検討している	15	33.3	26.7	6.7	6.7	6.7	6.7	-
	すでに入所・入居申し込みをしている	6	-	-	16.7	-	16.7	16.7	-
性別	男性	35	8.6	5.7	11.4	2.9	5.7	5.7	-
	女性	79	26.6	21.5	8.9	6.3	16.5	2.5	3.8

3 介護者の就労について

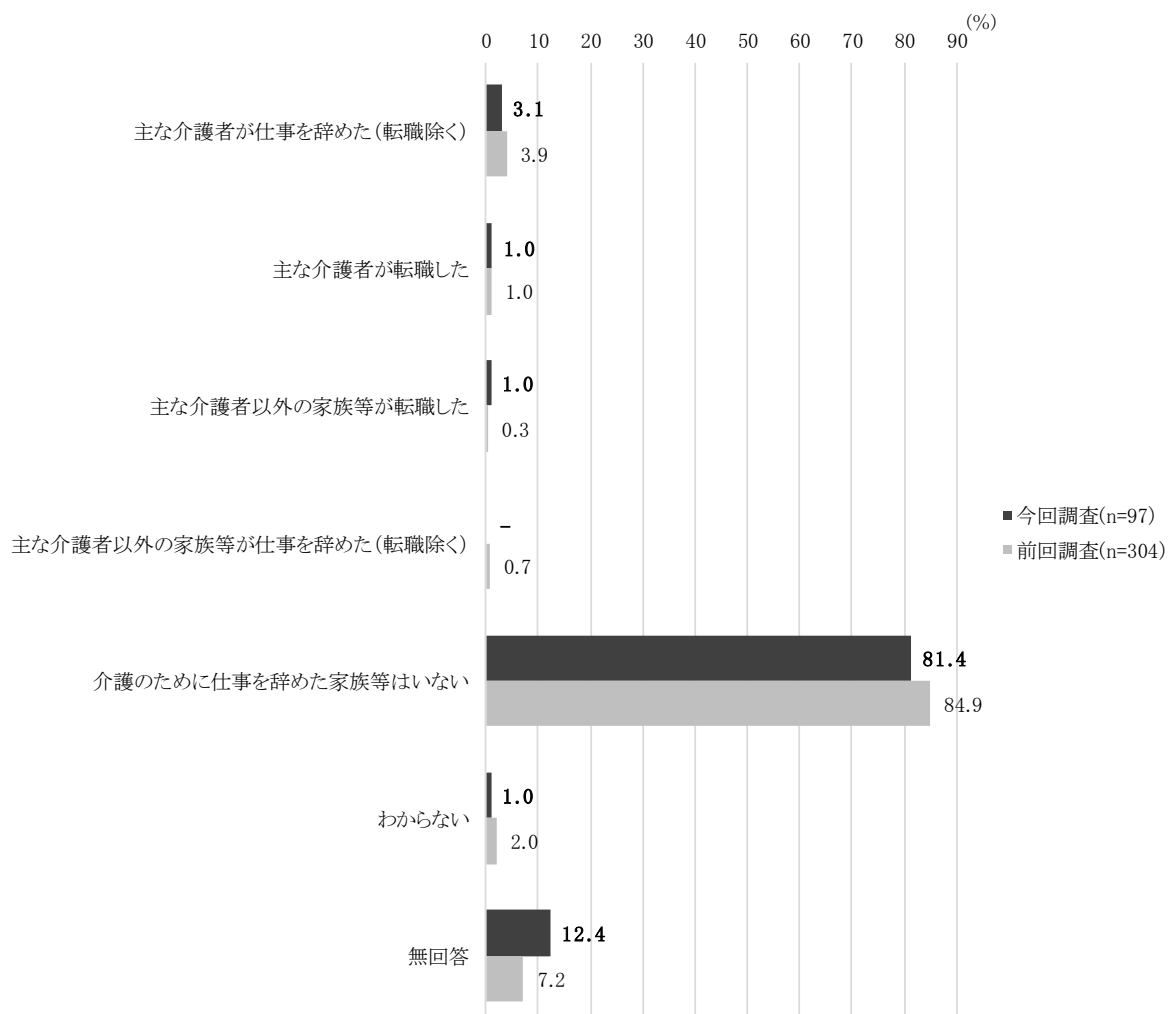
(1) 介護者の離職状況

A票 問7 ご家族やご親族（家族等）で、ご本人（認定調査対象者）の介護を主な理由として過去1年の間に仕事を辞めた方はいますか。

※自営業や農林水産業のお仕事を辞めた方を含みます。

（現在働いているかどうかや現在の勤務形態は問いません）（複数選択可）

- ▶家族や親族の過去1年間の離職状況 は、「介護のために仕事を辞めた家族等はいない」が81.4%と最も高く、次いで、「主な介護者が仕事を辞めた（転職除く）」が3.1%、「主な介護者が転職した」「主な介護者以外の家族等が転職した」ともに1.0%となっている。
- ▶前回調査と比べると、特筆すべき差はみられなかった。



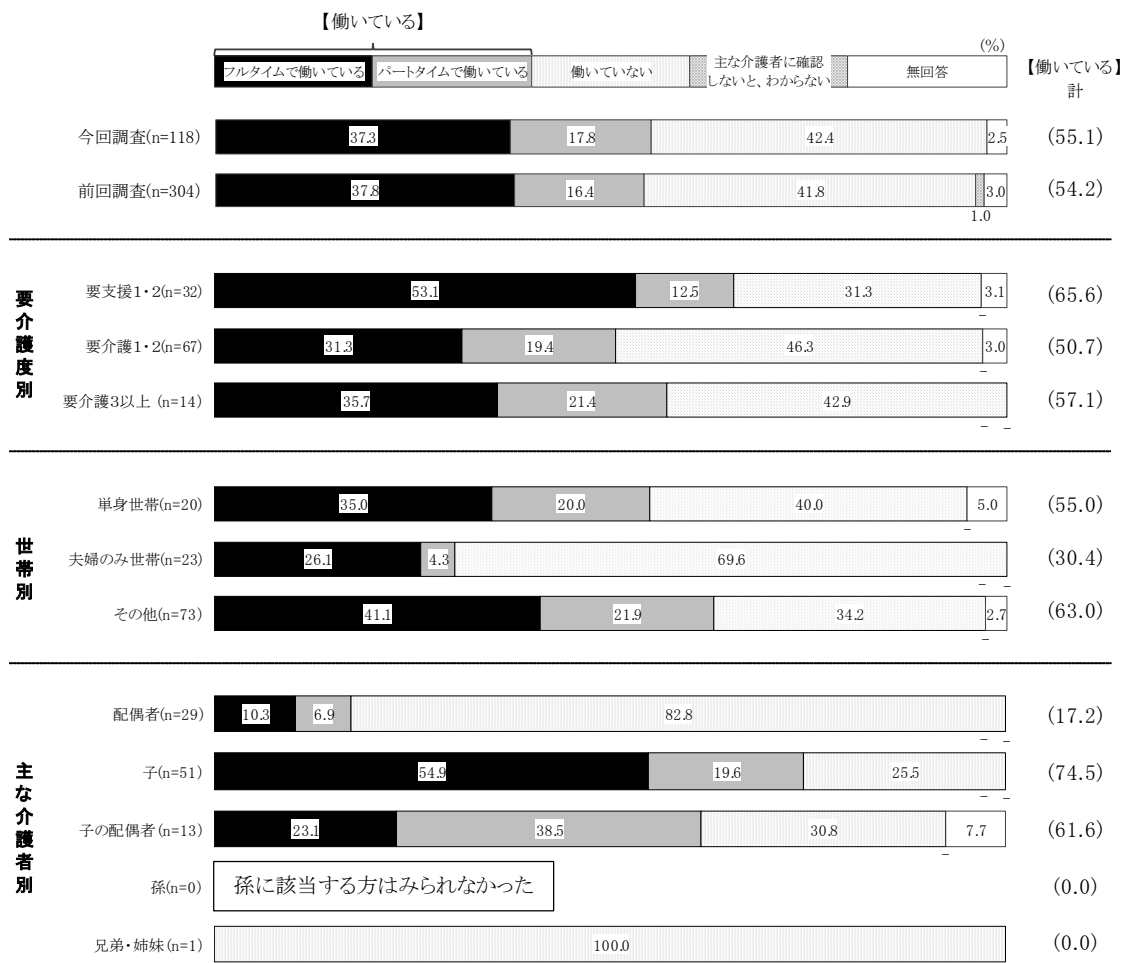
▶要介護度別でみると、特筆すべき差はみられなかった。

		(%)							
		n=	主な介護者が仕事を辞めた (転職除く)	主な介護者が転職した	主な介護者以外の家族等が転職した	主な介護者以外の家族等が仕事を辞めた (転職除く)	介護のために仕事を辞めた家族等はいない	わからない	無回答
全体		97	3.1	1.0	1.0	0.0	81.4	1.0	12.4
要介護度別	要支援1・2	21	-	-	4.8	-	85.7	-	9.5
	要介護1・2	60	5.0	1.7	-	-	83.3	1.7	8.3
	要介護3以上	12	-	-	-	-	83.3	-	16.7

(2) 主な介護者の方の現在の勤務形態

B票 問1 主な介護者の方の現在の勤務形態について、ご回答ください。(1つを選択)

- ▶ 主な介護者の現在の勤務形態は、「働いていない」が 42.4%と最も高く、次いで、「フルタイムで働いている」が 37.3%、「パートタイムで働いている」が 17.8%となっている。また、【働いている】（フルタイムで働いている+パートタイムで働いている）は、55.1%となっている。
- ▶ 前回調査と比べると、特筆すべき差はみられなかった。
- ▶ 要介護度別でみると、『要支援1・2』は「フルタイムで働いている」が、『要介護1・2』は「働いていない」の割合が他の要介護度よりも高くなっている。また、要介護度が重くなるにつれて「パートタイムで働いている」の割合が高くなっている。
- ▶ 世帯別でみると、『夫婦のみ世帯』は「働いていない」が、『その他』は「フルタイムで働いている」の割合が他の世帯よりも高くなっている。
- ▶ 主な介護者別でみると、『配偶者』は「働いていない」が、『子』は「フルタイムで働いている」の割合が高く、また、「子」は【働いている】が他の主な介護者よりも高くなっている。



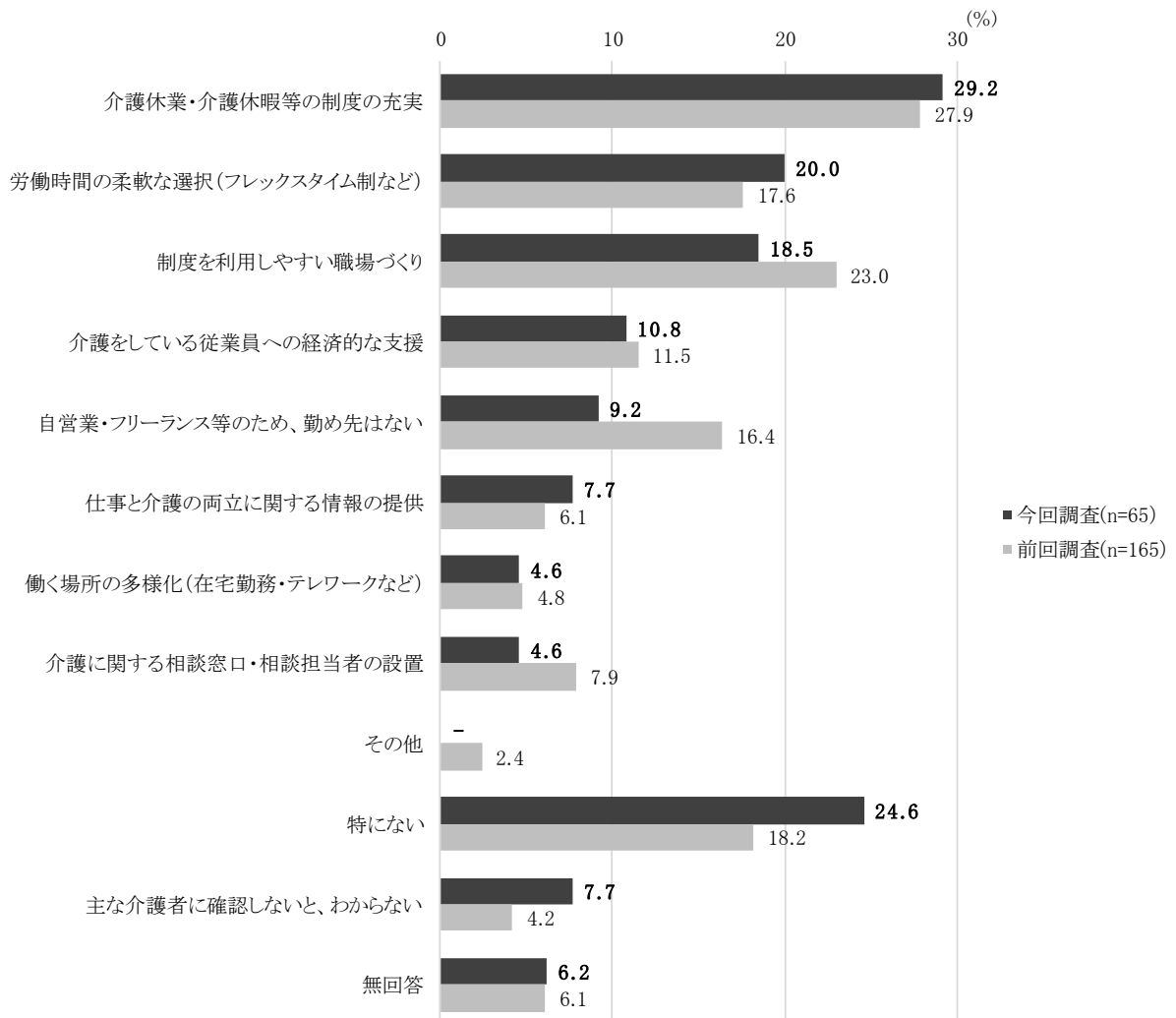
(3) 仕事と介護の両立のために希望する支援

【問1で「1.」「2.」と回答した方にお伺いします。】

B 票 問3 主な介護者の方は、勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか。(3つまで選択可)

▶仕事と介護の両立に効果があると思う勤め先からの支援は、「介護休業・介護休暇等の制度の充実」が29.2%と最も高く、次いで、「労働時間の柔軟な選択（フレックスタイム制など）」が20.0%、「制度を利用しやすい職場づくり」が18.5%となっている。

▶前回調査と比べると、「自営業・フリーランス等のため、勤め先はない」の割合が前回から7.2ポイント低下している。



- ▶要介護度別でみると、要介護度が重くなるにつれて「介護休業・介護休暇等の制度の充実」の割合が低く、「労働時間の柔軟な選択（フレックスタイム制など）」の割合は高くなっている。
- ▶世帯別でみると、『単身世帯』は「介護休業・介護休暇等の制度の充実」が、『夫婦のみ世帯』は「労働時間の柔軟な選択（フレックスタイム制など）」「制度を利用しやすい職場づくり」「自営業・フリーランス等のため、勤め先はない」などの割合が他の世帯よりも高くなっている。
- ▶介護者の就労状況別でみると、『フルタイムで働いている』は「介護休業・介護休暇等の制度の充実」「制度を利用しやすい職場づくり」の割合がパートタイムで働いているよりも高くなっている。

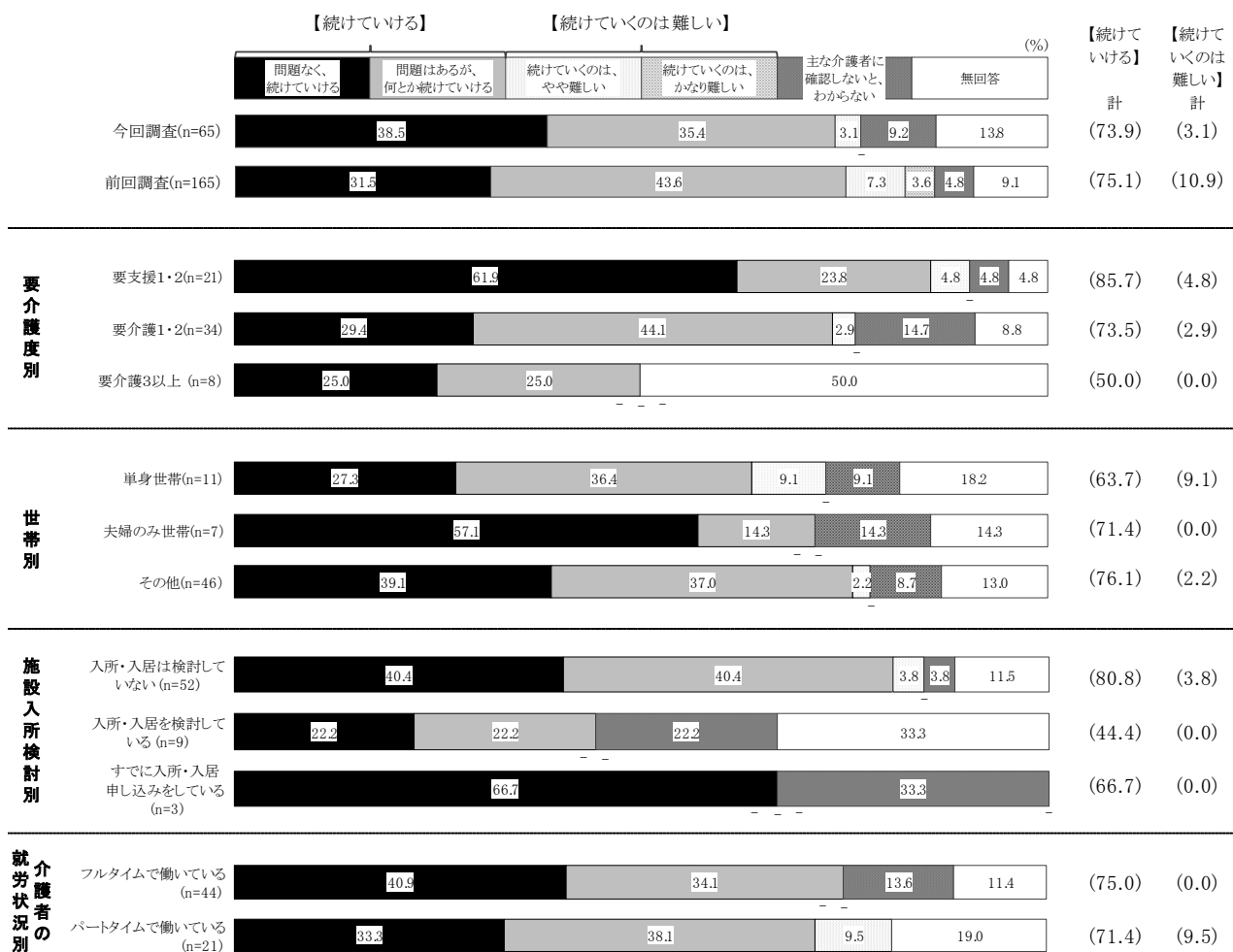
		n=	の介護休業・介護休業等の制度	労働時間の柔軟な選択（フレックスタイム制など）	制度を利用しやすい職場づくり	介護休業・介護休暇等の制度の充実	労働時間の柔軟な選択（フレックスタイム制など）	制度を利用しやすい職場づくり	自営業・フリーランス等のため、勤め先はない	仕事と介護の両立に関する情報提供	働く場所の多様化（在宅勤務・テレワークなど）	介護に関する相談窓口・相談担当者	その他	特になし	主な介護者に確認しない	無回答
全体		65	29.2	20.0	18.5	10.8	9.2	7.7	4.6	4.6	-	24.6	7.7	6.2		
要介護度別	要支援1・2	21	33.3	14.3	28.6	4.8	9.5	9.5	4.8	-	-	33.3	4.8	-		
	要介護1・2	34	29.4	20.6	17.6	11.8	11.8	8.8	2.9	5.9	-	17.6	11.8	5.9		
	要介護3以上	8	25.0	25.0	-	25.0	-	-	-	12.5	-	25.0	-	25.0		
世帯別	単身世帯	11	36.4	9.1	9.1	9.1	-	18.2	9.1	-	-	18.2	9.1	9.1		
	夫婦のみ世帯	7	14.3	28.6	28.6	-	28.6	-	-	-	-	14.3	14.3	-		
	その他	46	28.3	19.6	19.6	13.0	8.7	6.5	4.3	6.5	-	28.3	6.5	6.5		
介護者の就労状況別	フルタイムで働いている	44	34.1	18.2	22.7	9.1	6.8	6.8	2.3	4.5	-	25.0	11.4	2.3		
	パートタイムで働いている	21	19.0	23.8	9.5	14.3	14.3	9.5	9.5	4.8	-	23.8	-	14.3		

(4) 今後の就労意向

【問1で「1.」「2.」と回答した方にお伺いします。】

B 票 問4 主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけそうですか。(1つを選択)

- ▶ 今後も働きながら介護を続けていけるかは、「問題なく、続けていける」が38.5%と最も高く、次いで、「問題はあるが、何とか続けていける」が35.4%、「主な介護者に確認しないと、わからない」が9.2%となっている。また、【続けていける】(問題なく、続けていける+問題はあるが、何とか続けていける)は、73.9%、【続けていくのは難しい】(続けていくのは、やや難しい+続けていくのは、かなり難しい)は、3.1%となっている。
- ▶ 前回調査と比べると、【続けていくのは難しい】の割合が前回から7.8ポイント低下している。
- ▶ 要介護度別でみると、要介護度が重くなるにつれて「問題なく、続けていける」の割合が低くなっている。
- ▶ 世帯別でみると、『単身世帯』は「問題はあるが、何とか続けていける」が、『夫婦のみ世帯』は「問題なく、続けていける」の割合が他の世帯よりも高くなっている。
- ▶ 施設入所検討別でみると、『入所・入居は検討していない』は【続けていける】の割合が高くなっている。
- ▶ 介護者の就労状況別でみると、『フルタイムで働いている』『パートタイムで働いている』ともに【続けていける】が約7割と高くなっている。



介護予防・日常生活圏域ニーズ調査
在宅介護実態調査
調査結果報告書【概要版】

令和8年6月

米沢市 健康福祉部 高齢福祉課

〒 992-8501 山形県米沢市金池 5-2-25

TEL 0238-22-5111（内線 3901） FAX 0238-21-1600
